WRS-KBR エコノ見分録 取扱説明書

V4.01

watanabe 渡辺電機工業株式会社

1. はじめに

このたびは「エコノ見分録(WRS-KBR)」をご利用いただきありがとうございます。

「エコノ見分録(WRS-KBR)」(以下、本ソフトウェア)は、弊社エネルギー監視モジュールにおける計測デ ータの簡単見える化を実現したソフトウェアです。

本取扱説明書は、本ソフトウェアを使用していただくための環境、インストール手順、および操作方法を 記述したものです。

本ソフトウェアを正しく末永くご使用いただくために、ご使用前に必ずお読みください。

⚠注意·免責事項

- 本ソフトウェアは、省エネのための「見える化」を目的としています。
 本体側のシステムの誤動作、計測タイミングのずれ等により、計測データは実際の値と異なる場合があります。表示データは保証いたしかねます。
- 2) 本ソフトウェアは省エネ目的の自主管理用のため、課金目的には利用できません。
- 3) 本ソフトウェアは弊社製品(後述)専用のソフトウェアです。その他の製品のデータは扱えませんのでご了承く ださい。
- 4) 安定運用のために定期的なパソコンの再起動を推奨します。
- 5) ご使用前に、モジュール本体にて各モジュールの IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定していただく必要があります。 設定方法については、各モジュールの取扱説明書や巻末付録「11-1. LAN モジュールの IP アドレス設定」を ご覧ください。
- 6) WKM・WKD・WCD・WRMC はモジュール側で定格設定をします。設定方法については、各モジュールの取扱 説明書をご覧ください。

1-1. 機能概要

表 1.1 機能概要

機能	概要		
蓄積データ収集	・蓄積サンプリング/収集間隔:5分/30分選択(モジュールごとの		
	指定はできません)		
	・蓄積チャンネル 256ch 固定。(ただし、WTM-DMD6V は 128ch)		
	・WTM-DMD6V のデマンド値収集		
	・本ソフトウェア内に最長5年間のデータを保持		
グラフ表示	·日報(5分/30分/60分)、月報、年報		
	・料金表示、CO2 表示(ともに簡易計算で表示します)		
	・原単位表示(5 分データは表示しません)		
	・デマンド値表示(5 分データ、60 分データは表示しません)		
	・ポイント別/グループ別		
	 ・最大 2 軸単位グラフ表示 		
帳票表示	・日報(5分/30分/60分)、月報、年報		
	・料金表示、CO2 表示(ともに簡易計算で表示します)		
	・原単位表示(5 分データは表示しません)		
	・デマンド値表示(5 分データ、60 分データは表示しません)		
	・ポイント別/グループ別		
	·合計值、最大值、最小值、平均值、負荷率表示		
CSV 入出力	・ポイント別の CSV 入力		
	・ポイント別/グループ別の CSV 出力		
モジュール設定	・モジュール登録/変更/削除 最大 100 台		
ポイント設定	・ポイント設定(蓄積設定)		
	ポイントは最大 300 ポイント(非アクティフポイント**を含む)		
	ただし、1 台の WJM、WTM-PW に設定できるポイントは 256 ボイ		
	ントまでです。(WTM-DMD6V は 128 ボイントまで)		
データメンテナンス	・バックアップ		
複数クライアント対応	・最大クライアント数 5 台		
	・クライアントは閲覧のみ(設定、収集などは不可)		
モンユール時刻補止	・100:00」の蓄積ナータ収集時、サーハーPCと時刻同期し、モンユ		
	(WIM-DMD6V の時刻補正は、サーハーPG/NIP サーハーのいう		
ての供認白	れにより時刻補止するか迭状)		
その他設定	ト記、説明かないものはサーハーフロクラムのみの機能です。 - ガループ訳中		
	・グルーン設定		
	・ノ × ノト 政化 - カニイマ、小 弥宁(カニイマ、小プログニノ の な)		
	「フライテノト設定(フライテノトノロクラムのの)		
	"于世政化		
	「塚児政化」		
	4.11200月1日な小() ハ 、03よい) ノイノンドノロノノム)		
	・デマンドロノジェー ・デマンドログ会路(サーバー おとびカライマントプログラム)		

※1 非アクティブポイントとは、モジュール削除時、もしくはポイント削除時に過去データを残し収集を行っていな いポイントのことをさします。

目次

1.	はじめに	1
	1-1. 機能概要	2
2	特長	6
۲.	19.2	06
	2.1. 行及の似安	0 7
	2 2. アハナム (構成) 2-2-1 サーバーとクライアントについて	
	2-3. 関連文書	9
3.	導入手順	11
4.	保証	12
	4-1. 責任の制限	
	4-2. 第三者の使用について	12
5.	動作環境	13
	5-1. 動作環境	13
	5-2. 対応モジュールー覧	14
6.	インストール・アンインストール	15
	6-1. インストール手順	15
	6-1-1. インストールファイルの解凍	15
	6-1-2. インストーラーの起動	15
	6-1-3. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express インストール(サーバーのみ)	16
	6-1-4. エコノ見分録インストール	17
	6-2. アンインストール手順	18
	6-2-1. エコノ見分録のアンインストール	
	6-2-2. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express のアンインストール(サーハーのみ)	20
7.	起動と終了	27
	7-1. ソフトウェアの起動(管理者として実行)	27
	7-1-1. 初回起動時	28
	7−1−2.2回目以降の起動時	33
	7-2. ソフトウェアの終了	34
8.	登録·設定	36
	8-1. 基本設定(サーバーのみ)	36
	8-1-1. 設定内容	36
	8-1-2. 収集時間について 	37
	8-1-3. 初回起期時の基本設定	
	8 ⁻ 1 ⁻ 4. 設足伖の基本設正	
	o-z. モノユール豆球・モンユール設定(リーハーのみ) g-2-1 エジュール設定	40 40
	υ ζ ι. ビノユ フロスル	40 Л 1
	0 Z Z. LON Eフユール安録 8-2-3 I ON モジュール登録	
	8-2-4 モジュール変更/再登録	
	3-2-5. モジュール交換	

	8-2-6. 設定項目一覧	54
	8-2-7. モジュール削除	56
	8−2−8. 定格設定	57
	8-2-9. ポイント設定	73
	8-2-10. デマンド設定	79
	8-3. 環境設定	93
	8-3-1.環境設定(サーバーのみ)	93
	8-3-2. クライアント設定(クライアントのみ)	94
	8-4. 表示設定(サーバーのみ)	95
	8-4-1. グループ設定	95
	8-4-2. 原単位設定	97
	8-4-3. 生産量設定	99
	8-4-4. 換算設定	
	8-4-5. 単位設定	102
	8-5. ヘルプ	
	8-5-1. ヘルプタブ	
	8-5-2. メニューウィンドウ(サーバーのみ)	104
	8-5-3. 取扱説明書	105
	8-6. オプション	106
	8-6-1. バージョン	106
	8-6-2. イベントログ(サーバーのみ)	107
	8-7. メンテナンス(サーバーのみ)	109
	8-7-1. バックアップ	109
	8-7-2. リストア	111
	8-7-3. CSV 入力	113
	8−7−4. 補間	115
	8-7-5. 非アクティブポイント削除	117
	8-7-6. 非アクティブポイント引継ぎ	118
	8-7-7. 基本設定	119
	8-8. 印刷	121
9.	グラフ・帳票表示	
		123
	9-2 グラフ表示	124
	9-2-1 表示グラフ形式	
	9-2-2 最新データを表示	
	9-2-3 グラフ操作	
	9-3. 帳票表示	
	9-3-1 最新データを表示	
	9-4. CSV 出力	
	9-4-1. CSV ファイルフォーマット	
	9-5. デマンドログ	
	9-5-1. デマンドログ表示	
	9-5-2. デマンドログの保存について	
	9-5-3. デマンドログ内容	
10.	クライアント	131
	10-1. 導入手順	131

10-2. ソフトウェアの起動	
10-2-1. 初回起動時	
10-2-2. クライアント設定	
11. 付録	
11-1. LAN モジュールの IP アドレス設定	
11-1-1. LAN モジュールの IP アドレスを設定する前に	
11-1-2. WJM の IP アドレスを設定	
11−1−3. WTM の IP アドレスを設定	
11-2. LAN モジュールの IP アドレス/サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ設定変『	更143
11-2-1. WJM の場合	
11-2-2. WTM-PW の場合	
11-2-3. WTM-DMD6V の場合	
11-3. NTP サーバー設定の確認(手動時刻補正)方法	
11−3−1. NTP サーバー設定確認および手動時刻補正手順	
11−4. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express の確認方法	
11-4-1. コントロールパネル	
11-4-2. Microsoft SQL Server 2012 Express の確認	
11-5. クライアントを使用するためのサーバー設定	
11-5-1. 接続規則を設定	
11-5-2. ファイアウォールの無効設定	
11-6. TELNET 有効設定	
11-6-1. プログラム選択	
11−6−2. Windows 機能の有効化または無効化選択	
11-6-3. Telnet クライアント選択	
11-7. ソフトウェアのアップデート	
11-7-1. エコノ見分録アンインストール	
11-7-2. エコノ見分録インストール	
11-8. データベースを出荷状態に戻す(サーバーのみ)	
11-8-1. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express のアンインストール	
11-8-2. エコノ見分録アンインストール	
11-8-3. データベースファイル削除	
11-8-4. インストールファイルの解凍	
11-8-5. インストーラーの起動	
11-8-6. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express インストール	
11-8-7. エコノ見分録インストール	
11-9. トラブルシューティング	
11-9-1. Windows10 で設定値を入力中に画面がフリーズする	

· Core™i3-2310M は米国 Intel 社の登録商標です。

・ LON は米国 Echelon 社の登録商標です。

Microsoft および、Microsoft SQL Server 2012 Express、Microsoft SQL Server 2019 Express、 Windows8.1、Windows10、Windows11、Excel は米国 Microsoft 社の登録商標です。

[・] Adobe Reader 及び Acrobat Reader は米国アドビシステムズ社の登録商標です。

[•] MODBUS®は AEG Schneider Automation International 社の商標または登録商標です。

2. 特長

2-1. 特長の概要

本ソフトウェアには下記の特長があります。

- (1) 簡単登録、簡単設定
 メニューウィンドウ(右図)に表示される順番にしたがって操作することで簡単に初期設定ができます。
- (2) 見やすいグラフ・帳票画面表示
 - グループに設定したポイントデータを大きなグラフ画面で見ることができます。

電力量などの積算データは積層棒グラフ、デマンドデータは棒グラフ、その他の瞬時データは折れ線グラフで表示します。 (積層棒グラフを表示する場合は、データを合計値に設定します) 帳票画面ではグループ内のすべてのポイントデータを数値で一覧できます。

合計値、最大値、最小値、平均値、負荷率も自動で計算されます。

(3) 簡単操作

リボンインターフェースを採用し、画面の切り替えがスムーズにできます。 表示データを日報、月報、年報へ切り替える操作もワンタッチです。



画面 2.1 メニューウィンドウ



- 1) 本ソフトウェアをお使いいただく前に、モジュール本体にて各モジュールの IP アドレス、サブネットマスク、デ フォルトゲートウェイを設定していただく必要があります。設定方法については各モジュールの取扱説明書を ご覧ください。
- 2) モジュール本体にて設定する際、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ以外の設定は行わな いでください。本ソフトウェアが正常に動作しない可能性があります。
- すでに Microsoft SQL Server がインストールされている場合は、本プログラムをインストールする前にアンインストールしてください。アンインストールしない場合、本プログラムが正常に動作しないことがあります。 Microsoft SQL Server の確認方法については「11-4. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express の確認方法」をご覧ください。

2-2. システム構成

本ソフトウェアが構築できるシステム構成は下図の通りです。



図 2.1 システム構成

2-2-1. サーバーとクライアントについて

本ソフトウェアにはサーバープログラムとクライアントプログラムがあります。 1 台のパソコンにクライアントとサーバーをインストールしないでください。

1. サーバープログラム

サーバープログラム(以下、サーバー)はモジュールと接続し、設定やデータの閲覧を行います。 同ーネットワーク内で使用しているモジュールを2台のパソコン(サーバー)から使用することはでき ません。

2. クライアントプログラム

クライアントプログラムはサーバープログラムと接続し、サーバー内に蓄積されたデータの閲覧を行います。

クライアントプログラム(以下、クライアント)はサーバーとの接続が必要となり単独では動作しません。 またクライアントはデータの閲覧のみとなり、設定等はサーバーから行っていただく必要があります。 > サーバー1 台につきクライアント5台までの接続が可能です。

3. 機能比較

サーバーとクライアントの機能比較は下表のとおりです。

機能	サーバー	クライアント
蓄積データ収集	0	×
モジュール時刻補正	0	×
グラフ表示	0	0
帳票表示	0	0
CSV 出力	0	0
CSV 入力	0	×
基本設定	0	×
クライアント設定	×	0
モジュール設定	0	×
定格設定	0	×
ポイント設定	0	×
単位設定	0	×
デマンド設定	0	×
グループ設定	0	×
原単位設定	0	×
料金/CO2 換算設定	0	×
バックアップ	0	×
リストア	0	×
補間	0	×
印刷	0	0
イベントログ参照	0	×
デマンドログ参照	0	0
バージョン	0	0
取扱説明書表示	0	0
メニューウィンドウ	0	×

表 2.1 クライアント/サーバー機能比較一覧

2-3. 関連文書

本ソフトウェアに対応するモジュールの取扱説明書は以下の通りです。

分類	シリーズ	機種名	文書名	
Web 対応エネルギー	WTM-PW	WTM-PW6LD-	WTM-PW6L□-□□A□00 取扱説明書(設置・設定編)	
監視モジュール				
BEMS 対応デマンド	WTM-DMD6V	WTM-DMD6V	WTM-DMD6V 取扱説明書	
コントローラ				
ジョイントモジュール	WJM□	_	WJMロジョイントモジュールメインユニット取扱説明書	
	WJF	PA2、PA34	WJF-PA口取扱説明書(機種別)	
		PE4	WJF-PE4 取扱説明書(機種別)	
		AI16	WJF-AI16 取扱説明書(機種別)	
		RI8	WJF-RI8 取扱説明書(機種別)	
		DO16	WJF-DI1605 取扱説明書(機種別)	
			WJF-DI1624 取扱説明書(機種別)	
		DI16	WJF-DO16R 取扱説明書(機種別)	
			WJF-DO16T 取扱説明書(機種別)	
		IZ8	WJF-IZ8 取扱説明書(機種別)	

表 2.2 モジュール取扱説明書

WTM-DMD6Vには下記のスレーブモジュールが接続できます。

表 2.3 WTM-DMD6V 接続スレーブモジュール取扱説明書

機種名	文書名
WMS-PE6N	WMS-PE6N 取扱説明書
WMS-PE1N	WMS-PE1N 取扱説明書

WJM には下記の LON モジュールが接続できます。

表	2.4	WJM	接続	LON	モジュー	ル取扱	説明書
---	-----	-----	----	-----	------	-----	-----

シリーズ	機種名	文書名
WRBT	WRBT-AT1DS	WRBT-AT1,AT2,AT4,AT8 取扱説明書(機種別)
	WRBT-AT2DS	
	WRBT-AT4DS	
	WRBT-AT8DS	
	WRBT-AT1R	WTBT-AT1R口,AT2R口取扱説明書(機種別)
	WRBT-AT2R	
	WRBT-AR1DZ	WRBT-AR1,AR2,AR4,AR8 取扱説明書(機種別)
	WRBT-AR1DS	
	WRBT-AR2DS	
	WRBT-AR4DS	
	WRBT-AR8DS	
	WRBT-DT4TR	WRBT-DR4,DR8,DR16 取扱説明書(機種別)
	WRBT-DT8TR	
	WRBT-DT16TR	
	WRBT-DR4TR	WRBT-DR4,DR8,DR16 取扱説明書(機種別)
	WRBT-DR8TR	
	WRBT-DR16TR	
	WRBT-DR4RY	
	WRBT-DR8RY	
	WRBT-DR16RY	

シリーズ	機種名	文書名
	WRBT-PI2T	WRBT-PI2,PI4,PI8 取扱説明書(機種別)
	WRBT-PI4T	
	WRBT-PI8T	
WKD	WKD-PA34T	リアルリンク WKD-PA34 形三相 4 線電力監視モジュール取扱説明書
	WKD-PA34TM	リアルリンク WKD-PA34TM 三相 4 線電力監視モジュール取扱説明書
	WKD-PA34F	リアルリンク BALON モジュール WKD-PA34 形三相 4 線電力監視モジュ
		ール取扱説明書
	WKD-PA34FM	リアルリンク BALON モジュール WKD-PA34FM 三相 4 線電力監視モジュ
		ール取扱説明書
WRMP	WRMP-PA12T	リアルリンク WRMP シリーズ 2 回路電力監視モジュール取扱説明書
	WRMP-PA13T	
	WRMP-PA33T	
	WRMP-PALPT	
	WRMP-PA12F	リアルリンク BALON モジュール WRMP シリーズ 2 回路電力監視モジュ
	WRMP-PA13F	ール取扱説明書
	WRMP-PA33F	
	WRMP-PALPF	
WRBC	WRBC-DI16F	WRBC-DI16 デジタル入力モジュール取扱説明書
	WRBC-MAI8F	WRBC-MAI8F アナログ、測温抵抗体入力モジュール取扱説明書
	WRBC-RI8F	WRBC-RI8F 測温抵抗体入力モジュール取扱説明書
	WRBC-AI8F	WRBC-AI8F アナログ入力モジュール取扱説明書
WRMC	WRMC-PA12T	リアルリンク WRMC シリーズ小形電力監視マルチモジュール取扱説明書
	WRMC-PA13T	
	WRMC-PA33T	
	WRMC-PA34T	
	WRMC-PA12F	BALON モジュール WRMC シリーズ小形電力監視マルチモジュール取扱
	WRMC-PA13F	説明書
	WRMC-PA33F	
	WRMC-PA34F	
	WRMC-PE12T	リアルリンクWRMCシリーズ(M口)小形電力監視マルチモジュール取扱
	WRMC-PE13T	説明書
	WRMC-PE33T	
WCD	WCD-PA12T	リアルリンク WCD シリーズコンパクト電力監視モジュール取扱説明書
	WCD-PA13T	
	WCD-PA33T	
	WCD-PA34T	
	WCD-PA12F	BALON モジュール WCD-PA コンパクト電力監視モジュール取扱説明書
	WCD-PA13F	
	WCD-PA33F	
	WCD-PA34F	
WKM	WKM-PAKTN	電力マルチメータ WKM-PA口口N シリーズ(液晶表示タイプ)取扱説明書
	WKM-PAKFN	
	WKM-PXNTN	電力マルチメータ WKM-PX口口N シリーズ デマンド・高調波計測対応
	WKM-PXNFN	(液晶表示タイプ)取扱説明書

3. 導入手順

本ソフトウェアを使用するための手順は下記のとおりです。 あらかじめご確認ください。(クライアントについては「10. クライアント」をご覧ください)



※ ページナンバーをクリックするとそのページにジャンプします。

4. 保証

4-1. 責任の制限

本製品の使用により、お客様または第三者が損害を受けた場合、あるいは弊社の予測できない製品の欠陥な どのため、お客様または第三者が被った損害およびいかなる間接的損害に対しても、弊社は責任を負いかねま すのでご了承ください。

4-2. 第三者の使用について

本製品は、弊社の事前の承認なしに、その全部または一部を譲渡、交換、転貸などによって第三者に使用させることは、固くお断り致します。

5. 動作環境

5-1. 動作環境

動作環境は以下の通りです。

表 5.1 動作環境

項目	要件
OS	Windows 8.1 Pro
	Windwos 10 Pro
	Windows 11 Pro
	※弊社では Windows 10 Pro Version1511、Windows 11 Pro Version21H2 にて
	動作確認を行っています
CPU	インテル® Core™i3-2310M プロセッサー 2.10GHz 以上
メモリ容量	4GByte 以上推奨
ディスク容量	80GByte 以上の空き
ディスプレイ	XGA1024×768 以上
タッチパネル	非対応
マウス	必須
キーボード	必須
LAN	有線のみ

⚠注意

すでに Microsoft SQL Server がインストールされている場合は、本プログラムをインストールする前にアンイン ストールしてください。アンインストールしない場合、本プログラムが正常に動作しないことがあります。 Microsoft SQL Server の確認方法については「11-4. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express の確認方法」 をご覧ください。

5-2. 対応モジュール一覧

本ソフトウェアは以下のモジュールに対応しています。

表 5.2 対応機種一覧				
分類	シリーズ	機種		
Web 対応エネルギー監視モジュール	WTM シリーズ	PW6LN、PW6LA※4		
BEMS 対応デマンドコントローラ		DMD6V%3		
MODBUS スレーブ	WMS シリーズ	PE1N、PE6N		
ジョイントモジュール	WJMロシリーズ	% 1		
	WJF シリーズ	PA2、PE4、PA34、AI16、RI8、DO16、DI16、IZ8		
LON モジュール	WRBT シリーズ	AT1DS、AT2DS、AT4DS、AT8DS、AT1R口、AT2R口、		
		AR1DZ、AR1DS、AR2DS、AR4DS、AR8DS、		
		DT4TR、DT8TR、DT16TR、DR4TR、DR8TR、DR16TR、		
		DR4RY、DR8RY、DR16RY、PI2T、PI4T、PI8T		
	WKD シリーズ	PA34T、PA34F、PA34TM、PA34FM		
	WRMP シリーズ	PA12T、PA13T、PA33T、PALPT、		
		PA12F、PA13F、PA33F、PALPF		
	WRBC シリーズ	DI16F、MAI8F、RI8F、AI8F		
	WRMC シリーズ	PA12T、PA13T、PA33T、PA34T、		
		PA12F、PA13F、PA33F、PA34F、		
		PE12T、PE13T、PE33T		
	WCD シリーズ	PA12T、PA13T、PA33T、PA34T、		
		PA12F、PA13F、PA33F、PA34F、		
	WKM シリーズ	PAKTN、PAKFN、PXNTN※2、PXNFN※2		

※1 本ツールでデマンド設定を行う場合は Ver.5.10 以降のデマンド監視制御機能付き(オプション)が必要です。 ※2 本ツールでの高調波要素はモジュールに設定されている次数/相/相間のデータを表示します。

※3 バージョン 2.00 以降の WTM-DMD6V はエコノ見分録バージョン 1.10 以降が必要です。

※4 バージョン 3.00 以降の WTM-PW6L口はエコノ見分録バージョン 3.00 以降が必要です。

6. インストール・アンインストール

本ソフトウェアのインストール手順、アンインストール手順を説明します。 なお、すべてのプログラムをインストールしますと、完了まで約 40 分かかることがあります。

⚠注意

- 1) 本ソフトウェアは「Administrator」権限のユーザーでログオンしてインストールしてください。
- LAN 通信を行いますので接続規則の設定をするか、ファイアウォールの設定を無効にしてください。 接続規則の設定方法は「11-5-1. 接続規則を設定」をご覧ください。 ファイアウォールを無効に設定する方法は「11-5-2. ファイアウォールの無効設定」をご覧ください。

6-1. インストール手順

本ソフトウェアおよび関連プログラムをパソコンにインストールします。インストールには「Administrator」の権限 が必要です。 サーバーをインストールするときにはサーバー用インストーラーをご使用ください。 クライアントをインストールするときにはクライアント用インストーラーをご使用ください。

インストール操作は次の手順で行ってください。

6-1-1. インストールファイルの解凍

ダウンロードした zip ファイルを解凍します。 zip ファイルを右クリックして、「すべて展開」をクリックします。 展開先の場所を聞いてきますので、十分に容量のある場所を指定して解凍してください。

6-1-2. インストーラーの起動

解凍したフォルダ内の Setup ファイルを右クリックし、「管理者として実行(A)…」をクリックして起動します。

(Windows の設定によって、Setup ファイルが Setup.exe と表示されることがあります)

サーバー用 ×:¥(解凍先フォルダ名)¥WRS-KBR¥Setup

―― 解凍先のドライブ名

クライアント用 ×:¥(解凍先フォルダ名)¥WRS-KBR_Client¥Setup

- 解凍先のドライブ名

「KBR.msi」を実行すると正常にインストールされません。ご注意ください。

6-1-3. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express インストール(サーバーのみ)

Microsoft SQL Server Express はサーバーだけにインストールされます。

ご使用の PC の OS によって、インストールされる SQL Server Express のバージョンが異なります。

以下では、SQL Server 2012 Express を例に説明いたします。

インストール中にコマンドプロンプト画面(黒い画面)が表示されますが閉じないようにご注意ください。インストール終了後に自動的に閉じます。

Microsoft SQL Server 2012 Express のインストール確認画面が表示されます。 [はい]ボタンをクリックしてください。

B	エコノ見分録	
エコノ見分録に	よSQL Server 2012 Expressが必要 ますか?	夏です。SQL Server 2012 Express
	a 3 N. 1	
_		
	itu(Y)	しいえ(N)

画面 6.1 インストール確認画面

インストール途中でいくつか画面が表示されます。インストールには時間がかかりますので、終了するまでしばらくお待ちください。

途中で指示が表示された場合はその指示に従ってください。

- 6-1-4. エコノ見分録インストール
 - 「エコノ見分録セットアップウィザードへようこそ」画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

ø		エコノ見分録		-	×	
エコノ見分	}録 セットアッフ	ブ <i>ウィ</i> ザードへ	ようこそ		Econe	,
インストーラ・	ーは エコノ見分録 を	(ンストールするため)	こ必要な手順を示し	ます。		
この製品は、 または一部を 注意ください。	著作権に関する法律 無断で複製したり、無	および国際条約により 期所で複製物を頒布す	リ保護されています。 「ると、著作権の侵害	。この製店 ぎとなりま	品の全部 すのでご	
		キャンセル	< 戻る(B)	次	^(N) >	
面 6.2	2「セット	アップウ	ィザード	<u>ک</u>	ようこ	1

② 下記の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックしインストールを開始してください。

.₽	エコノ見分録	_ 🗆 🗙
インストールの確認		Econo
エコノ見分録 をインストールする3	単備ができました。	
[次へ]をクリックしてインストール?	を開始してください。	
	キャンセル く夏	Ęる(B) 次へ(N) >

画面 6.3 インストール確認画面

「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」というメッセージが表示されることがあります。その場合は[はい]ボタンをクリックします。

③ しばらくしてインストールが完了すると次の画面が表示されます。 [閉じる]ボタンをクリックしてください。

プログラン エコノ見分録	- 🗆 🗙
インストールが完了しました。	Econo
エコノ見分録 は正しくインストールされました。	
終了するコは、【閉じる】をクリックしてください。	
Windows Update で、NET Framework の重要な更新があるかどうかを確認して	Kitin.
キャンセル 〈 戻る(B)	閉じる(C)

画面 6.4 インストール完了画面

6-2. アンインストール手順

本ソフトウェアをパソコンからアンインストールする場合は下記の手順で行います。

6-2-1. エコノ見分録のアンインストール

コントロールパネル コントロールパネルからアンインストール画面を表示します。 Windowsの表示設定によって、作業途中の画面が異なります。

1) 表示方法が「大きいアイコン」または「小さいアイコン」の場合

Windows の設定で、コントロールパネルの表示方法を「大きいアイコン」または「小さいアイコン」に設定してある場合、コントロールパネルを開いて、「プログラムと機能」をクリックします。

	オペアのついたロール パケル商日		
マアイル(E) 編集(E) 表示(V) ツーノ	9へてのコンドロール ハネル項目 ト	• •• - U - U - V - V - V - V - V - V - V - V	
コンピューターの設定を調整します		表示方法: 大きいア	マイコン •
	WIN (P 2)		*
トラブルシューティング	🂐 ネットワークと共有センター	📄 ಟರಿಶಿಣ	
パックアップと復元	パフォーマンスの情報とツール	🏹 フォルダー オブション	
フォント	同 プログラムと機能	📢 ホームグループ	
🛷 דָּלָד	ユーザー アカウント	◎ 位置センサーとその他のセン	サー =
● 音声認識	ug 🖉	管理ツール	
	🦉 個人設定	資格情報マネージャー	-
		📙 コンピュー	-9-

画面 6.5 プログラムと機能画面(表示方法:大きいアイコンの場合)

2) 表示方法が「カテゴリ」の場合

Windows 設定で、表示方法が「カテゴリ」に設定してある場合は、コントロールパネルの「プロ グラムのアンインストール」をクリックします。



画面 6.6 プログラムのアンインストール画面(表示方法:カテゴリの場合)

2. 本ソフトウェアを選択

「プログラムと機能」ダイアログの「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が開きますので、 「エコノ見分録」を探します。

「エコノ見分録」を右クリックすると、アンインストールメニューが表示されますので、「アンインストール (U)」を左クリックしてください。

127	プログラムと機能	- 🗆 🗙
🔄 🌛 🔹 🕈 🧱 « プログラム	▶ プログラムと機能 ♥ ℃ プログラムと機能の	検索・ク
 コントロール パネル ホーム インストールされた更新プログラムを 表示 Windows の機能の有効化または 無効化 	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アン たは [修復] をかりかします。	インストール]、[変更]、ま
	全理 ▼ アンインバトール 安更 修復 名前 ■ インテル® コントロール・センター ■ インテル® マネシント・エンジン コンポーネント ■ エコノ見分評 ■ ナンガリンド ■ アンゲンストール(U) ■ ソプラ Flick ● マボックリアト ■ プラインストール(U) ■ フラインストール(U) ■ フライ	IEE ・ ・ 発行元 Intel Corporation Watanabe Electric Indi キングリフト株式会社 株式会社ジャストシステム 株式会社ジャストシステム 株式会社ジャストシステム 株式会社ジャストシステム 株式会社ジャストシステム 株式会社ジャストシステム 株式会社ジャストシステム 株式会社ジャストシステム

画面 6.7 アンインストール画面

3. アンインストール

確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックしてください。

「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」というメ ッセージが表示されることがあります。その場合は[はい]ボタンをクリックしてください。

プログラムと機能
エコノ見分録 をアンインストールしますか?
□ 今後、このダイアログ ポックスを表示しない はい(Y) いいえ(N)

画面 6.8 アンインストール確認画面

本ソフトウェアがアンインストールされるまでしばらくお待ちください。

4. 環境設定ファイル削除

本ソフトウェアをアンインストールしてもエコノ見分録の環境設定ファイルは残ります。

次の場合には手動で削除を行ってください。

- 本ソフトウェアを完全にアンインストールしたい。
- クリーンインストールしたい(初期状態で本ソフトウェアを使用したい)。
- エコノ見分録サーバーとして使用していたパソコンをエコノ見分録クライアントとして使用したい。
- エコノ見分録クライアントとして使用していたパソコンをエコノ見分録サーバーとして使用したい。

エコノ見分録の環境設定ファイルは下記のフォルダに保存されています。 C:¥RialHost¥KBR¥

- RialHost フォルダ内の KBR 以外のフォルダは削除しないでください。(ほかのプログラムで使用 されている可能性があります)
- 本ソフトウェアがインストールされた状態で KBR フォルダを削除しないでください。削除すると本 ソフトウェアは動作しません。

6-2-2. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express のアンインストール(サーバーのみ)

Microsoft SQL Server Express 関連プログラムをアンインストールする場合は下記の手順で操作しま す。(クライアントではインストールされていません) 画面例では、SQL Server 2012 Express を使用しています。

Microsoft SQL Server 2012/2019 Express のアンインストールから説明します。

1. コントロールパネル

コントロールパネルを開いて、「プログラムのアンインストール」をクリックします。



画面 6.9 コントロールパネル

2. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express アンインストール

「プログラムと機能」ダイアログの「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が開きます。 「Microsoft SQL Server 2012/2019」を右クリックしたあと「アンインストールと変更」をクリックします。 (アンインストールの実行中、操作するウィンドウが他のウィンドウの裏に隠れている場合があります のでご注意ください)

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)		
コントロール パネル ホーム インストールされた更新プロ グラムを表示 Windows の機能の有効化また	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ は [修復] をクリックします。	ムを選択して [アンインストール]、	[変更]、また
は無効化	整理 ▼ アンインストールと変更		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ネットワークからプログラム	名前	発行元	インストー
をインストール	🥪 Microsoft Silverlight 4 SDK - 日本語	Microsoft Corporation	2013/05/0
	📑 Microsoft SQL Server 2008 R2 管理オブジェクト	Microsoft Corporation	2013/07/
	📑 Microsoft SQL Server 2008 セットアップ サポート ファ	Microsoft Corporation	2013/12/
	📑 Microsoft SQL Server 2008 セットアップ サポート ファ	Microsoft Corporation	2013/12/
	Microsoft SQL Server 2012	corporation	2013/12/
	Microsoft SQL Server 2012 (6 アンインストールと変	E(U) poration	2013/12/
	Microsoft SQL Server 2012 Native Client	Microsoft Corporation	2013/12/
	Microsoft SQL Server 2012 Setup (English)	Microsoft Corporation	2013/12/
	Microsoft SQL Server 2012 Transact-SQL Compiler Se	Microsoft Corporation	2013/12/
	Microsoft SQL Server 2012 Transact-SQL ScriptDom	Microsoft Corporation	2013/12/
	🔒 Microsoft SQL Server 2012 セットアップ (日本語)	Microsoft Corporation	2013/12/

画面 6.10 Microsoft SQL Server 2012 Express アンインストール実行画面 ※Windows11 をご使用の場合、「Microsoft SQL Server 2019」を選択してください。

ウィンドウが表示されますので、「削除」をクリックします。



画面 6.11 削除開始画面

完了しますと下記の画面が表示されます。 [OK]ボタンをクリックしてください。

1	SQL Server 2012 セットアップ	- 🗆 🗙
セットアップ サポート ルー	- <i>µ</i>	
セットアップ サポート ルールでは セットアップを続行する前に、エ	、SQL Server セットアップ サポート ファイルのインストール時に発生する可能性がある問題を特定します。 ラーを修正しておく必要があります。	
セットアップ サポート ルール	操作が完了しました。成功 7、失敗 0、警告 0、スキップ 0。	
	詳細の表示(S) >> 詳細しポートの表示(V)	再実行(R)
	ок	キャンセル

画面 6.12 セットアップ サポート ルール操作完了画面

3. インスタンスの選択

しばらくすると下記の「インスタンスの選択」画面が表示されます。

「機能を削除するインスタンス」に「KBR」が表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックして ください。

▶ 「KBR」と表示されていないときは、KBRを選択してから[次へ]ボタンをクリックしてください。

8		SQL Server 2012	2の削除		- 🗆 🗙
インスタンスの選択 変更する SQL Server のイ	シスタンスを指定します。				
インスタンスの選択 機能の選択 削除ルール 削除の準備完了 削除の進行状況 売了	削除する SQL Se 除〕を選択して [次 機能を削除するイン KBR インストール済みのイ	rver インスタンスを選択し へ] をグリックします。 ・スタンス: (ンスタンス:	ます。管理ツールと共有機	能のみを削除するに	は、【共有機能のみを削
	KBR	MSSQL11.KBR	相相 SQLEngine,SQLE	Express	7-332 11.0.2100.60
			< 戻る(旦) 次へ	(<u>N</u>) > = = + + >	セル ヘルプ

画面 6.13 インスタンスの選択画面

「機能の選択」画面が表示されますので、「すべて選択」をクリックしてチェックを入れ、[次へ]ボタンを クリックします。

8	SQL Server 2012 の削除	- • ×
機能の選択 このコンピューターにインストールさ をオンにしてください。	れている SQL Server 機能を以下に示します。機能を削除するには	ま、機能名の横にあるチェック ポックス
インスタンスの選択 機能の選択 開除ルール 開除の準備売了 開除の準備売了 売了	機能(E): KBR ☑ データペース エンジン サービス ☑ SQL Server レブリケーション 共有機能 ☑ SQL クライアント接続 SDK 再適布可能な機能	説明(<u>D</u>):
l	9へ(連折(b)) 9へ(連折能除(U)) < 戻る(B)	次へ(N) > キャンセル ヘルブ

画面 6.14 機能の選択画面

しばらくして処理が完了すると下記の画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

8	SQL Server 2012 の削除	- • ×
削除ルール アンインストール処理がブロックされ	れるかどうかを判断するために、ルールを実行しています。詳細については、[ヘルプ] をグックしてください。	
インスタンスの選択 機能の選択 剤除の進行 式況 剤除の進行式況 売了	操作が完了しました。成功 2. 失敗 0. 警告 0. スキップ 0. 詳細の表示(S) >> 詳細レポートの表示(V)	再実行(R)
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	~JJJ

画面 6.15 削除ルール操作完了画面

4. 削除開始

「削除の準備完了」画面が表示されます。「削除」ボタンをクリックしてください。

8	SQL Server 2012 の削除 - ロ ×
削除の準備完了 ^{削除する SQL Server 2012 の}	機能を確認します。
インスタンスの選択 機能の選択 削除リール 削除の場信プ了 削除の違何状況 売了	SQL Server 2012 の削除の準備売了: ● 敬夏 - エディション: Express - アラシコ: Uninstall - 機能 - 使能 - データベース エンジン サービス - SQL Server レブパケーション - SQL Server レブパケーション - SQL Forwser - SQL 5/45- - SQL 5/45-
	< 戻る(B) 削除(R) キャンセル ヘルプ

画面 6.16 削除の準備完了画面

削除の進行状況が表示されます。 しばらくすると下記の画面が表示され、アンインストールが完了します。 [閉じる]ボタンをクリックしてください。

5	SQL Server 2012	の削除 - ロ ×
完了 SQL Server 2012 の消	1除が正常に完了しました。	
インスタンスの選択	セットアップ操作または実行可能な次の手順に	関する情報(I):
「城市ビリノ建立へ	機能	状態
削除ルール	🔗 データベース エンジン サービス	成功
削除の準備元「	📀 SQL Server レプリケーション	成功
削除の進行状況	SQL Browser	成功
	載要ログ ファイルの保存先: C:¥Program Files (x86)¥Microsoft SC ¥Summary Junya-PC 20130904 1013	▶L_Server¥110¥Setup_Bootstrap¥Log¥20130904_101345 \45.txt
		閉じる ヘルプ

画面 6.17 アンインストール完了画面

Microsoft SQL Server 2012 Native Client アンインストール
 Microsoft SQL Server 2012 Native Client をアンインストールします。
 「Microsoft SQL Server 2012 Native Client」を右クリックしたあと「アンインストール」をクリックします。

			×
	ネル ▶ プログラム ▶ プログラムと機能 🔹 😽 プログラ	うムと機能の検索	P
ファイル(F) 編集(E) 表示(V)	ツール(T) ヘルプ(H)		
コントロール パネル ホーム インストールされた更新プロ	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して	[アンインストール]、[3	5
グラムを表示 Windows の機能の有効化また は無効化	更]、または[修復]をクリックします。 整理 マ アンインストール 変更 修復	8== 🗸	0
ネットワークからプログラム をインストール	名前 Microsoft SkyDrive Microsoft SQL Server 2008 R2 管理オブジェクト Microsoft SQL Server 2008 R2 管理オブジェクト Microsoft SQL Server 2012 Native Client Microsoft SQL Server 2012 Setup (English Microsoft SQL Server 2012 Transact-SQL Microsoft SQL Server 2012 Transact-SQL Microsoft SQL Server 2012 Transact-SQL Microsoft Sync Framework Runtime v1.0 SP1 (x64) ja Microsoft Sync Framework Sol v1.0 SP1 (x64) ja Microsoft Sync Framework Services v1.0 SP1 (x64) ja Microsoft Corporation 製品/(-フョン: 11.0.2100.69	発行元 Microsoft Corporation Microsoft Corporation Microsoft Corporation th Corporation th Corporation th Corporation Microsoft Corporation Microsoft Corporation Microsoft Corporation Microsoft Corporation Microsoft Corporation Microsoft Corporation	√> ^ 201:

画面 6.18 アンインストール実行画面

アンインストールの確認が表示されますので、[はい]ボタンをクリックしてください。

▷ 「次のプログラムにこのコンピューターに対するソフトウェアの更新を許可しますか?」というメッセージが表示されることがあります。その場合は[はい]ボタンをクリックしてください。

プログラムと根		
Microsoft SQL Server 2012 Nativ	e Client をアンイン	ストールしますか?
□ 今後、このダイアログ ボックスを表示しない	(\$U)(Y)	เนเสิ(N)
画面 6.19 実行	亍開始画面	

アンインストールが完了します。

- Microsoft SQL Server 2012/2019 Setup のアンインストール Microsoft SQL Server 2012/2019 Setup をアンインストールします。 Microsoft SQL Server 2012/2019 Setup(English)上で右クリックし、アンインストールをクリックしてく ださい。
 - 上記の(English)は、(日本語)などの表記になっていることもあります。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V)	ツール(T) ヘルプ(H)		
コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更		
インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して 更]、または [修復] をクリックします。	こ [アンインストール]、[落	R
 Windows の機能の有効化また は無効化 	整理 マ アンインストール 修復		0
ネットワークからプログラム	名前	発行元	12.
をインストール	Ca Microsoft SkyDrive	Microsoft Corporation	201:
	∃ Microsoft SQL Server 2008 R2 管理オブジェクト	Microsoft Corporation	201:
	🔒 Microsoft SQL Server 2008 セットアップ サポート ファイル	Microsoft Corporation	201:
	Microsoft SQL Server 2012 Setup (English)	Microsoft Corporation	201:
	Microsoft SQL Server 2012 Transact-SQL Con	orporation	201:
	☐ Microsoft SQL Server 2012 Transact-SQL Scri	orporation	201:
	Microsoft SQL Server System CLR Types	Microsoft Corporation	201:
	Microsoft Sync Framework Runtime v1.0 SP1 (x64) ja	Microsoft Corporation	201:
	Microsoft Sync Framework SDK v1.0 SP1 ja	Microsoft Corporation	2013
	Microsoft Sync Framework Services v1.0 SP1 (x64) ja	Microsoft Corporation	201:
	Microsoft Sync Services for ADO.NET v2.0 SP1 (x64) ja	Microsoft Corporation	201:
	Minrosoft Custom CLD Turnes for COL Conver 2012 (v64)	Microsoft Corporation	2011
	Microsoft Corporation 製品パージョン: 11.1.3128.0 ヘルプのリンク: http://go.microsoft	com/fwlink/?LinkId=10)1173

画面 6.20 アンインストール実行画面

※Windows11 をご使用の場合、「Microsoft SQL Server 2019 Setup(English)」を選択してください。

アンインストールの確認が表示されますので、[はい]ボタンをクリックしてください。

「次のプログラムにこのコンピューターに対するソフトウェアの更新を許可しますか?」というメッセージが表示されることがあります。その場合は[はい]ボタンをクリックしてください。 進行状況が表示されたのち、アンインストールが完了します。

プログラムと機能					
Microsoft SQL Server 2012 Setup (English) をアンインストールしますか?					
□ 今後、このダイアログ ポックスを表示しない	(\$U)(Y)	いいえ(N)			

画面 6.21 実行開始画面

ここまでの作業で、「Microsoft SQL Server 2012/2019 Transact-SQL ScriptDom」と「Microsoft VSS Writer for SQL Server 2012/2019」もすでにアンインストールされています。

7. データベースファイル削除

データが必要ない場合はデータベースファイルを削除します。削除は手動で行う必要があります。 データベースファイルは下記のフォルダに保存されています。 C:¥MSSQL7¥KBR¥

KBR フォルダだけを削除してください。

- MSSQL7 フォルダに KBR ではないフォルダがある場合は、それらのフォルダは削除しないでく ださい。ほかのプログラムで使用されている可能性があります。
- > データベースファイルを削除するとデータが使用できなくなります。ご注意ください。

7. 起動と終了

本ソフトウェアの起動、終了をします。 (本ソフトウェアは2つ以上を同時に起動できません) 本ソフトウェアをご使用の際は管理者アカウントでログオンしてください。

7-1. ソフトウェアの起動(管理者として実行)

起動の際には「管理者として実行」で起動してください。

▷ 「管理者として実行」を行わなかった場合、プログラムが 終了します。

下記の手順で本ソフトウェアを起動します。

- ① [スタート]をクリックし、アプリの一覧より[リアルリンク ツール]を選択します。
- [エコノ見分録]アイコンを右クリックし、「その他」から 「管理者として実行」を左クリックします。

「管理者として実行」項目がない場合はそのまま起動してくだ さい。



画面 7.1 管理者として実行

※Windows10の例です。その他の対応 OS では多少操作が異なります。



管理者として実行しますと、ユーザーアカウント制御画面が表示されます。



画面 7.2 ユーザーアカウント制御

[はい]ボタンをクリックしてください。

7-1-1. 初回起動時

エコノ見分録はクライアントでの起動とサーバーでの起動とで表示される画面が異なります。 また、初回起動時と2回目以降の起動でも画面が異なります。

1. Windows Defender SmartScreen

初回起動時のみ、動作環境によっては下記画面が表示されることがあります。 この場合、[詳細情報]をクリック後、新たに表示される[実行]をクリックしてください。



画面 7.3 Windows Defender SmartScreen

2. Windows ファイアウォールブロック

起動すると「Windows セキュリティの重要な警告」が表示されることがあります。 [アクセスを許可する]ボタンをクリックしてください。



画面 7.4 Windows セキュリティの重要な警告画面

3. 認証キーの入力

最初に認証キーの入力画面が表示されます。 (バージョンアップ時などには表示されないことがあります)

認証キーとは弊社から発行されるキーのことで、起動時にこれを入力して認証しないと本ソフト ウェアを使用することができません。認証を行うとそれ以降入力する必要はありません。(ただし、条件によっては再入力の必要があります)

認証キーを入力して[認証]ボタンをクリックしてください。

\$(d]		基本設定 - エコノ見分録		
🔳 表示 🔜 表	示設定 🚦 モジュール設定 🏾 🏕 環境語	定 📑 メンテナンス 🗐 印	刷 🕜 ヘルブ 🔽 オプション	> 🔳 配色 •
		ほアクティブボイント引継ぎ 基本設		
データベース管理	データ管理	基本設	定	
基本設定]
注意 認証+ 電話番 メールア	ーには有効期限があります。 認 号 : 03-3400-6141 ドレス : support@watana	^{認証} 証できない場合は渡辺 abe-electric.co.jp	『電機工業(株)までとう	連絡ください。
				A0292

画面 7.5 認証キー入力画面

認証キーが未発行の場合、または認証キーを入力してもエラーが表示されて認証できない場合は画 面に記載されている弊社サポートへご連絡ください。

4. クライアント設定画面(クライアントのみ)

クライアントを起動したとき、認証キー入力画面の後に下記のクライアント設定画面が表示されます。 サーバーのコンピューター名(または IP アドレス)を入力してください。

ø(h I)	クライアント設定 - エコノ見分録	
🔲 表示 🔷 環境	設定 🍶 印刷 🕜 ヘルプ 🗟 オプション	📰 配色 🕶
10 パラフ表示 帳票表示	Б ссучил 7 7УБР	
グラフ 帳票	CSV デマンドログ	
クライアント設定	2	
サーバーのコント	ビューター名 softKBR	
※ サー バ ー	- IPアドレスでの入力も可能です。	
	<u>302</u>	
		A0292

画面 7.6 クライアント設定画面

サーバーのコンピューター名はサーバープログ ラムの右下に表示されています。



画面 7.7 コンピューター名表示位置

- サーバー側パソコンの設定
 LAN 通信を行いますのでサーバー側パソコンのファイアウォールの設定を無効にするか、 例外許可の設定で本ソフトウェアを許可してください。 サーバー側パソコンの設定方法は「11-5. クライアントを使用するためのサーバー設定」をご 覧ください。
- 2) 接続に失敗したとき サーバーとの接続に失敗したときはエラーメッセージが表示されます。 サーバー側パソコンのコンピューター名の確認、設定「11-5. クライアントを使用するための サーバー設定」を確認してください。

5. LAN モジュールの IP アドレス設定(サーバーのみ)

本ソフトウェアとLAN モジュールを接続するために、LAN モジュールの IP アドレスを設定します。 IP アドレスの設定はモジュール側で行う必要がありますので、ここではそれについての説明が表示されます。

▶ この画面を再度開くことはできませんので、必要な場合は本取扱説明書「11-1. LAN モジュールの IP アドレス設定」をご覧ください。

				エコノ見分)録設定 - エ	コノ見分録							
🔳 表示 🔜 表示	設定 📋 モ	ジュール設定	1 環境	设定 📑	◎ メンテナンス	🚽 ép Rij	0 ^	ッレブ	🗾 ಸ್	タン			■ 配色
	17 - X	>	<		ຮ								
(ックアップ リストア 〇	SV入力 補間	非アクティブア	ポイント削除		 ボイント引継さ	き エコノ見分	绿設定						
データベース管理		Ŧ	ーク管理			エコノ見分	绿设定	_	_	_	_	_	_
エコノ見分録設	定	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	լանեն	ドレフシュ	÷										
		「レヘ設) E										
Eコノ見分録をご使用 この設定を行わないと	になる前に、モジ テコノ目分録とモ	ュールのIPア ジュールとの道	ドレスを設定 8/言ができま#	する必要力 けん	があります。								
20/20/2011/1//80/02				2708									
この画面は以降表示さ	されません。 今(+ 19943755889	書たず弁昭/	ださい										
この画面は以降表示さ 再度ご覧になりたい場合	されません。 合は、取扱説明	書をご参照く	ださい。										
この画面は以降表示さ 再度ご覧になりたい場合 1-1、IPア	いません。 合は、取扱説明 ドレスを設定す	書をご参照く	ださい。										
この画面は以降表示さ 再度ご覧になりたい場。 1-1. IPア	thません。 合は、取扱説明 ドレスを設定で	書をご参照く	ださい。							1			
この画面は以降表示さ 再度ご覧になりたい場 1-1. IPア	thません。 合は、取扱説明 ドレスを設定す	書をご参照く	itan.	注意]			
この画面は以降表示さ 再度ご覧になりたい場 1-1. IPア サーバPCとは別の	State A. Contact State A. Contact State A. State A.<	書をご参照く する前に 」 」 しとPCを直接	ださい。 <u> </u>	注意 ^{さい。}									
20画面は以降表示で 再度ご覧になりたい場 1-1. IPア サーバPCとは別の WJM-WTMは初	 thません。 合は、取扱説明 ドレスを設定: ・ ・<!--<</td--><td>書をご参照く する前に リレとPCを直接 このように設定</td><td>ださい。</td><td>注意 ^{さい。}</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td>	書をご参照く する前に リレとPCを直接 このように設定	ださい。	注意 ^{さい。}									
20画面は以降表示で 再度ご覧になりたい場 1-1. IPア サーバPCとは別の WJM・WTMは初 IPアドレス サインマルトフ	thません。 合は、取扱説明 ドレスを設定 OPCで、モジュー J期設定で、下言 :: 70	書をご参照く する前に ルとPCを直接 このように設す 192-168-1.1	ださい。 全接続して下す を注わています 10 55 0	注意 ^{さい。} f.									
20画面は以降表示で 再度ご覧になりたい場 1-1. I Pア! サーバPCとは別の W3M・WTMは初 IPアドレス サブネットマン	thません。 合は、取扱説明 ドレスを設定: OPCで、モジュー D期設定で、下部 :: スク :	書をご参照く する前に ルとPCを直想 このように設定 192.168.1. 255.255.25	ださい。 全部の を注意して下す に たまれています 10 555.0	注意 ^{さい。}									
2の画面は以降表示。 再度ご覧になりたい場 1 – 1. I P 7 サーバPCとは別の WJM・WTMと初 IPアドルス サブネットマス	 けません。 合は、取扱説明 ドレスを設定 PPCで、モジュー 期設定で、下調 :: スク: 	書をご参照く する前に リレとPCを直接 このように設定 192.168.1. 255.255.2!	ださい。 全接続して下る をされています 10 55.0	注意 etu。 t。									
20画面は以降表示。 開度ご覧になりたい場 1 – 1. I P 7 サーバPCとは別の WJM-WTN(お IPアドレス サブネットマン	されません。 合は、取扱説明 ドレスを設定: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	書をご参照く する前に ルとPCを直担 このように設立 192.168.1. 255.255.25	ださい。 全球 続いて下 を注わています 10 55.0	注意 ^{さい。} to							閉じる	5	

画面 7.8 LAN モジュールの IP アドレス設定

6. 基本設定(サーバーのみ)

サーバーを起動し基本設定が未設定のとき、下記の設定画面が表示されます。 ここで年報開始月、月報開始日、日報開始時間と蓄積インターバルを設定します。

前回の基本設定が残っている場合は「7-1-2.2回目以降の起動時」の画面が表示されます。

≠(h ■)		基	本設定 - エコノ見	見分録				
🔳 表示 🔜 表示設定	🗐 モジュール設定	1 環境設定	■= メンテナンス	🍠 धन्न	◎ ヘルブ	🗾 オプション		🚺 配色 🕶
) ※ × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	′ント削除 非アクティ	で プポイント引継ぎ	基本設定				
データベース管理	$\overline{\tau}$ -	9管理		基本設定				
基本設定								
部 部 年報開始月 蕃積インターバル 基本設定クリア	設定を変更した場合 設定の際にはご注記 4月 ・ 5分 ・	合、過去のデ 意ください。 月報開始	- 夕を削除 日 1日 設定	します。設 	に 一 日報 伊	残ります。	0時	•
注 書 過	意 随インターバルを 社会のデータ、モジ	変更するた& ユールの設定	りには、設定 を情報を削除 _{設定クリア}	:クリアが。 余します。	必要です。	-		

画面 7.9 初回起動時画面

* * * * * * * * * * * * * * * *

各設定項目の内容については下表のとおりです。

	衣 /.] 基本設正画面衣示項日一覧		
項目	設定内容	設定値	初期値
年報開始月	年報の開始月を設定します	1月~12月	4月
月報開始日	月報の開始日を設定します	1日~27日、月末	1日
日報開始時間	日報の開始時間を設定します	00 時~23 時	00 時
蓄積インターバル	データを蓄積する間隔を設定します	5分、30分	5分

詳細については「8-1-3. 初回起動時の基本設定」をご覧ください。



本プログラムで動作に問題があった場合、「11-9. トラブルシューティング」をご参照ください。

7-1-2.2回目以降の起動時

2回目以降の起動は下記の通りです。

 記動後、下記の画面が表示されます。(帳票が表示されている場合もあります。下記の画面はサ ーバーの画面です)

以降、この画面をメイン画面と記述します。

2回目以降に起動した場合は、最後に表示したグラフ画面または帳票画面が表示されます。 (設定が終了していない場合は基本設定画面が表示されます)

🖉 👔 🔳	グラフ/帳票表示 - エコノ見分録	
💷 表示 🛃 表示設定 🔋 モジューノ	L設定 🔧 環境設定 📫 メンテナンス 🥌 印刷 🕜 ヘルプ 💆 オプション	📕 配色 🗸
グラフ表示 振興表示 CSV出力 デマン グラフ<	505 F05	
表示データ選択	工場 2015年2月4日 30分日報	最新データを表示
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	グラフ 帳票	-
- 屋上QB 三3 - 屋上QB 単3-1 - 屋 FOR 単3-2	最大有効電力量: 35.570kWh 有効電力最大植: 合計有効電力量: 656.610kWh	58.767kW
グラフ・帳票選択 5分日報 30分日報 60分日報 月報 年報 換算表示 OFF 料金 CO2		60 - 50 - 40 普
表示日時選択 <<<前年 翌年>> ↓ 2015年2月 → 日 日 小 水 木 余 +		- 20 §
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	00:00 10:000	12:30
8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 1 2 3 4 5 6 7 ○今日: 2015/03/04	時間 ■ 屋上QB 単3-1 合計値 □ 屋上QB 単3-2 合計値 ■ 屋上QB 三3 →→ 屋上QB 三3 →→ 屋上QB 単3-1 →→ 屋上QB 単3	: 合計植 -2
	イベントログ発生!	A0341

画面 7.10 メイン画面

7-2. ソフトウェアの終了

本ソフトウェアを終了します。

① メイン画面右上の[×]ボタンをクリックします。



画面 7.11 ソフトウェアの終了

本ソフトウェアを終了します。

② 収集処理中のとき(サーバーのみ) 本ソフトウェアが収集処理中だった場合は下記のメッセージが表示されます。

確認	
データ収集中です。 収集を中断し終了処理を行いますか?	
ок	キャンセル

画面 7.12 データ収集中

[OK]ボタンをクリックすると、現在実行中の収集を終了してから本ソフトウェアが終了します。また、自動 バックアップ方法を「プログラム終了時」に設定してある場合はバックアップ処理も行われます。したがっ て、終了までに少し時間がかかることがあります。

[キャンセル]ボタンをクリックすると元の画面に戻り、収集処理を続行します。

本ソフトウェアがデータ収集を行っている間、左下に 「データ収集中」表示が表示されます。 20 21 22 27 28 29 3 4 5

	13	14	10	10	17	18	19			
	20	21	22	23	24	25	26			
	27	28	29	30	31	1	2			
	3	4	5	6	7	8	9			
	今日: 2013/11/21									
7	データ収集中(PW6LN)									
7 74Aser (PWOLN)										

画面 7.13 データ収集中

本ソフトウェアで設定してあるモジュールが、ネットワーク上に正しく接続されていない場合は、プログラ ムが終了するまでに時間がかかります。 終了までしばらくお待ちください。

⚠注意

本ソフトウェア終了後はデータ収集されず、次回起動時に収集されます。 ただし、モジュールの蓄積データ保存期間を超えたデータは収集できませんのでご注意ください。 蓄積データ保存期間については各モジュールの取扱説明書をご覧ください。
8. 登録·設定

8-1. 基本設定(サーバーのみ)

集計を行う際の開始月、開始日、開始時間、および蓄積インターバルの設定を行います。 初回起動時とそれ以降に表示した場合とでは画面が異なります。

愛(山 田) 基本設定 - エコノ見分録	
🔲 表示 🐻 表示設定 📓 モジュール設定 🏾 🕸 現境設定 🔤 メンテナンス 🖉 印刷 🎯 ヘルプ 🔯 オプション	🔳 配色 🕶
😼 🔊 🕆 🤨 💾	
バックアップ リストア CSV入力 補間 非アクティブボイント剤除 非アクティブボイント引継ぎ 基本設定	
データベース管理 データ管理 基本設定	
基本設定	
注意 設定を変更した場合、過去のデータを削除します。設定情報は残ります。 設定の際にはご注意ください。 年報開始月 4月 ・ 月報開始日 1日 ・ 日報開始時間 書店インターバル 5分 ・	0 84 •
設定	
基本設定クリア	
注意 蓄積インターバルを変更するためには、設定クリアが必要です。 過去のデータ、モジュールの設定情報を削除します。 ^{設定クリア}	
	10202
	A0292 .;;

画面 8.1 基本設定

8-1-1. 設定内容

各設定項目の内容については下表のとおりです。

		X of Ertwiched Xingh	JC	
	項目	設定内容	設定値	初期値
	年報開始月	年報の開始月を設定します	1月~12月	4 月
月報開始日 月報の開始日を設定します		1日~27日、月末	1日	
	日報開始時間	日報の開始時間を設定します	00 時~23 時	00 時
	蓄積インターバル	データを蓄積する時間を設定します	5分、30分	5分

表 8.1 基本設定画面表示項目一覧

1. 年報開始日について

年報の開始月を設定します。

たとえば年報開始月を6月に設定しますと、年報の1年は6月から始まり、翌年の5月までとなります。

2. 月報開始日について

月報の開始日を設定します。

- ▶ たとえば月報開始日を 10 日に設定しますと、ひと月は 10 日から翌月の 9 日までになります。
 - 1) 月末の場合

月報開始日を月末に設定しますと、ひと月は月末から始まり、翌月の月末の前日までとなります。

▶ たとえば2月(うるう年でない場合)のとき、ひと月は2月28日から始まり3月30日までとなります。

3. 日報開始時間について

日報の開始時間を設定します。

- たとえば日報開始時間を8時に設定しますと、5分日報の場合1日は8時00分から始まり、 翌日の7時55分までとなります。
- 4. 蓄積インターバルについて

データを蓄積するインターバル時間を設定します。 蓄積インターバルを変更する場合は、過去の収集データとモジュールの登録・設定情報を削除する 必要があります。ご注意ください。

各モジュールにデータが蓄積される期間は下表の通りです。データが欠落しないためには保持期間 内にデータ収集を行ってください。 蓄積データが多いほど収集に時間がかかります。ご注意ください。

			M1161			
二、	2.11 - 7	₩1手	蓄積データ(256ch 固定)			
刀預	20-2	1戊↑里	5 分間隔	30 分間隔		
Web 対応エネルギー		PW6LN、	20 🗖	120 🗖		
監視モジュール	WTM S (11 - 7)	PW6LA	20 日	120 日		
BEMS 対応デマンド			20 日	120 日		
コントローラ		DIVIDOV	(128ch 固定)	(128ch 固定)		
ジョイントモジュール	WJMロシリーズ		20日	120日		

表 8.2 モジュール蓄積保持期間

8-1-2. 収集時間について

本ソフトウェアが実際に収集する時間は蓄積時間より1分後になります。

たとえば 30 分間隔のとき、モジュール側で 12 時 30 分にデータを蓄積しますが、本ソフトウェアが モジュールのデータを収集する時間は 12 時 31 分になります。

8-1-3. 初回起動時の基本設定

本ソフトウェアの初回起動時には基本設定画面が表示されます。 (クライアントのときは表示されません) 初回起動時は必ず設定を行ってください。この設定を終了しないでほかの画面には移動できません。

運用開始後に基本設定を変更しますと、それまでに本ソフトウェアで収集したデータはすべて削除されます。

設定は慎重に行ってください。

やむをえず変更される場合は「8-1-4. 設定後の基本設定」をご覧ください。

ø(≜ ∎)	基本設定 - エコノ見分録	
🔳 表示 🔜 表示	設定 🚦 モジュール設定 🏾 🌆 埃及定 📑 メンテナンス 🖉 印刷 🛛 のルブ 🔹 オプション	📰 配色 🕶
	1 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
バックアップ リストア	SV入力 補間 非アクティブボイント削除 非アクティブボイント引継ぎ 基本設定	
データベース管理	テーク管理 基本設定	
基本設定		
年報開始月	注意 設定を変更した場合、過去のデータを削除します。設定情報は残ります。 設定の際にはご注意ください。 4月 - 月報開始日 1日 - 日報開始時間	0# 1 -
蓄積インター	701 5 9 •	
基本設定クリア	aue.	
	注意 蓄積インターバルを変更するためには、設定クリアが必要です。 過去のデータ、モジュールの設定情報を削除します。	A0292

画面 8.2 初回起動時の基本設定画面

ここで設定を行った後に再び設定を変更しようとした場合、それまでに本ソフトウェアにて収集されたデータはすべて削除されますので慎重に設定してください。

[設定]ボタンをクリックすると設定完了ダイアログが表示されます。

完了	
設定完了しました。	
	Ŭ.

画面 8.3 設定完了画面

[OK]ボタンをクリックして、ダイアログを閉じてください。

8-1-4. 設定後の基本設定

基本設定が設定されている場合、下記の基本設定画面が表示されます。

1. 蓄積インターバルの変更

蓄積インターバルを変更する場合、まず[設定クリア]ボタンをクリックしてください。 ▶ その際、過去の収集データとモジュールの登録・設定情報がすべて削除されます。

そのあと蓄積インターバルを変更します。

Ø 👔 🔳		基本設定	- エコノ見分録			
🔲 表示 🔜 表示設定	🔋 モジュール設定 🔸	環境設定 📑 🖌	ンテナンス 🛛 🍠 印刷	🕜 ヘルブ	🛃 オプション	1 記色 -
「ジャクアップ リストア CSV入す	り 補間 非アクティブボイント	2)	ント引継ぎ 基本設定			
データベース管理	データ管	里	基本設定			
基本設定		_	_	_	_	
注) 設 設 設	意 定を変更した場合、 定の際にはご注意く	過去のデータ ださい。	を削除します。討	定情報は	残ります。	
年報開始月	4月 •	月報開始日	1日	- 日報開	始時間	0時 •
蓄積インターバル	5分 -					
		過去データを削	除して設定変更			
基本設定クリア						
道。	意 責インターバルを変 去のデータ、モジュー	更するためには -ルの設定情幸	、設定クリアが4 &を削除します。 _{クリア}	必要です。		
						A0292 ,;;

画面 8.4 設定後の基本設定画面

2. その他の設定項目の変更

蓄積インターバル以外の設定を変更したい場合には、設定を変更したのち[過去データを削除して設 定変更]ボタンをクリックしてください。

「過去データを削除して設定変更」ボタンをクリックすると、今までに過去の収集されたデータは すべて削除されますが、設定は削除されません。

8-2. モジュール登録・モジュール設定(サーバーのみ)

ここでモジュールの登録と設定を行います。 モジュール設定画面は対話式で進めることができます。

⚠注意

WTM-DMD6V を登録する際 WTM-DMD6V 本体に過去のデマンドデータが残っていると、本ソフトウェアはそれを 収集し表示してしまいます。

必要ない場合は WTM-DMD6V 本体側で初期化処理を行ってください。

8-2-1. モジュール設定

モジュール設定タブをクリックし、[モジュール選択]ボタンをクリックすると下記の画面を表示します。

🔎 💼 🔳	モジュール設定・	エコノ見分録			
🔳 表示 🔜 表示設定 📋 モジュール設定	◎ 環境設定 🛛 📫 メンテ:	トンス 🍜 印刷	⊘ へルプ	🛃 オプション	■ 配色
			_		
モジュール設定	登録モンユールリス	r	_		
どの設定を行いますか?					
※スレーブの登録・設定は WTM-DMD6Vのポイント設定で行います。					
LANモジュール登録					
LONモジュール登録					
モンユール変更ノ用豆尿					
モジュール削除					
ポイント設定					
					A0292 ,;;

画面 8.5 モジュール設定初期画面

① 登録モジュールリスト

登録モジュールリストには、本ソフトウェアに登録されているモジュールが表示されます。 ▶ 最初は登録されていないので何も表示されません。 表示される項目は以下の通りです。

表示項目	内容
モジュール名称	モジュール名称を表示する
コメント	コメントを表示する
IP アドレス	IP アドレスを表示する

表 8.3 登録モジュールリスト項目一覧

② LAN モジュール登録

LAN モジュールを登録します。[LAN モジュール登録]ボタンをクリックすると LAN モジュール 検索画面が表示されます。 モジュールは LAN モジュール、LON モジュール合わせて 100 台まで登録できます。

③ LON モジュール登録

LON モジュールを登録します。[LON モジュール登録]ボタンをクリックすると LON モジュー ル選択画面が表示されます。 モジュールは LON モジュール、LAN モジュール合わせて 100 台まで登録できます。 ④ モジュール変更/再登録

すでに登録したモジュールの変更または再登録ができます。 [モジュール変更/再登録]ボタンをクリックするとモジュール変更/再登録画面が表示されま す。

⑤ モジュール削除

登録モジュールを削除することができます。 [モジュール削除]ボタンをクリックするとモジュール削除画面が表示されます。

⑥ ポイント設定

登録したモジュールに対してポイントを設定します。 [ポイント設定]ボタンをクリックするとポイント設定画面が表示されます。

8-2-2. LAN モジュール登録

前画面で[LAN モジュール登録]ボタンをクリックした場合、下記の画面が表示されます。 LAN モジュールに設定してある IP アドレスを入力して、[検索]ボタンをクリックしてください。

- ▷ LAN モジュール本体の IP アドレス設定は先に行ってください。
- ▶ LAN モジュール登録/変更時は、サーバーPC の時刻合わせを先に行ってください。

🦉 👔 🔳 🗌		モジ	ュール設定 - エコ.	ノ見分録			
🔲 表示 🔜 表示設定	🗐 モジュール設定	🔧 環境設定	📫 メンテナンス	🚄 ED हो।	② へルブ	🛃 オプション	📕 配色 ~
モジュール設定 デマンド設定							
モジュール設定							
モジュール設定		登録モジ	ュールリスト	_			
インターフェースモジュールに ドレスを入力し、検索ボタンを い。 IPアドレス 192.128 戻る	8定してあるIPア クリックしてくださ 1.16 検索						
							A0292

画面 8.6 LAN モジュール登録画面

IP アドレス入力欄

IP アドレス入力欄に検索したいモジュールの IP アドレスを入力します。

② 検索ボタン

[検索]ボタンをクリックするとモジュール検索を開始します。

- 検索の前にIPアドレスのチェックを行いますので、正しくない IP アドレスの場合は検索 できません。
- すでに本ソフトウェアに登録されている IP アドレスは検索できません。
- 通信が成功するとモジュール情報設定画面を表示します。

モジュールとの通信ができなかった場合はエラーメッセージを表示します。

③ 戻るボタン

[戻る]ボタンをクリックするとモジュール設定初期画面に戻ります。

1. モジュール接続

LAN モジュール登録画面で[検索]ボタンをクリックすると接続先のモジュール毎に遷移する画面が異なります。

- > WTM-DMD6V は、NTP/DNS 設定画面⇒モジュール登録画面⇒登録完了画面の順に入力、遷移します。
- その他モジュールは、モジュール登録画面⇒登録完了画面の順に入力、遷移します。

各画面の入力項目、条件については「8-2-6. 設定項目一覧」をご覧ください。

🖉 🔒 🔳)	モジュール設定 - エコ	ノ見分録		
🔳 表示 🔜 表示設定 🥫 モジュール設定	◎ 環境設定 📑 メンテナンス	🍯 印刷 🛛 🕜 ヘルプ	🚽 オプション	📕 配色 🗸
A 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10				
モジュール設定 デマンド設定				
モジュール設定				
モジュール設定	登録モジュールリスト			
接続したモジュールは	モジュール名称 コメント IPア	ドレス		
00 C-U1(C1(Y)				
NIPサーバー NTPサーバー				
時刻補正時間				
ホスト名を設定する場合は DNSサーバーの設定を行ってください。				
DNSサーバー				
戻る次へ				
				a0384

画面 8.7 NTP/DNS 設定画面

- NTP サーバー、時刻補正時間、DNS サーバーはエコノ見分録への新規登録時にモジュールに 設定が存在した場合は、設定内容を画面上に表示します。
- ① NTP サーバー使用チェックボックス

チェックを入れるとNTP サーバーと時刻補正時間が入力可能になります。

- NTP サーバーアドレスおよび時刻補正時間を設定することで、指定時刻に一日一回 NTP サーバーとの時刻同期によるモジュールの時刻補正を実施できます。
- ▶ NTP サーバーの設定をしない場合、自動的に収集時にエコノ見分録サーバーPC との時刻同期を実施します。
- NTP サーバー欄

NTP サーバーを、IP アドレスまたはホスト名で入力してください。

③ 時刻補正時間欄

NTP サーバーによる時刻補正を行う時間を入力してください。

- ▶ 「00:00」から「23:59」まで設定可能です。
- ④ DNS サーバー欄 ホスト名の設定をする場合は、IP アドレスを入力してください。
 設定しない場合は、空欄にしてください。
- ⑤ 次ヘボタン

[次へ]ボタンをクリックするとモジュール接続画面を表示します。

NTP サーバー、時刻補正時間、DNS サーバーが「8-2-6. 設定項目一覧」の条件を満たしていない場合、モジュール接続画面を表示せず、エラーメッセージを表示します。

⑥ 戻るボタン

[戻る]ボタンをクリックするとLAN モジュール登録に画面に戻ります。

	<u>⚠</u> 注意
1)	本ソフトウェアでは、入力された NTP サーバーや DNS サーバーが通信可能かどうかの確認は行いません。
	登録した NTP サーバー等の設定を確認/変更する場合は、登録モジュールリストから該当モジュールを選
	択し、モジュール変更/再登録ボタンをクリックしてください。
	NTP サーバーとの通信確認は TELNET で実施可能です。確認方法は「11-3. NTP サーバー設定の確認(手
	動時刻補正)方法」を参照してください。
2)	NTP サーバーの時刻と WTM-DMD6V の内部時計が±5 分以上ずれていた場合、内部時計は補正されず、
	補正時間超過のイベントログが出力されます。
	この場合、手動で NTP サーバーによる時刻補正を実施する必要があります。「11-3. NTP サーバー設定の
	確認(手動時刻補正)方法」を参照してください。
3)	NTP サーバーおよび DNS サーバーにイントラネットワーク外のサーバーを使用する場合はデフォルトゲート
	ウェイの設定が必要です。「11-2-3. WTM-DMD6V の場合」を参考に、Web ブラウザ上で設定してください。

🖉 👔 🔳	モジュール設定・エコ	ノ見分録		
🔳 表示 🔜 表示設定 📓 モジュール設定	☆ 環境設定 ■■ メンテナンス	🍶 印刷 🛛 🔿 ヘルプ	🚽 ಸರ್ರತಿ	<mark>声</mark> 配色 ~
モジュール設定 デマンド設定				
モジュール設定				
モジュール設定	登録モジュールリスト			
接続したモジュールは Web対応エネルギー監視モジュールです。				
通信 I Pアドレス: 192.168.1.17				
下記パラメーター入力し、登録ボタンをク リックしてください。 モジュール名称				
4 <ke< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th></ke<>				
戻る 登録				
1421	ログ発生!			A0292 .;;

画面 8.8 モジュール接続画面

通信 IP アドレス欄

現在通信しているモジュールの IP アドレスを表示します。 内容の変更はできません。

② 登録ボタン

[登録]ボタンをクリックするとモジュール登録を開始します。
 ▶ すでに本ソフトウェアに登録されているモジュール名称は登録できません。
 登録が完了すると、登録完了画面を表示します。

③ 戻るボタン

[戻る]ボタンをクリックすると前の画面に戻ります。
 WTM-DMD6Vの場合 :NTP/DNS 設定画面に戻ります。
 WTM-DMD6V 以外の場合:LAN モジュール登録画面に戻ります。

2. 登録完了

登録が完了すると下記の画面が表示されます。

WJM の場合は配下の LON モジュール登録ができるように[LON モジュール登録]ボタンが表示されます。

▶ LON モジュール登録を行わない場合は[トップへ戻る]ボタンをクリックしてください。

WTM-DMD6V の場合のスレーブ設定は、定格設定で行います。

[トップへ戻る]ボタンをクリックすると、モジュール設定初期画面に戻ります。

🔳 表示 🔜 表示設定 🗐 モジュール設定	🕼 環境設定 📫 メンテナンス 🔗 印刷 🕜 ハルブ 🚽 オブション	- 記色 -		
モジュール設定 デマンド設定				
モジュール設定				
モジュール設定	登録モジュールリスト			
LANモジュールの登録が完了しました。	モジュール名称 コメント IPアドレス PW6L N 192 168 116			
配下のLONモジュール登録を行う場合は LONモジュール登録を行う場合は	WJMB 192.168.1.13			
	WTMDMD6V 192.168.1.17			
他の設定を行う場合はトップへ戻るボタンを クリックしてください。				
LONモジュール登録				
トップへ戻る				
1		A0292 ;;		

画面 8.9 登録完了画面(LON モジュール接続可能機器の場合)



画面 8.10 登録完了画面(その他の機器の場合)

8-2-3. LON モジュール登録

 LON モジュール登録画面 接続画面で[LON モジュール登録]ボタンを押下すると LON モジュール選択画面を表示します。



画面 8.11 LON モジュール選択画面

- 1) LAN モジュール選択 LAN モジュールに登録済みの WJM(LON 機能あり)を表示します。
- 2) 戻るボタン [戻る]ボタンをクリックすると初期画面に戻ります。
- 3) 選択ボタン

[選択]ボタンをクリックすると LAN モジュールリストで選択された WJM の LON モジュール接続画面を表示します。

2. LON モジュール検索

[選択]ボタンをクリックするとLON モジュール検索画面が表示されます。

	モジュール	設定 - エコノ	見分録			
	1 语道歌定 📫	*>=+>7	🚑 ÉTRI		🏹 オプション	■ 配色
	3 жлых	~~~~~				
モジュール設定	登録モジュール	リスト	_	_		
WJMB-10配下にある LONモラコールとの振荡力法を選択し、接続 ホクシをつゆりしてください。 ニューロンIDを選択した場合は、 LONモラュールのニューロンIDを入力してくだ さい。 ● サービススイタチ ● ニューロンID 戻る 検素	E32-0446 PW6LN WJMB WJMB-1 LON-1 WTMDMD6V		2.168.1.16 2.168.1.16 2.168.1.13 2.168.1.17			
47.51	ログ発生!					A0292

画面 8.12 LON モジュール検索

1) 検索方法選択およびニューロン ID 入力

検索をサービススイッチで行うか、ニューロン ID で行うかを選択します。 サービススイッチで検索する場合は下記「3)検索ボタン ①サービススイッチ選択時」をご覧 ください。 ニューロン ID で検索を選択した場合はニューロン ID を入力します。

入力欄の最大文字数は半角 12 文字です。入力文字は 0-9、A-F、a-f のみ有効です。

2) 戻るボタン

[戻る]ボタンをクリックするとLON モジュール選択画面に戻ります。

- 3) 検索ボタン
 - ① サービススイッチ選択時
 - (1) [サービススイッチ]を選択して[検索]ボタンをクリックします。
 - (2)「サービススイッチを押してください」と表示されますので LON モジュールのサービスス イッチを押してください。

その間、他の操作はできません。またメニューウィンドウも使用できません。

- (3) [キャンセル]ボタンをクリックするとサービススイッチ検索を中止することができます。
- ② ニューロン ID 選択時
 - (1) [ニューロン ID]を選択して[検索]ボタンをクリックします。
 - (2) モジュール情報設定画面が表示されます。

3. モジュール情報設定画面

LON モジュール検索画面で検索に成功した後、または初期画面の[モジュール変更/再登録]ボタン (LON モジュール選択時)をクリックするとモジュール情報設定画面を表示します。

Ø (11 II)	モジュール都	定 - エコノ見分録		
🔳 表示 🔜 表示設定 📋 モジュール設定	🔧 環境設定 🛛 📫 🗴	シテナンス 🛛 🚭 印刷	📀 ヘルブ 🛛 🢆 オプション	> 📕 配色 🗸
モジュール設定	登録モジュール	リスト		
接続したモジュールは ジョイントモジュールです。 インクーフェースモジュール:WJMB-1 ニューロンID:xxxxxxxxxxxxxxxx 下記パラメーター入力し、変更ホタンをク リックしてください。	モジュール名称 PW6LN WJMB WJMB-1 LON-1 WTMDMD6V	IP7Fレス 192.168.1.16 192.168.1.13 192.168.1.23 192.168.1.17		
モジュール名称 LON-1				
4 <xe< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th></xe<>				
- 1				A0292 ;;

画面 8.13 モジュール情報設定(LON)

1) モジュール名称、コメント入力

モジュール名称とコメントを入力してください。

モジュール名称は下記の制限があります。

- モジュール名称前後のスペースは取り除かれます。
- OS 予約語、禁止文字は入力できません。ブランクまたは空白のみも不可です。
- 同じモジュール名称は登録できません。
- モジュール名称は最大桁半角8文字です。

コメントには下記の制限があります。

- コメント前後のスペースは取り除かれます。
- 禁止文字は入力できません。ブランクまたは空白のみも不可です。
- コメントは最大桁半角 40 文字です。

禁止文字:

```
Windows 禁止文字 :

1~31 の ASCII 文字または Unicode 文字、引用符( " )、
不等号( < と > )、パイプ( | )、null( ¥0 )、コロン( : )、アポストロフィ(')、
アスタリスク( * )、クエスチョンマーク( ? )、スラッシュ( / )、バックスラッシュ( ¥ )

その他禁止文字 :

キャリッジリターン文字、ラインフィード文字、改行文字、タブ文字、バックスペース文字

Windows OS 予約語:

AUX、CON、NUL、PRN、COM1~COM9、LPT1~LPT9
```

2) 変更ボタン
 [変更]ボタンをクリックして情報を変更します。
 ▶ モジュールが収集中だった場合は処理を中断します。

3) 戻るボタン

[戻る]ボタンをクリックすると前画面へ移動します。

4. 処理完了画面

モジュール情報設定画面で[登録]ボタンをクリックする、または、ポイント削除画面でボタンをクリック すると処理完了画面を表示します。

画面上に「LON モジュールの登録が完了しました。同一配下の LON モジュール登録を行う場合は [LON モジュール登録]ボタンをクリックしてください。」と表示されます。

🦉 👔 🔳 🗌	モジュール都	設定 - エコノ見分録		- 0 <u>- X</u> -
🎟 表示 🔜 表示設定 🥫 モジュール設定	🔧 環境設定 🛛 📫 🤉	シテナンス 🛛 🚽 印刷	🎯 ヘルブ 🛛 🢆 オプション	📕 配色 🖏
モジュール設定 デマンド設定				
モジュール設定				
モジュール設定	登録モジュール	リスト		
LONモジュールの登録が完了しました。 同一配下のLONモジュール登録を行う場合は LONモジュール登録ホタンをクリックしてください。	モジュール名称 PW6LN WIMB WRMCPA12	コメント IPアドレス 192.168.1.16 192.168.2.22 190.168.1.00 190.168.1.00		
他の設定を行う場合はトップへ戻るボタンを クリックしてください。	UNJMB-1 LON-1 WTMDMD6V	192.168.1.17		
LONモジュール登録 トップへ戻る				
17.2	トログ発生!			A0292

画面 8.14 処理完了画面

- 1) LON モジュール登録ボタン 同一配下の LON モジュール登録を行う場合は、[LON モジュール登録]ボタンをクリックする と、LON モジュール検索画面へ移動します。
- 2) トップへ戻るボタン [トップへ戻る]ボタンをクリックすると初期画面へ移動します。

8-2-4. モジュール変更/再登録

登録モジュールリストから変更したいモジュールを選択し、[モジュール変更/再登録]ボタンをクリックすると下記のモジュール変更/再登録画面が表示されます。

モジュール毎に遷移する画面が異なります。

- > WTM-DMD6V は、NTP/DNS 設定画面⇒モジュール変更/再登録画面⇒登録完了画面の順に 入力、遷移します。
- その他モジュールは、モジュール変更/再登録画面⇒登録完了画面の順に入力、遷移します。



画面 8.15 NTP/DNS 設定画面

1. 次へボタン

NTP サーバーや時刻補正時間、DNS サーバーを変更して[次へ]ボタンをクリックしてください。

- ▶ NTP サーバーと時刻補正時間、DNS サーバー入力の条件については「8-2-6. 設定項目一覧」 をご覧ください。
- 2. 戻るボタン

[戻る]ボタンをクリックすると、変更は設定されずにモジュール設定初期画面へ戻ります。

Ø (h I)	モジュール設	定 - エコノ見分録		
🔳 表示 🔜 表示設定 🔋 モジュール設定	🕻 環境設定 🛛 📫 🗴	ンテナンス 🛛 🚭 印刷	🕜 ヘルブ 🛛 🢆 オブ	ジョン 📕 配色 🗸
■ ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★				
モジュール設定				
モジュール設定	登録モジュール	リスト		
接続したモジュールは	モジュール名称	コメント IPアドレス		
Web対応エネルギー監視モジュールです。	PW6LN	192.168.1.16		
	U WJMB	192.168.2.22		
通信 I Pアドレス: 192.168.1.16	WRMCPA12	103 169 1 33		
	LON-1	132.100.1.23		
	WTMDMD6V	192,168,1,17		
下記パラメーター入力し、変更ホタンをク リックしてください。			,	
モジュール名称 PW6LN				
4<%E				
戻る 変更				
11271	コグ発生!			A0292

画面 8.16 モジュール変更/再登録画面

1. 変更ボタン

モジュール名称やコメントを変更して[変更]ボタンをクリックしてください。

▶ モジュール名称とコメント入力の条件については「8-2-6. 設定項目一覧」をご覧ください。

2. 戻るボタン

[戻る]ボタンをクリックすると、変更は設定されずに前の画面へ戻ります。
 WTM-DMD6Vの場合 :NTP/DNS 設定画面に戻ります。
 WTM-DMD6V 以外の場合:モジュール設定初期画面に戻ります。

WKM・WKD・WCD・WRMC はモジュール側で定格設定をしますので、変更を行う場合は、モジュール 側で定格設定を行ってから登録してください。設定方法は各モジュールの取扱説明書をご覧ください。

WKM でポイント設定をしている場合、モジュール側で相線区分を変更しての再登録はできません。 ポイント設定を削除してから、再登録処理を実施して下さい。

8-2-5. モジュール交換

モジュールを交換する手順は右図のとおりです。

これから取り外すモジュールを交換元モジュール、新しく取り付ける モジュールを交換先モジュールと表記します。



図 8.1 モジュール交換手順

- 1. 交換先モジュール登録
 - まず、交換先のモジュールを登録します。[LAN モジュール登録]ボタンをクリックしてください。

🔎 (h 🗉)	モジュール設定 - エコノ見分録	- 0 - X
🖩 表示 🔜 表示設定 🔋 モジュール設定	😚 環境設定 📫 メンテナンス 🔮 印刷 🕜 ヘルプ 💆 オプション	📕 配色 🗸
モジュール設定 デマンド設定		
モジュール設定		
モジュール設定	登録モジュールリスト	
どの設定を行いますか?	モジュール名称 コメント IPアドレス PW6LN 192.168.1.16 El WIMB 192.168.2.22	
LANt>1-Whit	WRMCPA12	
LONモジュール登録	UN-1 WTMDMD6V 192.168.1.17	
モジュール変更		
モジュール剤除		
ポイント設定		
1		A0292 ,;;

画面 8.17 モジュール設定

モジュールがすでに 100 台登録されているときは新規追加できませんので、不必要なモジュールを 削除してください。

1. ポイント設定

ポイント設定を行います。

データを引き継ぐときは、交換元モジュールと交換先モジュールのポイント設定は同じにしてください。

2. 交換元モジュール削除

交換元のモジュールを削除するため、[モジュール削除]ボタンをクリックします。

注意文(「このモジュールは~で使用されています。設定を削除する必要があります」)が表示されているときはモジュールを削除することができません。 まず、指示されている設定を削除してください。 その後、改めて交換元のモジュールを削除します。

削除する際はかならず、[データを残して削除]ボタンをクリックしてください。

🔎 👔 🔳	モジュール設定 - エコノ見分録	
🗮 表示 🔜 表示設定 🗐 モジュール設定	😚 環境設定 📫 メンテナンス 🍼 印刷 🕜 ヘルプ 🚽 オプション	📕 配色
TYT TWARKE I RYT BAKE		
センユール設定 PW6LNを削除しますか?	マジュールスト モジュール名称 コメント 192168.136 WTMDMD6V 192.168.1.17	
PW6LNに含まれるポイント数:9		
このモジュールは ・原単位ポイント で使用されています。 設定を削除する必要があります。		
削除 データを残して削除		
反3		
- 1/\>	▶□グ発生!	A0292

画面 8.18 モジュール交換時の注意

3. **非アクティブポイント引継ぎ** メンテナンス画面に移動し、「非アクティブポイント引継ぎ」アイコンをクリックしてください。

🎽 👔 🔲 非アクティブポイント引継ぎ - エコノ見分録			
■表示 - 表示設定 - モジュール設定 😚 環境設定 📑 メンデオ	->ス 🥌 印刷 🕜 ヘルプ 💆 オプション 📁 配色 🗸		
読 ご	電ぎ 基本設定		
データベース管理	基本設定		
非アクティブポイント引継ぎ			
	モジュール名指定 全て表示 🔹		
非アクティブなポイント	アクティブなポイント		
□ンセント2階:有効電力量 (kWh)	コンセント:有効電力量 (kWh)		
照明2階:有効電力量 (kWh)	歴上QB <u>-</u> 3: 有効電力 (kW) E LOD <u>-</u> 2 会社は、友効電力量 (kwb)		
	産上Q8 二3 Haine 、有効電力量 (KWII) 屋 FOB 単3-1: 有効電力 (kW)		
	屋上QB 単3-1 合計値: 有効電力量 (kWh)		
	屋上QB 単3-2:有効電力 (kW)		
	屋上QB 単3-2 合計値: 有効電力量 (kWh)		
	照明:有効電力量 (kWh)		
	空調: 有効電力量 (kWh)		
	データ引継ぎ		
イベントログ発生!	A0292		

画面 8.19 非アクティブポイント引継ぎ

非アクティブなポイントリストから先ほど残したポイントを選択し、アクティブなポイントリストから引継 ぎ先のポイントを選択します。引継ぎは1ポイントずつ行います。 [データ引継ぎ]ボタンをクリックするとデータ引継ぎを開始します。 「引継ぎが完了しました」と表示されるまでしばらくお待ちください。

8-2-6. 設定項目一覧

設定項目の一覧は下表のとおりです。

表 8.4 モジュール別設定項目一覧

モジュール	表示項目	設定範囲	必須/任意
WTM-PW	モジュール名称	·全角4文字、半角8文字	必須
		(使用できない文字については下記コラム「禁止文字」参照)	
	コメント	·全角 20 文字、半角 40 文字	任意
		(使用できない文字については下記コラム「禁止文字」参照)	
WTM-	NTP サーバー	・半角 64 文字	任意
DMD6V		・IP アドレスまたはホスト名	
		(ホスト名の形式については下記コラム「ホスト名の形式」参	
		照)	
		・使用可能文字∶	
		半角英数字、	
		記号	
	時刻補正時間	·半角数字 4 文字	任意
		(「:」は自動入力されます。)	
	DNS サーバー	・半角 15 文字	任意
		・IP アドレス	
		・使用可能文字∶	
		半角数字、	
		記号.	
	モジュール名称	·半角 8 文字固定	必須
		•使用可能文字:	
		半角英数字、	
		記号&`-=@_{}~	
		(使用できない文字については下記コラム「Windows OS 予	
		約語」参照)	
	コメント	·全角 20 文字、半角 40 文字	任意
		(使用できない文字については下記コラム「禁止文字」参照)	

禁止文字:

Windows 禁止文字 :

1~31 の ASCII 文字または Unicode 文字、引用符(")、
不等号(< と >)、パイプ(|)、null(¥0)、コロン(:)、アポストロフィ(')、
アスタリスク(*)、クエスチョンマーク(?)、スラッシュ(/)、バックスラッシュ(¥)

その他禁止文字 :

キャリッジリターン文字、ラインフィード文字、改行文字、タブ文字、バックスペース文字

Windows OS 予約語:

AUX、CON、NUL、PRN、COM1~COM9、LPT1~LPT9

ホスト名の形式:

ホスト名はピリオドで区切られた「ラベル」で構成されます。
(例:「www. watanabe-electric.co.jp」の場合、「www」「watanabe-electric」「co」「jp」がラベル)
ホスト名は、下記の規則を参照して入力してください。
1) ピリオドの連続入力不可
2) ピリオドなしの入力不可
3) ラベルの先頭と末尾への半角英数字以外の入力不可

- モジュール変更/再登録画面とNTP/DNS 設定画面で、以下の設定を変更することができます。
 - ① NTP サーバー
 - NTP サーバーの IP アドレス、またはホスト名を入力してください。
 - ▶ ホスト名を指定される場合は、必ず DNS サーバーアドレスを入力してください。
 - ② 時刻補正時間 NTP サーバーと通信して一日一回時刻補正する時間を変更します。
 - ③ DNS サーバー DNS サーバーの IP アドレスを入力してください。
 - ④ 通信 IP アドレス

モジュールの IP アドレスが変更された場合、ここで変更します。 モジュールに設定されている IP アドレスを入力してください。

- モジュール本体の IP アドレスをここで設定/変更できませんのでご注意ください。 モジュール本体で行う IP アドレス変更については「11-1. LAN モジュールの IP アドレス 設定」、または各モジュールの取扱説明書をご覧ください。
- ⑤ モジュール名称

モジュール名称を変更します。 他モジュール名と重複した名称をつけることはできません。

⑥ コメント

モジュールのコメントを変更します。

⑦ 変更ボタン

[変更]ボタンをクリックすると、設定内容が登録モジュールリストに反映されます。 ▶ 設定が正しくない場合はエラーメッセージが表示されますので、修正してください。

⑧ 戻るボタン

[戻る]ボタンをクリックするとモジュール設定初期画面に戻ります。

- [変更]ボタンの前に[戻る]ボタンをクリックすると、変更内容がキャンセルされます。
- ただし、[変更]ボタンを押した後にはキャンセルできません。

8-2-7. モジュール削除

登録モジュールリストからモジュールを選択し、[モジュール削除]ボタンをクリックすると下記のモジュー ル削除画面が表示されます。

۵ 💼 🖿	ŧ	ジュール設定 - エコ	ノ見分録			
🏛 表示 🛃 表示設定 🗐 モジュール書	設定 🔷 環境設定	📫 メンテナンス	🕌 ध्वन्न	⊘ へルプ	🛃 オプション	■ 配色
■						
モジュール設定 テマント設定						
モジュール設定						
モジュール設定	登録モジ	ジュールリスト	_	_	_	
WTMDMD6Vを削除しますか?	モジュールキ	3称 コメント	IPアドレス			
	PW6LN		192.168.1.16			
			192.168.2.22			
WTMDMD6Vに今まれスポイント数・9		1 CPA12	192 168 1 23			
THORE OF LEAST OF LAST	LON-	1	102.100.120			
	WTMD	MD6V	192.168.1.17			
				,		
削除						
データを残して削除						
戻る						
	イベントログ発生!					A0292

画面 8.20 モジュール削除画面

登録モジュールリストで削除したいモジュールを選択しなおすこともできます。

⚠注意

モジュールを取り外した場合はモジュール削除を行ってください。登録状態のままモジュールを取り外すと正しくないデータを収集することがあります。

1. モジュール削除

モジュール削除には以下の2種類があります。

- データごと削除する
- データを残して設定だけ削除する
- 1) 削除ボタン

指定したモジュールの設定とデータを削除します。 左画面に『xxxx を削除しますか』と表示されています。本当に削除してよい場合は[削除]ボ タンをクリックしてください。 (xxxxx には登録モジュールリストで選択したモジュール名称を表示します) ▶ 削除の際にはモジュール側設定の初期化を行います。

削除しない場合は、[戻る]ボタンをクリックします。

2) データを残して削除ボタン

指定したモジュールの設定を削除します。 LAN モジュールはモジュール側設定の初期化を行います。 左画面に『xxxxx を削除しますか』と表示されています。本当に削除してよい場合は[データを 残して削除]ボタンをクリックしてください。

- このときデータは削除されず、非アクティブポイントになります。
- 3) 戻るボタン

モジュールを削除せずにモジュール設定初期画面に戻ります。

8-2-8. 定格設定

モジュールの定格を設定します。

1. 定格設定選択画面

モジュール設定画面の登録モジュールリストでモジュールを選択し、[ポイント設定]ボタンをクリックします。

🖉 👔 🔳	モジュール	設定 - エコノ見分録		
🔳 表示 🔜 表示設定 🔋 モジュール設定	🔹 🔧 環境設定 🛛 📫 :	メンテナンス 🛛 🚭 印刷	🥝 ヘルブ 🛛 オプション	1 配色 -
モジュール設定 デマンド設定				
モジュール設定				
モジュール設定	登録モジュール	リスト		
どの設定を行いますか?	モジュール名称	コメント IPアドレス		
COMPETITION .	PW6LN	192.168.1.16		
LANモジュール登録	I WJMB	192.168.2.22		
	WRMCPA12			
	B WJMB-1	192.168.1.23		
	LON-1			
LONモジュール登録	WTMDMD6V	192.168.1.17		
モジュール変更				
C/- Max				
モジュール削除				
ポイント設定				
#17150E				
	(小小口が発生)			40202
1	1076±1			N0292

画面 8.21 モジュール設定画面

すると、定格設定を行うかどうかの選択画面を表示します。

定格設定確認				
モジュールの定格設定を行います。	, 			
新規設定/変更を行う場合は、「定格を設定する」を選択してください。 すでに設定してある、もしくは電力モジュールを使用しない場合は 「すでに設定してある」を選択してください。				
定格を設定する	すでに設定してある			

画面 8.22 定格設定選択画面

[定格を設定する]ボタンをクリックすると各モジュールの定格設定画面に移動します。

[すでに設定してある]ボタンをクリックすると、定格設定せずにポイント設定画面「8-2-9. ポイント設定」に移動します。

2. WTM-PW 定格設定画面表示

モジュール設定画面で WTM-PW を選択していた場合、モジュールのバージョンによって表示される 画面が異なります。

- ▶ バージョン 3.00 未満 ⇒ 画面 8.23 を表示
- > バージョン 3.00 以上 ⇒ 画面 8.24 を表示(電圧レス計測用設定項目が追加表示されます)

🚈 👔 💷 🔪			定格設	定。エコノ見分詞					-x	1	
■ 表示	🛛 表示設定 📔 形	油ール設定 🔧	環境設定 📑	メンテナンス 🏼 🗐	副 🕜 へば	' 🗾 ಸರೆತಿ	ia)		『 記色 ~		
EST-1 PP	T. Starte										
L/I WEXAC	J C/TERRE										
		714				_		_			
正怕設正	LANモンユール:	IM	_	_	_	_	_	_	_		
電圧系統1 相線区分	三相3線	•		電圧系統2 相線区分	単相3	線	•				
電圧入力定	降 220 ▼	電圧一次定格	220	▼ 電圧入力定	2格 110	-	電圧一次定格	110	•	- 1	ء 圧系統設定
										_	
回路1 電圧系統	1 •	[素	回路2 / F系統 1	•	1 7	回路3 近开系統	2 -			רו	
相線区分	三相3線 -	相	線区分	相3線 ~	相	線区分	単相3線	*			
電流入力定格	400 - 電流一次定	格 400 電	流入力定格 1	00 • 電流一次定格	100	流入力定格	5 • 電流	一次定格	600		
61984			1985			司務6					回路設定
電圧系統	2 -	電	近系統 2	-	1 1	正系統	1 -				
相線区分	単相2線220V -	· #	線区分	1相2線2分岐 -	相	線区分	三相3線	Ŧ			
電流入力定格	600 - 電流一次定	格 600 電	流入力定格 5	▼ 電流一次定格	500 電	流入力定格	400 - 電流	一次定格	400		
								-	2		
モジュール設定	ÊA							ポイント	設定へ		
								a0384			
								and the second second		4	

画面 8.23 WTM-PW(Ver3.00 未満)定格設定画面

1 () () () () () () () () () () () () ()				定时	設定・エ	コノ見分録					- x	
🔜 表示 🚦	表示設定	📕 Eジ1-	ル設定	😚 環境設定	メンテナ	ンス 🧲 印	i 🕜	へいブ 🛛 オブ	ション		▶ 配色 -	
	10-										-	
モジュール設定	テマンド設定											
モジュール	設定											
定格設定	LANモジ	ュール : T	м	_	_	_	_	_	_	_	_	
電圧系統1 相線区分 電圧入力定格	三相: 各 220 †測モード	3 線 ▼ 仮想電圧	▼ 電圧一次	定格 220	•	電圧系統2 相線区分 電圧入力定 図 電圧レス) 格 計測モード	単相3線 110 → 仮想電圧 1	▼ 電圧一次類 110.0	格 110	•	┃
回路1 電圧系統	1			回路2 電圧系統	1			回路3 電圧系統	2 -			וו
相線区分電流入力定格	三相3線	電流一次定格	400	相線区分電流入力定格	三相3線	電流一次定格	100	相線区分電流入力定格	単相3線	▼ 電流一次定格	600	
仮想力率				仮想力率				仮想力率	0.800			
回路4 電圧系統	2 •			回路5 電圧系統	2 •			回路6 電圧系統	1 •		_	▶ 回路設定
相線区分	単相2線22	ov •	[22222200000]	相線区分	単相2線2	分岐 ▼	(Contractor)	相線区分	三相3線	*		
電流入力定格 仮想力率	600 • #	言語一次定格	600	電流入力定格 仮想力率 A分间	5 ▼ ≹ 1.000	電流一次定格 B分歧 0.900	500	電流入力定格	400 -	電流一次定格	400	
モジュール設定	EA									調 ポイン a0384	定 設定へ	

画面 8.24 WTM-PW(Ver3.00 以上)定格設定画面

画面は、「電圧系統設定」部と「回路設定」部に分かれています。 表示されている設定は、モジュール登録時に取得した定格設定です。 この画面で定格設定を変更します。

1) 電圧系統設定

電圧系統設定部において電圧系統1、電圧系統2それぞれの相線区分、電圧入力定格、 電圧一次定格、計測モード、仮想電圧を設定します。(計測モード,仮想電圧設定はモジュー ルバージョン 3.00 以上のみ可能です)

				定格	福定·三	コノ見分録				-	D ×
🔳 表示 🛛	表示設定	■ モジュール	设定 🥤	3 環境設定	■ x>テナ	シス 🌈 印刷	ฟ 🕜 ก	ッレブ 🛛 オブ	ション		150 📕
	Me										
モジュール的たら	FZYFIRT										
EVE WEDE I	100 March										
中接到中	LANES			_	_	_	_	_	_	_	_
走伯政上	LANEYI	- <i>I</i> V:IM	_	_	_		_	_	_	_	_
電圧系統1 相線区分	=#83	a .	3			電圧系統2 相線区分		相2線			
電圧入力定格	220		」 電圧一次定	格 220	•	電圧入力定	格 1	10 -	電圧一次加	[1]	.0 -
□ ● □ 1.7 計		#@F		1		D 9001-7	1+311 1 _k	仮根委庄 1	10.0		
- HE/IVAI	20 C 1 - 10	ICA+GALL				M HELLYA	a1261 1-	BOENHB/T A	10.0		
回路1				回路2				回路3			
相線反分	-48249			相線反分	■ 1 = iff 2 iff			相線区分	Z V MiRola		
雷流入力定格	400 - 南	意一次定格 4	100	雷流入力定格	100 -	雷流一次定格	100	雷流入力定格	5 -	雷流一次定	\$ 600
仮想力率		a voen [仮想力家				仮想力案	0.800		
回路4 雷圧系統	2 -			回路5 電圧系統	2 -			回路6 電圧系統	1 -		
相線区分	単相2線220	v •		相線区分	単相2線:	2分岐 👻		相線区分	三相3線	÷	
電流入力定格	600 - 電話	意一次定格 (500	電流入力定格	5 •	電流一次定格	500	電流入力定格	400 -	電流一次定	\$ 400
仮想力率	0.777			仮想力率 A分歧	1.000	B分岐 0.900		仮想力率			
pdssocovik	Kanon Strike and										
											設定
モジュール設定	^									ボイ	ント設定へ
										a038-	-

画面 8.25 電圧系統設定

相線区分、電圧入力定格、電圧一次定格に設定できる内容は下表のとおりです。 それ以外の項目、値を設定することはできません。

相線区分	電圧入力定格(V)	電圧一次定格(V)
三相3線、単相2線	110、220	110、220、440、690、1100、2200、3300、
単相3線	110	6600、11000、13200、13800、15000、16500、
		22000、24000、33000、66000、77000

① 相線区分設定

三相3線または単相2線に変更した場合、電圧入力定格は220Vに変更されます。 単相3線に変更した場合、電圧入力定格は110Vに変更されます。220Vに変更はできません。

同じ電圧系統を選択している回路の相線区分も変更されます。

② 電圧入力定格の設定

電圧入力定格を変更すると、電圧一次定格の値は電圧入力定格と同じ値に変更されます。 また、仮想電圧の値も電圧入力定格と同じ値に変更されます。

③ 電圧一次定格入力

電圧一次定格を変更すると、仮想電圧の値は電圧一次定格と同じ値に変更されます。

④ 電圧レス計測モードの設定

チェックを入れると、仮想電圧が入力可能となります。 また、同じ電圧系統を選択している回路の仮想力率も入力可能となります。

⑤ 仮想電圧入力

電圧レス計測モードにチェックが入っている場合のみ入力可能となります。 仮想電圧に設定できる値は、0.1V~(電圧一次定格×1.2)Vまでです。

2) 回路設定

各回路の電圧系統、相線区分、電流入力定格、電流一次定格、仮想力率(モジュールバー ジョン 3.00 以上のみ)を設定します。

		定	格役定・エロ	レ見分離				-	
📰 表示 🛛 🥈	表示設定 📔 モジュール	し設定 🥙 環境設定	· メンテナ:	ンス 🌈 印刷	のへいブ	🛃 オプ	5a2		F R:(
	WX .								
CVITINERE 7	TR/TIBLE								
モジュール	BE	-							
定格設定	LANモジュール:TM	1	_	_	_	_	_	_	_
電圧系統1		-		電圧系統2		~			
相線区分 西に1 カウド	二相3線	▼ ●仄_次字牌 220	_	相線区分 西に1 カ史線	里相3		• •	210	
PE/I/J/Eff	220 •	HE/I /AETH ZZU	•	HB/I/J/Eff	110	· · · ·	PB/I //)	2110	
■ 電圧レス計	调モード 仮想電圧			☑ 電圧レス計測	1E-15 (2	想電圧 1	10.0		
回路1		回路2			E	路3	-		
訂系統	1 •	電圧系統	1 •		電	王系統	2 -		
目線区分	三相3線 ~	相線区分	三相3線		相	線区分	単相3線	•	
旨流入力定格	400 • 電流一次定格	400 電流入力定格	100 •	電流一次定格 10	10 電	流入力定格	5 •	電流一次定格	600
反想力率		仮想力率			仮	银力率	0.800		
回路4		回路5				路6			
記任系統	2 -	電圧系統	2 -		R.	王系統	1 •		
目線区分	単相2線220V ▼	相線区分	単相2線2	分岐 ▼	相	線区分	三相3線	Ŧ	
昏流入力定格	600 • 電流一次定格	600 電流入力定格	5 •	電流一次定格 50	10 電	流入力定格	400 -	電流一次定格	400
反想力率	0.777	仮想力率 A分	吱 1.000	B分岐 0.900	仮	眼力率			
								13	定
モジュール設定	~							ボイン	設定へ
								00384	

画面 8.26 回路設定

各項目に設定できる内容は下表のとおりです。

電圧系統には「1)電圧系統設定」で設定した電圧系統を選択します。

雨口玄姑	;	電流入力定格	
电仁术机	電圧系統	回路	(A)
1、2	三相3線	三相3線	5、50、100、
	単相3線	単相3線、	200、400、600
		単相2線2分岐、	
		単相 2 線 220∨	
	単相2線	単相2線	

① 相線区分設定

電圧系統部で変更した相線区分により、回路の相線区分は下表のように変更が制限されま す。

電圧系統の相線区分	回路部で設定可能な相線区分
三相3線	三相3線のみ(選択不可)
単相2線	単相2線のみ(選択不可)
単相3線	単相3線、単相2線2分岐、単相2線220Vから選択

② 電流入力定格の設定

電流入力定格を変更すると、電流一次定格の値は電流入力定格と同じ値に変更されます。

③ 電流一次定格入力

電流入力定格が 5A の場合のみ、電流一次定格の値が入力できます。 電流一次定格に設定できる値は、電流入力定格の値~9000A までです。

④ 仮想力率入力

電圧レス計測モードにチェックが入っている場合のみ入力可能となります。 仮想力率に設定できる値は、0.000~1.000までです。 相線区分が単相 2線もしくは単相 2線 2分岐の場合のみ、仮想力率 B分岐が入力可能と なります。

3. WJM/LON モジュール定格設定

モジュール設定画面のリスト上で WJM、または LON モジュールを選択していた場合、下記画面を表示します。



画面 8.27 WJF-PE4 定格設定画面

表示されている設定は、モジュール登録時に取得した定格設定です。

1) モジュール指定リスト

リストのモジュール名に WJM の電力ユニット、または LON 電力モジュールを表示します。 既に設定されているユニットまたはモジュールのとき、「設定済み」にチェックが入ります。 > このチェックをユーザーが変更することはできません。

このリストからモジュールを選択すると、画面右側の電圧系統設定部と回路設定部が選択モジュールの値に変わります。

設定変更中にリストから別のモジュールをクリックするとメッセージが表示されます。 [はい]ボタンをクリックして変更内容を設定するか、[いいえ]ボタンをクリックして設定処理を 行わないかを選択してください。

- 2) WJF-PE4 電圧系統
 - 電圧系統設定部の相線区分、および電圧入力定格に設定できる内容は下表のとおりです。
 - 相線区分を変更した場合、同じ電圧系統を選択している回路の相線区分も変更されます。

相線区分	電圧入力定格(V)
三相3線、単相3線	110、220

- > 相線区分を三相3線に変更した場合、電圧入力定格は220Vに変更されます。
- 相線区分を単相3線に変更した場合、電圧入力定格は110Vに変更されます。220V に変更はできません。

電圧一次定格の値は、電圧入力定格の値~77000Vまでです。

- 3) WJF-PE4 回路設定
 - ① 電圧系統、および電流入力定格
 - 電圧系統、および電流入力定格に設定できる内容は下表のとおりです。
 - 電流入力定格の 400A、600A は、対応する WJM と WJF-PE4 の組み合わせの場合に 設定できます。
 - 電圧入力定格を変更した場合、電圧一次定格の値が電圧入力定格と同じ値に変更されます。

電圧系統	電流入力定格(A)
1,2	5,50,100,250,400,600

② 相線区分

電圧系統部で変更した相線区分により、回路の相線区分は下表のように変更が制限されます。

電圧系統の相線区分	回路部で設定可能な相線区分
三相3線	三相3線のみ(選択不可)
単相3線	単相3線のみ(選択不可)

③ 電流入力定格

電流入力定格を変更した場合、電流一次定格の値は電流入力定格と同じ値に変更されます。

> 変更した電流入力定格が 5A の場合は、電流一次定格値の入力ができます。

④ 電流一次定格

電流一次定格の値は、電流入力定格の値~9000A までです。

4) WJF-PA2 電圧定格

WJF-PA2 電圧定格の設定画面は下記のとおりです。

		宇枢恐守 テラ /目	149	_	- x	
	■ モジュール設定			-	■ 配色 、	
■ 茶示 ● 表示技工 ● 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	■ +>1-ル設定 ール:WJM-IF ト 設定済み - A マ	● 福田定格 相違区分 三相三 福田入力定格 220 西田入力定格 220		۵ אנאיז איז איז איז איז איז איז איז איז איז		- 電圧定格設定
WJM-JF 2yh WJM-JF 2yh WJM-JF 2yh WJM-JF 2yh WJC1-13 1 WCD-13 1 WCD-34 1 WKKD-34 1 WKM-PA 1 WKM-PA 1 WKR-12 1		自治1 電流入力定格 5 電流一次定格 5	*	回路2 電源入力定格 5 電源一次定格 5	*	, 回路設定
モジュール設定へ				ポイ (A0293	設定 > ト設定へ	

画面 8.28 WJF-PA2 定格設定

① 相線区分、および電圧入力定格

相線区分、および電圧入力定格に設定できる内容は下表のとおりです。

相線区分	電圧入力定格(V)
三相3線、単相3線	110、220

- > 相線区分が三相3線の場合、電圧入力定格を220Vに変更します。
- 相線区分が単相3線の場合、電圧入力定格を110Vに変更します。

② 電圧一次定格

電圧一次定格の値は、電圧入力定格の値~77000Vまで設定できます。

5) WJF-PA2 回路

電流入力定格、および電入一次定格に設定できる内容は下表のとおりです。

電流入力定格(A)	電流一次定格(A)	
5	5~9000	

電流入力定格を変更したとき、電流一次定格の値は電流入力定格と同じ値に変更されます。

6) WJF-PA34 電圧定格

WJF-PA34 電圧定格の設定画面は下記のとおりです。

₩(11 =)	、 定格設定 - エコノ見分録 _ □ X	
🖩 表示 🔜 表示設定 🔋 モジュール設定	🕻 環境設定 📫 メンテナンス 🧧 印刷 🕜 ヘルプ 🚽 オプション 🗧 配色 🗸	
モジュール設定 デマンド設定		
モジュール設定		
定格設定 LANモジュール:WJM-IF		•
T.23-11-165字	電圧定格	
モジュール住在 ユーット お生活力		- 雷圧完格設定
WIM-IE 7 WA	電圧人刀定格 220 -	REAL THREE
	電圧一次定格 220	J
WJM-IF Z_VNE	電流定格	
WJM-IF Z_JKF	電流入力定格 5 マ	
WJM-IF Z_Jhg 🔲 🖡	電流一次定格 5	
WJM-IF ユニットн		
WCD-13		
WCD-13		
WCD-33		- 回路設定
WCD-34		
WKD-34		
WKM-13		
WKM-PA		
WKM-PX		
WRMC-12		
	設定	
モジュール設定へ	ポイント設定へ	
	A0293 🥂	

画面 8.29 WJF-PA34 定格設定

① 相線区分、および電圧入力定格

相線区分、および電圧入力定格に設定できる内容は下表のとおりです。

相線区分	電圧入力定格(V)
三相 4 線	110、220

電圧入力定格を変更したとき、電圧一次定格の値は電圧入力定格と同じ値に変更されます。

- ② 電圧一次定格 電圧一次定格の値は、電圧入力定格の値~77000V まで設定できます。
- ③ WJF-PA34 回路 電流入力定格、および電流一次定格に設定できる内容は下表のとおりです。

電流入力定格(A)	電流一次定格(A)
5	5~9000

7) WJF-IZ8 回路表示

WJF-IZ8 回路の設定画面は下記のとおりです。

# (\bar{1} =)			定格設定・エコノ見	分録		- = ×
🔳 表示 🛛 🌄 表示	設定 🔋 モジュール設定	2 🔧 環境設定		🧉 印刷 🛛 🖓 🛝	ನ 📝 オプション	🧮 配色 🗸
 モジュール設定 デマンド モジュール設定 	设定					
定格設定 LAN	Iモジュール : ₩JM	-IF				
モジュール指定 モジュール名 WJM-IF	ユニット ユニットA 図 ユニットA 図	Â	路1,2 電流入力定格 回路1 電流一次定格	2 •	回路2 電流一次定格	2
WJM-IF WJM-IF WJM-IF WJM-IF		- 0	路3,4 電流入力定格 回路3 電流一次定格	2 •	回路4 電流一次定格	2
WCD-13 WCD-13 WCD-33 WCD-34			路5,6 電流入力定格 回路5 電流一次定格	2 v 2	回路6 電流一次定格	2
WKD-34 WKM-13 WKM-PA WKM-PX WRMC-12		- 11	¥7,8 電流入力定格 回路7 電流一次定格	2 •	回路8 電流一次定格	2
モジュール設定へ						設定 ポイント設定へ

画面 8.30 WJF-IZ8 定格設定

① 電流入力定格

電流入力定格に設定できる内容は下表のとおりです。

電流入力定格(A)
0.1、0.5、1、2

- 電流入力定格を変更した場合、画面で囲われている2つの回路の電流一次定格を電流入力定格と同じ値に変更します。
- ② 電流一次定格

電流一次定格の値は、電流入力定格の値~9000Aまで設定できます。

8) LON モジュール電圧定格

LON モジュール電圧定格設定画面は下記のとおりです。

≠ († ≣)	定格設定 - エコノ見分録	_ = ×
🔳 表示 🌄 表示設定 📋 モジュール設定	🛿 環境設定 🔎 メンテナンス 🏾 🖉 印刷 🕜 ヘルブ 🚽 オプション	📻 配色 🗸
- M.		
モジュール設定 デマンド設定		
モジュール設定		
定格設定 LANモジュール:WJM-IF		
	電圧定格	
モジュール指定	相線区分 三相3線	
モジュール名 ユニット 設定済み ^	電圧入力定格 110	「 電灶疋俗設疋
WKD-34	電圧一次定格 110	
WKM-13		
WKM-PA	回路1	
₩КМ-РХ	電流入力定格 5 電流入力定格	5
WRMC-12	電流一次定格 200 電流一次定格	5
WRMC13	回路3 回路4	
WRMC-13	電流入力定格 5 電流入力定格	5
WRMC-13	玉达 王达	5
WRMC-13		
WRMC-33	回路5 回路6	
WRMC-34	電流入力定格	5
WRMP-12	電流一次定格 5 電流一次定格	5
WRMP-33	回路7 回路8	
WRMP-34	電流入力定格 5 電流入力定格	5
WRMP-LP	電流一次定格 5 電流一次定格	5
		設定
モジュール設定へ		ポイント設定へ
		A0293

画面 8.31 LON モジュール定格設定

① 相線区分

相線区分はモジュール登録時の設定を表示します。変更はできません。

- ② 電圧入力定格 電圧入力定格は、モジュール登録時の設定を表示します。変更はできません。
- 3 電圧一次定格
 電圧一次定格の値は、電圧入力定格の値~77000V まで設定できます。
 WKM の場合は、電圧入力定格の値~550000V まで設定できます。
- 9) LON モジュール回路
 - 電流入力定格
 電流入力定格の値はモジュール登録時の設定を表示します。変更はできません。
 - 2 電流 次定格
 電流入力定格値が 1A、または 5A の場合だけ、電流一次定格の値を設定できます。
 電流一次定格の値は、電流入力定格の値~9000A までです。
 WKM の場合は、電流入力定格の値~30000A までです。

4. WTM-DMD6V 定格設定

- WTM-DMD6V で定格設定を変更した場合、ポイント設定画面において[設定]ボタンを押してください。
- 定格設定画面で設定した内容は、ポイント設定画面で設定するまでモジュールに書き込まれません。

モジュール設定画面のリスト上で WTM-DMD6V を選択していた場合、下記画面を表示します。 (画面は 1ch スレーブの例)

	🥦 👔 🔳 🔪	定格設定	エコノ見分録		- = ×	
	🎟 表示 🔜 表示設定 🥫 🕄	2コール設定 🛛 🏫 環境設定 📑 🗴	ッテナンス 🏒 印刷 🕜	ヘルブ 🚽 オプション	三 配色 ~	
	■ がく モジュール設定 デマンド設定					
	モジュール設定					
	定格設定 LANモジュール:	: WTM-DMD6				▶ エジュニル指定
	アドレス指定					マンユール油に
アド	ご使用になるスレーブの チャンネル数とアドレスを ご確認の上、設定してください	電圧定格 相線区分 三相3線 電圧入力定格 220 ▼	•			- 電圧定格設定
レ	アドレス 設定済み ^	電圧一次定格 220 ▼			. I.	
ス	71122	電流定格				ר
指	アドレス3 アドレス3	電流入力定格 600 ▼				
足	711225	電流一次定格 600.0 -				
7	アドレス6					
<u>ረ</u>	71227					電 流 定 俗 設 正
Г	7%L/29					
	アドレス11					
	アドレス12 🗖 -				I .	
					設定	
	モジュール設定へ				ポイント設定へ	
					A0293 🥂	

画面 8.32 WTM-DMD6V 定格設定画面(1ch スレーブ)

1) アドレス指定リスト

アドレス指定リストにアドレス 1~31 まで表示しています。 既に設定されているモジュールのとき、「設定済み」にチェックが入ります。

▶ このチェックをユーザーが変更することはできません。

このリストからモジュールを選択すると、画面右側の電圧系統設定部と電流定格設定部が 選択モジュールの値に変わります。

設定変更中にリストから別のモジュールをクリックすると警告メッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックして変更内容を設定するか、[いいえ]ボタンをクリックして設定を 行わないかを選択してください。

2) モジュール指定

モジュール指定で 1ch スレーブか 6ch スレーブかを選択します。

3) 1ch スレーブ電圧定格

相線区分、電圧入力定格、電圧一次定格に設定できる内容は下表のとおりです。

相線区分	電圧入力定格(V)	電圧一次定格(V)			
三相3線、	110、220	110	220	440	690
単相2線		1100	2200	3300	6600
単相3線	110	11000	13200	13800	15000
		16500	22000	24000	33000
		66000	77000		

1ch スレーブ相線区分

相線区分を三相3線、または単相2線に変更した場合、電圧入力定格は220Vに変更されます。

相線区分を単相3線に変更した場合、電圧入力定格は110Vに変更されます。220Vに変更はできません。

② 1ch スレーブ電圧入力定格 電圧入力定格を変更した場合、電圧一次定格は電圧入力定格と同じ値に変更されます。

4) 1ch スレーブ電流 定格

電流入力定格、電流一次定格に設定できる内容は下表のとおりです。

電流入力定格(A)	電流一次定格(A)							
5,50,100,200,	5.0	5.0 6.0 7.5 8.0 10.0						
400、600	15.0	20.0	25.0	30.0	40.0	50.0		
	60.0	75.0	80.0	100.0	120.0	150.0		
	200.0	250.0	300.0	400.0	500.0	600.0		
	750.0	800.0	1000.0	1200.0	1500.0	1600.0		
	2000.0	2500.0	3000.0	4000.0	5000.0	6000.0		
	7500.0	8000.0	9000.0					

1ch スレーブ電流入力定格

電流入力定格を変更した場合、電流一次定格は電流入力定格と同じ値に変更されます。 変更した電流入力定格が 5A の場合だけ、電流一次定格の入力が可能です。

5) 6ch スレーブ電圧系統

モジュール指定で 6ch スレーブを選択すると下記画面が表示されます。

田 表示 ふ 表示設定 日	■ モジュール設定 4 現境設定 == メンテナンス ● 印刷 ② ヘルブ ■ オブション ■ 配色	
■ かん モジュール設定 デマンド設定		
モジュール設定		
定格設定 LANモジュ・		
アドレフ指定		こ モンユール 相及
ご使用になるスレープの チャンネル数とアドレスを ご確認の上、設定してください アドレス 設定済み	電圧系統2 相線区分 電圧入力定格 220 ▼ 電圧へ次定格 220 ▼ 電圧へ次定格 220 ▼	- 電圧系統設定
PKLZ1 PKLZ2 PKLZ3 PKLZ4 PKLZ4 PKLZ5 PKLZ5 PKLZ6	回摘1 回摘2 回摘3 報廷予報 1	
PKLZ7 PKLZ8 PKLZ9 PKLZ10 PKLZ11 PKLZ12	回路4 回路5 回路6 電圧系統 1 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 二 <	┣ 回路設定 ┃ ┃
モジュール設定へ		

画面 8.33 WTM-DMD6V 定格設定画面(6ch スレーブ)

相線区分、電圧入力定格、電圧一次定格に設定できる内容は下表のとおりです。 それ以外の項目、値を設定することはできません。

相線区分	電圧入力定格(V)	電圧一次定格(V)				
三相3線、	110,220	110	220	440	690	
単相2線		1100	2200	3300	6600	
単相3線	110	11000	13200	13800	15000	
		16500	22000	24000	33000	
		66000	77000			

- ここで相線区分を変更すると、同じ電圧系統を選択している回路の相線区分も変更されます。
- 相線区分を三相3線、または単相2線に変更した場合、電圧入力定格は220Vに変更されます。
- ▶ 相線区分を単相3線に変更した場合、電圧入力定格は110Vに変更されます。220V に変更はできません。
- ① 6ch スレーブ電圧入力定格

電圧入力定格を変更すると、電圧一次定格が電圧入力定格と同じ値に設定されます。

6) 6ch スレーブ回路表示

電圧系統、相線区分、電流入力定格、電流一次定格に設定できる内容は下表のとおりで す。それ以外の項目、値を設定することはできません。

電	相線区分		電流					
圧 系 統	電圧系統	回路	入力 定格 (A)	電流一次定格(A)				
1,2	三相3線	三相3線	5、 50、 100、 200、 400、 600	5.0	6.0	7.5	8.0	10.0
				12.0	15.0	20.0	25.0	30.0
				40.0	50.0	60.0	75.0	80.0
	単相3線	単相 3 線、 単相 2 線 2 分岐、 単相 2 線 220V		100.0	120.0	150.0	200.0	250.0
				300.0	400.0	500.0	600.0	750.0
				800.0	1000.0	1200.0	1500.0	1600.0
	単相2線	単相 2 線		2000.0	2500.0	3000.0	4000.0	5000.0
				6000.0	7500.0	8000.0	9000.0	

6ch スレーブ相線区分

電圧系統設定で設定した相線区分により、回路の相線区分は下表のように変更が制限され ます。

電圧系統の相線区分	回路部で設定可能な相線区分		
三相3線	三相3線のみ(選択不可)		
単相2線	単相2線のみ(選択不可)		
単相3線	単相3線、単相2線2分岐、単相2線220Vから選択		

6ch スレーブ電流入力定格

電流入力定格を変更した場合、電流一次定格の値は電流入力定格と同じ値に変更されます。

- > 変更した電流入力定格が 5A の場合は、電流一次定格値の選択ができます。
- 7) モジュール設定ボタン

[モジュール設定へ]ボタンをクリックするとモジュール設定画面へ移動します。

現在の画面で変更が行われ設定されていない場合、下記画面が表示されます。

定格設定確認						
現在設定中ノ修正中内容をモジュールに設定しますか?						
はい	UUR					

画面 8.34 定格設定確認画面(モジュール設定)

画面上の設定を反映させる場合は、[はい]ボタンをクリックします。 画面上の設定を反映させない場合は[いいえ]ボタンをクリックします。 8) ポイント設 定 ボタン

[ポイント設定]ボタンをクリックするとポイント設定画面へ移動します。

- WTM-PW、WJM、LON モジュールの場合は、[ポイント設定]ボタンをクリックした際のモジュールを指定します。
- ▶ WJM の場合は、ポイント設定ボタンを押下した際のユニットを指定します。

現在の画面で変更が行われ設定されていない場合、下記画面が表示されます。

定格設定確認					
現在設定中/修正中内容をモジュー	ールに設定しますか?				
ttu	いいえ				

画面 8.35 定格設定確認画面(ポイント設定)

画面上の設定を反映させる場合は、[はい]ボタンをクリックします。 画面上の設定を反映させない場合は[いいえ]ボタンをクリックします。

9) 設定ボタン

[設定]ボタンをクリックすると、現在表示中画面の内容でモジュールに定格を設定します。

設定を行うとモジュール設定リスト、またはアドレス設定リストの該当する箇所に設定済みチェックが入ります。
10) ポイント削除確認画面

相線区分、電圧系統の変更で影響の出るポイントがある場合は下記の削除確認画面を表示し、ポイントを削除します。

ただし、相線区分、電圧系統の変更で影響の出るポイントがデマンド設定、または原単位設定で使用している場合は設定できません。

ポイント変更							
定格設定の変更により、以下のポイントが削除されます。 これまで収集したデータを削除する場合はチェックを外してください。 定格設定をキャンセルする場合は、戻るボタンをクリックしてください。							
	全選択		全解除				
データを残す	回路		ポイント名				
V	回路1	ポイント1					
V	回路2	ポイント2					
V	回路3	ポイント3					
V	回路4	ポイント4					
V	回路5	ポイント5					
V	回路6	ポイント6					
戻る			削除				

画面 8.36 削除確認画面

削除ボタン

データを残してポイントを削除する場合、[データを残す]にチェックしてください。

- チ 非アクティブポイントになります。
- データも削除する場合は、チェックしないでください。
- ▶ ポイント、グラフ/帳票データが削除されます。

[削除]ボタンをクリックすると指定された方法で削除します。

② [戻る]ボタン

[戻る]ボタンをクリックするとポイントの削除をキャンセルし、定格設定画面へ戻ります。 モジュールへの定格設定は行われません。

8-2-9. ポイント設定

ポイント設定を行います。

定格設定画面からポイント設定画面に移動するか、次項の操作を行ってモジュール設定画面から、直接 ポイント設定画面に移動します。

定格設定画面からの移動については「8-2-8. 定格設定」をご覧ください。

1. モジュール設定画面からポイント設定に移動

モジュール設定画面の登録モジュールリストでポイント設定したいモジュールを選択します。

Ø (h I)	モジュール設	定 - エコノ見分録		
🖩 表示 🛃 表示設定 🔋 モジュール設定	🕻 環境設定 🛛 📫 🗴	ンテナンス 🛛 🚭 印刷	🥝 ヘルブ 🛛 オプション	📒 配色 🗸
モジュール設定 チマンド設定 モジュール設定 チマンド設定				
モジュール設定	登録モジュール!	リスト		
どの設定を行いますか?	モジュール名称 PW6LN	コメント IPアドレス 192.168.1.16		
LANモジュール登録	WIME 1	192.168.2.22		
LONモジュール登録	LON-1	192.168.1.17		
モジュール変更				
モジュール剤除				
ポイント設定				
1/1/2/1	」 〕グ発生!			A0292

画面 8.37 モジュール設定画面

モジュール設定画面で[ポイント設定]ボタンをクリックすると下記の画面を表示します。

定格設定確認							
モジュールの定格設定を行います。 新規設定/変更を行う場合は、「定格を設定する」を選択してください。 すでに設定してある、もしくは電力モジュールを使用しない場合は 「すでに設定してある」を選択してください。							
定格を設定する	すでに設定してある						

画面 8.38 定格設定選択

定格設定をする場合は「8-2-8. 定格設定」をご覧ください。 ポイント設定を行う場合は、[すでに設定してある]ボタンをクリックしてください。

2. ポイント設定画面

```
モジュール設定画面で選択した LAN モジュールと下位モジュールの計測要素を表示します。
```

🧉 💼 🔳				ポイント語	設定 - エコノ見分録				00	×
🔳 表示 🛛 🛃 表示	示設定 📔	モジュール設定	🔧 環境設	定 📫	メンテナンス 🛛 🚭 印刷	③ ヘルブ	🛃 オプション		F	配色、
	×									
モジュール設定 デマン	ド設定									
モジュール設定										
ポイント設定 し	ANTST		N	_		_	_	_		_
	ANEVI		LIN	_		_	_	_		
モジュール名指定	PW6LN		•]						
チャンネル指定	全て表示	•		-						
使用ポイ	ント名	モジュール名称	相線区分	チャンネル	計測要素	電圧系統	入力定格值	一次定格值	スケールLO	<mark>ہ</mark>
		PW6LN	単相3線	A-1	1相電流	1	5	9000	0.00	=
		PW6LN	単相3線	A-1	2相電流	1	5	9000	0.00	
		PW6LN	単相3線	A-1	1-N間電圧	1	110	110	0.00	
		PW6LN	単相3線	A-1	2-N間電圧	1	110	110	0.00	
		PW6LN	単相3線	A-1	1-2間電圧	1	110	110	0.00	
		PW6LN	単相3線	A-1	有効電力	1			0.00	
		PW6LN	単相3線	A-1	無効電力	1			0.00	
		PW6LN	単相3線	A-1	力率	1			0.00	
		PW6LN	単相3線	A-1	周波数	1			45.00	
		PW6LN	単相3線	A-2	1相電流	1	50	50	0.00	
		PW6LN	単相3線	A-2	2相電流	1	50	50	0.00	
		PW6LN	単相3線	A-2	1-N間電圧	1	110	110	0.00	
		PW6LN	単相3線	A-2	2-N間電圧	1	110	110	0.00	
		PW6LN	単相3線	A-2	1-2間電圧	1	110	110	0.00	Ŧ
	_	_								
設定ポイント数 29	7/300	5	定全クリア			モジュール設定	へ デ・	-夕確認	設定	
		11	いトログ発生!						A0292	

画面 8.39 ポイント設定画面

WTM-PW では WTM-PW 自身が計測可能な要素を表示します。 WTM-DMD6V では接続可能なスレーブモジュール(31 台)がすべて表示されます。 実装されていないスレーブモジュールも表示されますので、実装されているスレーブモジュールのみ を使用するように設定してください。

本ソフトウェアでの設定前、設定ファイル(CSV ファイル)で WTM-DMD6V に設定を行っていた場合、ポイント設定 画面を表示したときに WTM-DMD6V 本体の設定が表示されます。 その場合、本ソフトウェア上の設定はまだ行われていません。本ソフトウェアと WTM-DMD6V の設定が一致してい ないというメッセージが表示されますので[設定]ボタンを押してください。

本ソフトウェアでのスレーブモジュール(WMS-PE1N、またはWMS-PE6N)は有効電力量(受電)の計測のみ行う事ができます。

電流値や電圧値等の有効電力量(受電)以外の計測はできませんのでご注意ください。

① 設定項目

設定項目内容についての説明を下表に示します。

なお、使用チェックボックスにチェックする前に必ずポイント名と必要な項目を入力してください。

ポイント名や必要な項目が入力されていない状態では使用チェックボックスをチェックできません。

表	8.5	ポイン	小設定画面表示項日一	暫
---	-----	-----	------------	---

表示項目	設	定内容	ソート順			
使用チェック	使用チェックボックスでポイントの使用	/未使用を設定します。(計測要素単位で設	-			
ボックス	定)					
	チェックした行の色が黄色になり、チェックを外すと白色に戻ります。					
	チェックが変更されると使用チャンネル数が更新されます。					
	ポイント名を入力してからでないと使用	ヨチェックボックスにチェックをすることができ				
	ません。					
	設定済みの行のチェックを外し、[設定]ボタンをクリックすると設定が削除されます					
	のでご注意ください。					
ポイント名	ポイント名を入力します。		-			
	ポイント名を入力しないと、使用チェック	クボックスにチェックできません。				
	ポイント名は全角 10 文字、半角 20 文	字の制限があります。また、ポイント名の				
	重複はできません。					
		< 5 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /				
	使用できない又子については下記をこ	. 筧 < フこさい。				
	Windows 票正文子 :					
		$u = \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2} \right) \left($				
	+やリッシリダーン文子、フィンフィート文子、政行文子、ダン文子、ハック					
	スペース文子 Windows OS 予約語 : AUX CON NULL DDN COM1~COM0 LDT1~LDT0					
アドレス						
チジュール	モジュール設定画面で設定したモジュ		1			
221 ル	でフェール設定回面で設定したでフェ	ル山祢を私小しより。				
相線区分	回路の相線区分を選択します。		_			
	相線区分	備老				
	単相り線	د. سر				
	│ <u> </u>					
	単相 2 線 220∨	WTM-PW, WMSのみ				
		WTM-PW、WMSのみ				
	三相3線					
	相線区分を変更しますと、表示している	る計測要素を変更し再表示します。				
チャンネル	モジュールに対応する回路を選択しま	す。	2			
計測要素	モジュールの回路に対応する計測要素	素を表示します。	3			
電圧系統	系統を選択します。(WMS のみ)		_			
入力定格値	モジュールの入力定格を選択します。	(WMS のみ)	-			
一次側定格	モジュールの一次側定格を選択します	-。(WMS のみ)	-			
値	モジュールの一次側定格の値から各ス	スケール LOW、HI を自動入力します。				
スケール	スケーリング値を入力します。		_			

表示項目		設定内容		ソート順			
LO/HI	ただしアナログ以外は自動入力	」ですので変更できません	ራ 。				
	(パルスは設定なし)						
	入力範囲:-10000000.00~10000000.00						
	※漏電計測ユニットの場合、小数点桁数3桁。						
係数	パルスはスケール係数を入力します。						
	(パルス積算カウント、有効/無	効電力量、時間積算力ウ	フント)				
	それ以外は設定なしです。						
	入力範囲:0.001~10000000.0	00(WTM-PW、WJM の	とき)				
	0.0001~9999.9999	(WTM-DMD6V のとき)					
単位	「単位記号:単位名称」を選択し	<i>.</i> ます。		-			
	アナログ/パルス以外は自動入	カですので変更できませ	さん 。	_			
	チャンネル要素	単位表示	単位変更				
	電圧要素	V:電圧					
	電流要素	A:電流					
	有効電力要素	有効電力要素 kW:有効電力					
	有効電力量要素 kWh:有効電力量						
	無効電力要素 kVar:無効電力 不可						
	無効電力量要素	kVarh:無効電力量					
	力率要素	pf:力率					
	周波数要素	Hz:周波数					
	歪率要素	%:歪率					
	その他		可能				
データ	[データ確認]ボタンをクリックす	るとモジュールから取得	した瞬時値を表示します。	-			
	初期表示:空欄						
	※WTM-DMD6V をご使用の場	合は、データ列は表示さ	れません。				
模擬出力	デジタル出力モジュールのとき	、模擬出力の欄にボタン	が表示されます。	-			
	[停止中]ボタンをクリックすると	モジュールが信号を出力	」し、ボタンの表示が[出力				
	中]に変わります。						
	[出力中]ボタンをクリックすると	モジュールが信号出力を	を停止し、ボタンの表示が				
	[停止中]に変わります。						
	信号出力中のモジュールがある	る状態でポイント設定画で	面から他画面へ移るとモジ				
	ュールは信号出力を停止します	- •					
	モジュールと通信ができない場	合は、モジュールは信号	を出力したままとなるの				
	でご注意ください。						
	※WTM-DMD6V をご使用の場	合は、模擬出力列は表え	示されません。				

- ② モジュール名指定/チャンネル指定 モジュール名称とチャンネル指定を設定し、一覧表の表示を絞り込むことができます。
- ③ 設定ポイント数表示

画面左下に「設定ポイント数」を表示します。
 > 設定ポイント数は登録されている全モジュールの合計です。
 ポイントは最大 300 ポイントまで設定可能です。(非アクティブポイントの数も含まれます)
 ● WJM、WTM-PW の場合、1 台に設定できるポイントは 256 ポイントまでです。

● WTM-DMD6V の場合、1 台に設定できるポイントは 128 ポイントまでです。 [使用]チェックボックスにチェックを入れますと、そのタイミングで設定ポイント数を更新します。

④ 設定全クリアボタン

[設定全クリア]ボタンをクリックすると、表示されているモジュールのポイント設定、および所属している LAN モジュール配下のモジュールのポイント設定がすべて削除されます。 削除するポイントは非アクティブポイントにするかどうかの確認が表示されます。 ⑤ データ確認ボタン

[データ確認]ボタンをクリックすると、リスト表示中のモジュールの瞬時値を取得しデータ列に表示します。

- ▶ 取得したデータは[モジュール名指定]や[チャンネル指定]でフィルターを変更しても保持します。
- ▶ WTM-DMD6V をご使用の場合は、データ確認ボタンが表示されません。
- ⑥ 設定ボタン

[設定]ボタンをクリックすると設定した内容を設定します。

設定を行う際にはいくつかの制限事項がありますので、[設定]ボタンをクリックする前に「表 8.5 ポイント設定画面表示項目一覧」をご覧ください。

[使用]チェックボックスにチェックが入っていないポイントは設定されません。 [戻る]ボタンをクリックするなどしてほかの画面に移動した場合、入力したポイント名も消えてしまいま すのでご注意ください。

WTM-DMD6Vの設定中に通信エラーが発生する場合、WTM-DMD6Vとスレーブモジュールの配線が正しくないことも考えられます。

⚠注意

- ポイントの係数を変更した場合、直後の収集データは正しい値にはなりません。収集開始後にやむを得ずポイントの係数を変更した場合は CSV 入力機能を使用して値を修正してください。
- 2) デマンド設定で使用しているポイントの係数を変更した場合、設定ボタンを押した時点から本ソフトウェアの 集計が変更されます。
- 3) 変更時点ではモジュール内のデマンド設定係数は変更されていません。必ずデマンド設定画面で設定変更 を行ってください。

⑦ モジュール設定ボタン
 [モジュール設定]ボタンをクリックすると設定内容を設定せずにモジュール設定画面に戻ります。

3. WJM の設定台数

同ーネットワーク上に登録した WJM に実装されている機能ユニット(WJF)、またはモジュールのポイント設定は 60 台以上に対して行わないで下さい。 収集に失敗することがあります。

台数については、機能ユニットやモジュールの物理的な台数とは一致しない場合があります。 台数の計算については下表をご覧ください。

モジュール種類		モジュールあたりの台数
WRMP		2
WKM		7
WRMC	PA12	12
	PA13	8
	PA33	8
WRBC	MAI	2
	DI	2

表 8.6 モジュールあたりの台数

WJM は以下の機能ユニット(WJF)を接続した数を計算します。

<u>表 8.7</u>機能ユニット(WJF)あたりの台数

機能ユニット種類	機能ユニットあたりの台数
WJF-PA2	2
WJF-PE4	4
WJF-PA34	1
WJF-AI16	1
WJF-RI8	1
WJF-DO16	1
WJF-DI16	3
WJF-IZ8	1

8-2-10. デマンド設定

モジュール設定タブの[デマンド設定]ボタンをクリックするとデマンド設定画面を表示します。 右のデマンド監視リストに現在設定済みのデマンド設定が表示されます。 ▶ 初期状態など、設定されていないときは表示されません。

🔎 👔 🔳)	デマンド設定 - エコノ見分録	
🔳 表示 🔜 表示設定 📄 モジュール設定	😚 環境設定 🛋 メンテナンス 🔮 印刷 🕜 ヘルプ 😼 オプション	📕 配色 🗸
モジュール設定 デマンド設定		
ティンド設定		时由力环
どの設定を行いますか?	■UMD5マシト設定 ■ 監視モジュール ■ DMD6V-02 ② 監視モジ	監倪名称 ジュール
	● ● DMD6Vカウンタ入力1 ×0.9876 ③ 監視ポイト 3 監視ポイト 3 こ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	いて
新規設定	ーデジタル出力1 ーデジタル出力2 ーデジタル出力3	いて
設定変更	e 79元 スールアドレス Receiver-01@watanabe-electric.co.jp Receiver-02@watanabe-electric.co.jp	・ルアドレス
設定削除		
1^	いたログ発生! AC)292;;

画面 8.40 デマンド設定画面

表示されるデマンド設定は下記の構造になっています。

- 最上位にはデマンド監視名称を表示します。
 監視名称の傘下には、監視モジュール、監視ポイント、制御ポイント、宛先メールアドレスを表示します。
- ② 監視モジュールの傘下にはデマンド監視を行うモジュール名称と監視系統を表示します。
- ③ 監視ポイントの傘下には、ポイント名称と係数を表示します。
- ④ 制御ポイントの傘下には、ポイント名称を表示します。
- ⑤ 宛先メールアドレスの傘下には設定したメールアドレスを表示します。

⚠注意

- 1) デマンド設定を変更したとき、変更は次の時限から有効になります。ただし、データ集計は変更時点から 変化します。(次の時限から正しい値になります)
- 2) エコノ見分録で表示するデマンド値は簡易計算で行っています。目安としてご利用ください。
- 3) デマンド値の 30 分データは確定した時限のデータがグラフ/帳票の表示、または CSV 出力されます。
 - ▶ 未確定の時限はグラフ/帳票の表示、また CSV 出力されません。
 - デマンド監視に使用しているポイントに通信異常等でデータ欠損が発生している時限はグラフ/帳票の 表示、または CSV 出力されません。
- 4) デマンド設定直後の時限はイベントログが出力される場合があります。
- 5) デマンド値をグラフ/帳票で表示する場合、5分データ、60分データは表示されません。
- 6) デマンド値を CSV 出力する場合、5 分データ、60 分データは出力されません。

1. 新規設定

[新規設定]ボタンをクリックして、監視モジュール選択画面へ移動します。

WTM-DMD6V、または WJM(Ver.5.10 以上/デマンドオプション付き)の登録をしていない場合、 エラーメッセージを表示します。

2. 設定変更

デマンド監視リストから変更を行う設定を選択し、[設定変更]ボタンをクリックすると、デマンド設定確認画面に移動します。

▶ デマンド設定がない場合、エラーメッセージを表示します。

3. 設定削除

デマンド監視リストから削除を行う設定を選択し、[設定削除]ボタンをクリックするとデマンド削除確認 が表示されます。削除するときは[はい]ボタンをクリックし、キャンセルするときは[いいえ]ボタンをクリ ックします。

▶ デマンド設定がない場合、エラーメッセージを表示します

4. 監視モジュール選択画面

[新規設定]ボタンをクリックすると下記の画面が表示されます。

Ø 🔒 🔳	デマ	ンド設定 - エコノ見分録			
🔲 表示 🛛 🔜 表示設定	モジュール設定 な 環境設定	📫 メンテナンス 🛛 🍯 印扉	🕜 ヘルプ 📘	/ オプション	= 配色
モジュール設定 デマンド設定					
モジュール設定					
デマンド設定			_	_	
デマンド監視を行うモジュール、 を選択し、デマンド監視名称を	、系統 注入力				
してください。					
院祖王☆2-11. WTMDM	D5V -				
監視系統 1 ▼					
		_			
監視名称					
戻る	次へ				
	イベントログ発生!				A0292 ,;;

画面 8.41 監視モジュール選択画面

監視名称を入力し、[次へ]ボタンをクリックすると「5.監視ポイント選択画面」へ移動します。 [戻る]ボタンをクリックすると前画面へ移動します。

監視名称には以下の制限があります。

- 入力できる文字数は半角 20 文字/全角 10 文字以内です。
- 既存の監視名称と同じ名称は設定できません。
- OS 予約語、禁止文字は入力できません。ブランク、空白のみも入力できません。
- WJM の場合、WJM 自身の機能ユニット内/LON 上モジュールに kWh 単位のポイントが登録されていない場合は設定できません。

```
    禁止文字:
    Windows 禁止文字:
    1~31 の ASCII 文字または Unicode 文字、引用符( ´´)、
    不等号( < と > )、パイプ( | )、null( ¥0 )、コロン(:)、アポストロフィ(')、
    アスタリスク(*)、クエスチョンマーク(?)、スラッシュ( / )、バックスラッシュ(¥)
    その他禁止文字:
    キャリッジリターン文字、ラインフィード文字、改行文字、タブ文字、バックスペース文字
    Windows OS 予約語:
    AUX、CON、NUL、PRN、COM1~COM9、LPT1~LPT9
```

5. 監視ポイント選択画面

監視モジュール選択画面で[次へ]ボタンを押下した場合、下記の画面を表示します。 ポイントリストには kWh 単位の登録されたポイントが表示されます。

WTM-DMD6Vで「カウンタ入力1」のポイント設定を行っていない場合、スケール係数を入力する必要があります。

🧉 💼 🗉 🖉		デマ	ンド設定 - エコノ	見分録				- C - X -
🔳 表示 🔜 表示設定	🗐 モジュール設定	🔧 環境設定	📫 メンテナンス	🛃 EDRA	🕜 ヘルブ	📝 オプション		🧮 配色 -
モジュール設定 デマンド設定								
モジュール設定								
デマンド設定		_		_	_	_	_	
ポイントリスト		監視ポイントリス	۲.		設定スケー	JL		
カウンタ入力1								
係数	追加			除外				
				1441				
戻る						次へ		
	113	トログ発生!						A0292

画面 8.42 監視ポイント選択画面(WTM-DMD6V の場合)

1) ポイント追加

追加するポイントを選択し、係数を入力します。WJM の場合はさらに加減算の選択をします。

[追加]ボタンをクリックすると右のリストへ追加されます。

追加操作には下記の制限があります。

- WJM のとき加減算を選択します。追加できるポイント数は8個までです。
- 設定できる係数の範囲は 0.0001~9999.999 です。
- 監視ポイントリストに追加される係数は、ポイント設定のスケール係数です。
- 2) ポイント除外

追加したポイントを除外するときは、[除外]ボタンをクリックします。 除外されたポイントはポイントリストに戻ります。

[次へ]ボタンをクリックすると遮断制御設定画面へ移動します。 [戻る]ボタンをクリックすると前画面へ移動します。

6. 遮断制御設定確認画面

遮断制御の設定を行うかどうかの設定をします。

WJM のとき、WJM 自身の機能ユニット内/LON 上モジュールにデジタル出力要素のポイント設定が存在しない場合、本画面を表示せずに「8.デマンド警報値入力画面」を表示します。

ø 🔒 🗉 🗌	ディ	?ンド設定 - エコノ	見分録			
🔳 हेन्न 🔜 हेन्न छेट्र 🗐 😜	ユール設定 🔧 環境設定	📫 メンテナンス	<i>🛃</i> 印刷	🕜 ヘルプ	🚽 オプション	1111 - 11111 - 111111
モジュール設定 デマンド設定						
モジュール設定						
デマンド設定			_	_		
遮断制御の設定を行いますか						
1410 14103						
戻る						
	A sec. 1 on \$200.45 a					10000
	イベントロク発生!					A0292

画面 8.43 遮断制御設定確認画面

[はい]ボタンをクリックすると制御ポイント選択画面へ移動します。 [いいえ]ボタンをクリックするとデマンド警報値入力画面へ移動します。 [戻る]ボタンをクリックすると前画面へ移動します。

7. 制御ポイント選択画面

遮断制御を行うポイントを選択します。 下記のポイントが表示されます。

- WTM-DMD6V のとき、デジタル出力1/2/3をポイントリストに表示します。
- WJM のとき、WJM 自身の機能ユニット内/LON 上モジュールにデジタル出力のポイント設定要素を表示します。

🖉 👔 🔳	デマンド設定 - エコノ	見分録	
🎟 表示 🔜 表示設定 📓 モジュール設定	🔧 環境設定 🛛 📫 メンテナンス	🍯 印刷 🛛 ヘルプ 💆 オン	プション 📕 配色 🗸
A			
モンユール設定 ティント設定			
ティント設定			
制御を行うポイントを選択してください			
林インりスト デジクル出力1 デジクル出力2 デジクル出力3	秋田 永√>トリスト	新銀編変更 ↑ ↓	
16/10 (FC-0		除外	
1/	ペントログ発生!		A0292 ;;

画面 8.44 制御ポイント選択

1) ポイント追加

追加するポイントを選択し、[追加]ボタンをクリックします。

- ▶ ポイント数は 16 個以上追加できません。
- ▶ 制御は制御ポイントリスト順に行われます。

2) ポイント除外

制御ポイントリストからポイントを除外します。 除外するポイントを選択し、[除外]ボタンをクリックします。 追加リストから除外ポイントが削除され、ポイントリストに除外したポイントが表示されます。

3) 制御順変更

制御を行いたい順番を設定します。 制御順番を変更するポイントを選択し、[↑] [↓]ボタンをクリックします。

[次へ]ボタンをクリックすると次ページ画面へ移動します。

▶ 追加ポイントリストにポイントが存在しない場合は次ページ画面へ移動できません。 [戻る]ボタンをクリックすると前画面へ移動します。

8. デマンド警報値入力画面

デマンド警報値入力画面は下記のとおりです。

🧉 🔒 🔳)		デマン	ッド設定 - エコノ見	分録				
🔳 表示 🔜 表示設定	🗐 モジュール設定	🔧 環境設定	📫 メンテナンス	🛃 印刷 🛛 📀 🗸 1	.ರ 📝 オプション	📕 配色 🗸		
● ♪♪								
モジュール設定								
デマンド設定								
デマンド警報値を入力します。								
使用 開始時間	終了時間	警報電力	目標電力	遮断電力	復帰電力			
	0	500	450	50	30			
0	0	500	450	50	30			
戻る 警報電力:デマントの整新 デマント電力が 目標電力:デマント電力が 時間内の名称 遅断電力:遅断線間を発 デマント電力が 遠断によって用	戻る 次へ 警報電力:デマンド電力がこの値を超えると全部断が行われます。 デマンド電力がこの値を超えると全部断が行われます。 目標電力:デマンド気力の目母となる値です。 時限内の各時間で目電値を超えると注意階級が発生します。 道販売し:運動によって調告を起えると注意階級が発生します。 道販売し:運動によって調告でいる雪力解放自力の症がこの値を超えると逐漸頻劇が発生します。 適応によって調告でいる雪力解放自力の症がこの値を超えると送面新劇が発生します。							
復帰電力 : 遮断利頼を解 デマンド電力が 遮断によって見 調整電力 : デマンド時限の	1弊させる値です。 が目標電力を下回り、ガ 朋待される電力削減量。 の残り時間で目標電力?	つ調整電力の値が にりも大きい値を設定 を達成するための平	この値を下回ると遮 定することをお勧めし。 均電力のことです。	新制御が解除されます ます。	•			
<u> </u>	ተላን	トログ発生!				A0292 ,;;		

画面 8.45 デマンド警報値入力画面

1) デマンド設定

開始時間/終了時間を設定します。(0~23 が選択可能です) デマンド設定は警報電力、目標電力、遮断電力、復帰電力を入力します。

各項目の入力範囲は下記のとおりです。

- 警報電力 :1~32000(小数点0桁)
- 目標電力:1~32000(小数点0桁)、警報電力以上の値は入力出来ません。
- 遮断電力 :1~32000(小数点 0 桁)
- 復帰電力 :1~32000(小数点 0 桁)

[次へ]ボタンをクリックすると次ページ画面へ移動します。

ただし、使用欄に1つもチェックが存在しない場合は移動できません。 [戻る]ボタンをクリックすると、前画面へ移動します。

9. デマンドの各種設定画面

デマンドの各種設定画面は下記のとおりです。

Ø h	デマ	ンド設定 - エコノ!	見分録		- 0 - X -
🔲 表示 🛃 表示設定 📔	モジュール設定 🔧 環境設定	📫 メンテナンス	🔮 印刷 🛛 🔞	ヘルブ 🔽 オプション	📒 配色 🗸
モジュール設定 デマンド設定					
デマンド設定		_	_		
デマンドの各種設定を行います。					
サンプリング時間(秒)	10	-	サンプリング時間	:デマンド監視モジュールがデータ	
デマンドディレイ(分)	5			監視を打つ開闢を設定します。	
遮断開隔(秒)	60		デマンドディレイ	:時限の開始からデマンド制御を 行わたい時期を設定します	
週期間等	常に1CHから			111/60/001036820690	
復帰開間(秒) 復帰順度	渡城したCHから		遮断開隔	:遮断制御が発生した際の遮断制御の間隔を設定します。	
警報方法	段階出力			ONNER CARLORY 0	
戻る		次へ	遮断順序	: 遮断制御が発生した際の遮断制御 の順序を設定します。	
			復帰開隔	: 遮断制御から復帰した際の間隔を 設定します。	
			復帰順序	: 遮断制御から復帰した際の順序を 設定します。	
			警報出力方法	: デマンド警報が発生した際の警報の 出力方法を設定します。 - 保障出力は遠断警報発生時に注意 と遮断警報の両方が出力されます。 - 個別出力は遮断警報発生時に遮断 のみが出力されます。	啓報 音報
	イベントログ発生!				A0292 ,;;

画面 8.46 デマンド各種設定画面

1) デマンド各種設定

下記の項目を設定します。

項目	設定項目/設定範囲
サンプリング時間(秒)	10/30/60/300 から選択
デマンドディレイ(秒)	0~30(小数点 0 桁)
遮断間隔(秒)	0~300(小数点 0 桁)
遮断順序	「常に 1CH から」または「前回最終遮断 CH から」を選択
復帰間隔(秒)	0~300(小数点 0 桁)
復帰順序	「遮断した CH から」または「最後に遮断した CH から」を選択
警報方法	「段階出力」または「個別出力」を選択
(WTM-DMD6V 時のみ)	

表 8.8 デマンド各種設定

[次へ]ボタンをクリックすると次ページ画面へ移動します。 [戻る]ボタンをクリックすると、前画面へ移動します。

10. デマンド警報メール設定

デマンド警報メールはデマンド警報発生時にメールを送信する機能です。

- デマンド警報メール
 WJM や WTM-DMD6V が送信するメールについては下記の通りです。
- ① WJM の場合

送信されるメールの件名は『EcoRiAL デマンド制御 XXXXXXXXX』です。 (XXXXXXXXX=デマンド監視名称)

メールは下記の場合に送信されます。

- 測定値が規定値を超える(4 段階設定)又はDI(デジタル入力)の状態が変わったとき 詳しくは WJM の取扱説明書をご覧ください。
- ② WTM-DMD6Vの場合

送信されるメールの件名は『xxxxxx yy 警報 zz』です。 (xxxxx=デマンド監視名称、yy=注意/遮断/超過、zz=発生/復帰) メールは下記の場合に送信されます。

- デマンド監視状態が変化(警報発生/復帰)したとき
- 警報発生中に時限終了したとき

詳しくはWTM-DMD6Vの取扱説明書をご覧ください。

2) デマンド警報メール設定確認画面

デマンド警報メールの設定を行うかどうかを選択します。 WJM のデマンド警報メールは監視2系統で共有します。

既に別系統で設定済みの場合、メッセージを表示後、「画面 8.48 デマンド警報メール 設定画面(認証なし)」が表示されます。

変更は「画面 8.48 デマンド警報メール設定画面(認証なし)」から実施してください。

🦉 🔒 🔳		デマ	ンド設定 - エコノ	見分録			
🔲 表示 🛛 🌄 表示設定	🗐 モジュール設定	🔧 環境設定	📫 メンテナンス	🛃 印刷	🕜 ヘルブ	🗾 オプション	🧮 配色
モンユール設定 テマント設定							
センユール設定			_	_	_		
ティント設定			_	_	_		
デマンド警報メールの設定を行	いますか						
(tu)	え						
ディント 音報メールとは、ディント 警報が発生した際に設定したメ	「監視中に ールアドレスへ						
X-102241213-202866 (9)							
戻る							
	11	ントログ発生!					A0292 .;;

画面 8.47 デマンド警報メール設定画面

[はい]ボタンをクリックすると、次画面を表示します。 [いいえ]ボタンをクリックすると、デマンド設定確認画面を表示します。 [戻る]ボタンをクリックすると、前画面へ移動します。

3) デマンド警報メール設定画面

デマンド警報メールの設定をします。 認証方式を変更して、各々の認証方式の設定ができます。 認証方式は、 ● 認証なし

- POP Before SMTP
- SMTP 認証
- SIVITP 認証

のいずれかを選択します。

(認証方式についてはご利用のプロバイダーにご確認ください)

各モジュールに対応した認証方式は、下表のようになります。

モジュール	認証方式(〇 = 設定可 , × = 設定不可)						
	認証なし	SMTP 認証					
WJM	0	0	×				
WTM-DMD6V	0	0	0				

① デマンド警報メールの送信設定(認証なし)

認証方式で「認証なし」を選択した場合、下記画面を表示します。

🦉 (h 🗉)	デマ	ンド設定 - エコノ見分鈔	5		- 0 - X-
■ 表示 🛃 表示設定 📑	モジュール設定 😚 環境設定	📫 メンテナンス 🛛 🧲	印刷 🔞 ヘルプ	🚽 オプション	🧮 配色 🗸
- · · ·					
モジュール設定 テマンド設定					
モジュール設定					
デマンド設定		_	_	_	
デマンド警報メールの送信設定を	します。				
SMTPサーバーアドレス					
差出人メールアドレス					
ホート 認証方式	25 認証なし				
HOLD STV	1012-000				
=7					
F					<u> </u>
<u> </u>	イベントログ発生!				A0292
	10/21				

画面 8.48 デマンド警報メール設定画面(認証なし)

- SMTP サーバーアドレスを入力します。IP アドレス、ホスト名に対応します。 (ホスト名は、モジュールに DNS サーバーを設定した場合のみ入力可能) 入力できる文字数は 50 文字以内です。
- ② 差出人メールアドレスを入力します。
- ③ ポート番号を入力します。入力範囲は 0~65535(小数点 0 桁)です。
- ④ 認証なしの場合は、認証方式から「認証なし」を選択します。

[次へ]ボタンをクリックすると、次画面を表示します。 [戻る]ボタンをクリックすると、デマンド設定確認画面を表示します。

デマンド警報メールの送信設定(POP Before SMTP)

認証方式が POP Before SMTP の場合のメール設定を行います。

Ø (h I)	デマ	ンド設定 - エコノ!	見分録			- 0 <mark>- X -</mark>
🖩 表示 🔜 表示設定 🗐 モジュー	ル設定 🔧 環境設定	📫 メンテナンス	🛃 印刷	🕜 ヘルプ	🛃 オプション	🧮 配色 🗸
モジュール設定						
デマンド設定		_	_	_	_	
デマンド警報メールの送信設定をします。						
SMTPサーバーアドレス						
差出人メールアドレス						
ポート	25					
認証万式	POP before SMTP					•
POPサーバーアドレス						
ポート	110					
アカウント						
パスワード						
戻る						次^
1						
L						
	イベントログ発生!					A0292 ,;

画面 8.49 デマンド警報メール設定(POP Berore SMTP)

- ① 認証方式から「POP Before SMTP」を選択します。
- ② POP サーバーアドレスを入力します。IP アドレス、ホスト名に対応します。 (ホスト名は、モジュールに DNS サーバーを設定した場合のみ入力可能) 入力できる文字数は 50 文字以内です。
- ③ ポート番号を入力します。設定範囲は 0~65535(小数点 0 桁)です。
- ④ アカウントを入力します。入力できる文字数は 50 文字以内です。
- ⑤ パスワードを入力します。
 入力できる文字数は 32 文字以内です。

[次へ]ボタンをクリックすると、次画面を表示します。 [戻る]ボタンをクリックすると、デマンド設定確認画面を表示します。

③ デマンド警報メールの送信設定(SMTP 認証)

認証方式が SMTP の場合のメール設定を行います。

Ø 👔 🔳)	デマ	マンド設定 - エコノ	見分録			
🎟 表示 🔜 表示設定 📋 स्७२	ール設定 🔧 環境設定	📫 メンテナンス	🚑 印刷	🕜 ヘルブ	🛃 オプション	<mark>=</mark> 配色 ~
モジュール設定 デマンド設定						
モジュール設定						
デマンド設定			_	_	_	
デマンド警報メールの送信設定をしま	इ .					
SMTP#-バーアドレス						
差出人メールアドレス						
ポート	587					
認証方式	SMTP認証					•
アカウント						
パスワード						
						確認画面へ戻る
	イベントログ発生!					A0292 ;;;

画面 8.50 デマンド警報メール設定(SMTP 認証)

- 認証方式から「SMTP 認証」を選択します。
 SMTP 認証は WTM-DMD6V 時のみ設定できます。
- ② SMTP サーバーアドレスを入力します。IP アドレス、ホスト名に対応します。 (ホスト名は、モジュールに DNS サーバーを設定した場合のみ入力可能) 入力できる文字数は 50 文字以内です。
- アカウントを入力します。
 入力できる文字数は 50 文字以内です。
- ④ パスワードを入力します。入力できる文字数は 32 文字以内です。

[次へ]ボタンをクリックすると、次画面を表示します。 [戻る]ボタンをクリックすると、デマンド設定確認画面を表示します。

4) 宛先メールアドレス設定画面

宛先メールアドレスを設定します。

۵ 🔒 🔳	デ	マンド設定・エコノ	見分録			
🔲 表示 🔜 表示設定 🗐 モジュール設定	🔧 環境設定	📫 メンテナンス	🕌 ED RAJ	📀 ヘルプ	🛃 オプション	三 配色 ·
■ ☆☆ モジュール設定 デマンド設定						
平均7-1.投定						
デマンド設定	_	_	_	_	_	
メールの宛先を設定します。						
抱先メールアドレス1 宛先メールアドレス2 宛先メールアドレス3 宛先メールアドレス4 宛先メールアドレス5 宛先メールアドレス5 宛先メールアドレス7 宛先メールアドレス7 宛先メールアドレス8						
45.3 × ルルトレス9 宛先メールアドレス10			-	-	-	×^
1	ベントログ発生!					A0292

画面 8.51 宛先メールアドレス設定画面

 宛先メールアドレス設定 リストに宛先メールアドレスを入力します。 一つの欄に複数のメールアドレスを入力できません。 設定できる宛先メールアドレス数は WTM-DMD6V のとき 10 件、WJM のときは 3 件までで す。

[次へ]ボタンをクリックすると、次画面を表示します。 [戻る]ボタンをクリックすると、前画面を表示します。

11. 各設定画面一覧

デマンド設定の各設定情報を一覧で表示します。 この画面ではデマンド設定情報を一覧、または設定を修正することができます。

¢ 👔 🔳	デマンド設定 - エコノ見分録	
🗰 表示 🔜 表示設定 📋 モジュール設定	🔧 環境設定 📫 メンテナンス 🍧 印刷 🕜 ヘルプ 💆 オプション	1 配色 -
モジュール設定 デマンド設定		
モジュール設定		
デマンド設定		
完了ボタンをクリックすると設定が完了します。	TOPに戻る	完了
監視ポイント	変更 監視設定	変更
ポイント名 係数	開始/終了時間 警報电力 目標电力 遮断电力 復帰电力	サンプリング時間 デマ
カウンタ入力1 1	0-0 500 450 50 30	10 5
		•
	メール送信設定	変更
	設定項目 設定内容	<u>^</u>
制御ポイント 削除	変更 SMTPサーバーアドレス 192.168.250.1 第出人メールアドレス xxxxxx@watanabe-electric.co.jp	
制御順 ポイント名	ポート 25	*
1 デジタル出力 1		,
	メールアドレス設定	変更
	設定項目 設定内容	
	初先メールアトレス1 x.xxx@watanabe-electric.co.jp 短生メールアトレス2 y.yag@watanabe.electric.co.jp	
	y.yyy@watahabe-electric.co.jp	
	<	F.
10	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	A0292

画面 8.52 デマンド設定確認画面

1) 変更ボタン

[変更]ボタンをクリックして各設定項目を変更することができます。

- ① [変更]ボタンをクリックして設定画面を表示します。
- 設定を変更します。
- ③ [確認画面へ戻る]ボタンをクリックするとこの画面に戻ります。 ただし、制御ポイントの[変更]ボタンをクリックしたとき、WJM で WJM 自身の機能ユニット内/LON 上モジュールにデジタル出力要素のポイント設定が存在しない場合は変更できません。
- 2) 削除ボタン

制御ポイント設定/メール送信設定&宛先メールアドレス設定は削除することができます。 [削除]ボタンをクリックするとリストから設定内容が削除され、固定行のみ表示されます。

- WJM の場合、デマンド警報メール設定は監視2系統で共有であるため、別系統で設定 済みのデマンド警報メール設定も削除されます。
- 3) TOP 戻るボタン

[TOP に戻る]ボタンをクリックすると確認メッセージを表示します。 [OK]ボタンをクリックすると、設定状態を破棄し、初期画面に戻ります。

4) 完了ボタン

[完了]ボタンをクリックすると設定情報を更新し、初期画面に戻ります。

8-3. 環境設定

環境設定タブでは通信が失敗したときの再試行パラメータ、およびログ保存場所の設定ができます。

8-3-1. 環境設定(サーバーのみ)

リボンアイテムの環境設定タブをクリックし、[環境設定]ボタンをクリックすると下記の画面を表示します。



画面 8.53 環境設定画面

設定する項目は下表のとおりです。 [設定]ボタンをクリックすると設定内容が保存されます。

表	8.9	環境設定画面表示項目-	-暫
-			

項目	設定内容	初期値		
通信タイムアウト	3 秒~120 秒	3 秒		
通信リトライ	0~5 回	2回		
イベントログ保存フォルダ	保存フォルダ位置	C:¥RialHost¥KBR¥LOG¥EVENT¥		
	(絶対パスで指定してください)			
デマンドログ保存フォルダ	保存フォルダ位置	C:¥RialHost¥KBR¥LOG¥DEMAND¥		
	(絶対パスで指定してください)			

1. 通信タイムアウト

モジュールとの通信タイムアウト時間を設定します。

2. 通信リトライ

モジュールとの通信リトライ回数を設定します。

3. イベントログ保存パス

イベントログを保存するフォルダを設定します。(絶対パスで設定してください) [参照]ボタンをクリックして、フォルダの参照ダイアログボックスで指定することもできます。

4. デマンドログ保存パス

デマンドログを保存するフォルダを設定します。(絶対パスで設定してください)

▶ [参照]ボタンをクリックして、フォルダの参照ダイアログボックスで指定することもできます。

8-3-2. クライアント設定(クライアントのみ)

リボンアイテムのクライアント設定タブをクリックし、[クライアント設定]ボタンをクリックすると以下の画面 を表示します。

≠(h ■)	クライアント設定 - エコノ見分録	
■表示 14 環境設定 🗐 印刷 🞯 ヘルプ	🛃 সন্ট্রহ	🔳 配色 💌
グラフ 帳票 CSV デマンドログ		
クライアント設定		
サーバーのコンピューター名 softKBR		
※ サーバーIPアドレスでの入力も可能です。		
	設定	
		A0292 .;;

画面 8.54 クライアント設定画面

この画面はクライアントのときのみ表示されます。(サーバーのときは表示されません)

設定する項目は下表のとおりです。

表	8.10	クライア	ント設定画	面表示項	目一覧
---	------	------	-------	------	-----

項目	設定内容	初期値
サーバーのコンピューター名	サーバーのコンピューター名を設定します。	空欄
	サーバーIP アドレスでの入力も可能ですが、本ソフト	
	ウェア再起動時にコンピューター名が表示されます。	

- 1) サーバーの IP アドレスかコンピューター名を入力し[設定]ボタンをクリックします。
- 1. 接続に失敗したとき

接続に失敗した場合、エラーメッセージを表示します。 サーバー側のプログラムが起動しているか、サーバーのコンピューター名(または IP アドレ ス)が正しいかどうかをご確認ください。

サーバーの設定に関しては「11-5. クライアントを使用するためのサーバー設定」をご覧ください。

2. サーバーが終了したとき

クライアント接続中にサーバーが終了したとき、クライアント側にエラーメッセージが表示され、プログラムが終了します。

クライアントを終了するか、サーバー側のプログラムを起動してください。

8-4. 表示設定(サーバーのみ)

表示設定タブでは、グループ設定、原単位設定、生産量設定、換算設定、単位設定を行います。

8-4-1. グループ設定

グループとはポイント、非アクティブポイント、原単位、デマンドポイントなどをまとめて扱うための仕組み です。グラフ・帳票表示をするためにグループに登録することが必要です。

表示設定タブでグループ設定をクリックすると下記の画面が表示されます。 この画面では、グループの作成と削除、またはグループに追加するポイントの作成と削除を行います。

🖆 💼 🔳		1	ヴループ設定・エコノリ	見分録		- O -X
🔲 表示 🛛 🛃 表示設	定 🔋 モジュール設定	🔧 環境設定	೬ 📫 メンテナンス	🥌 印刷 🛛 🕜 ^	リレブ 🚽 オプション	1 配色
・ 「 グループ設定 原単位設定	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	単位設定				
	表示設定					
グループ作成			グループリスト			表示順設定
工場 1乗単位 kWh:有効電力量 2輪単位 kW:有効電力		▼ 変更	電力使用量(2F) コンセント 照明 単位: 空調 単位: 空調 単位: - 屋上08 三3 - - 屋上08 単3-1 - - 屋上08 単3-2 - - - - - - - - - - - - - - - - - - - - - <td< th=""><th> 一軸単位:kWh 年計方法: kWh 集計方法: kWh 集計方法:: kWh 集計方法:: 単位:kW 集計 計值 単位:kW 集社 は位:kW 集社 は合計値 単位:kW 集社 合計値 単位:kW 集 </th><th>去:合計値 合計値 合計値 /WW 方法:平均値 h 集計方法:合計値 計方法:平均値 Wh 集計方法:合計 計方法:平均値 Wh 集計方法:合計</th><th></th></td<>	 一軸単位:kWh 年計方法: kWh 集計方法: kWh 集計方法:: kWh 集計方法:: 単位:kW 集計 計值 単位:kW 集社 は位:kW 集社 は合計値 単位:kW 集社 合計値 単位:kW 集 	去:合計値 合計値 合計値 /WW 方法:平均値 h 集計方法:合計値 計方法:平均値 Wh 集計方法:合計 計方法:平均値 Wh 集計方法:合計	
用位抽出						
全て表示						
ポイント名称 コンセント 屋上QB 三3 屋上QB 三3 宮上QB 単3-1 屋上QB 単3-1 宮上QB 単3-1 屋上QB 単3-1 原上OB、単3-2 集計方法	<u>単位</u> kWh:有効電力量 kW:有効電力量 kW:有効電力 kWh:有効電力 kWh:有効電力 kWh:有効電力 kW:有効電力 kW:有効電力 chitage kW:有効電力	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	1/	ペントログ発生!				A0292

画面 8.55 グループ設定画面

① グループリスト

グループリストには設定済みのグループがツリーで表示されます。



画面 8.56 グループリスト画面

グループリストツリーのグループには、[グループ名][一軸単位][二軸単位]を表示します。

- グループ名:グループの名称
- 一軸単位:グラフ画面 Y 軸の一軸に表示する単位
- 二軸単位: グラフ画面 Y 軸の二軸に表示する単位

ポイントには、[ポイント名][単位][集計方法]を表示します。

- ポイント名:ポイントの名称
- 単位:ポイントの単位
- 集計方法:ポイントの集計方法(合計値のみ、最大値のみ、または最大値、最小値、平均値から 選択)

⚠注意

モジュールの計測要素における最大値・最小値は、モジュールの電源を入れてから、またはクリア以降の最大値 または最小値を表しています。それに対し、本ソフトウェアでの最大値・最小値は期間内(日報の場合は1日、月 報の場合は1か月)における最大値、最小値を表しています。

② グループ作成

グループ名を入力してグループを作成します。グループは 100 個まで作成可能です。 グループ名は必ず設定してください。

- 設定できるグループ名は半角 20 文字(全角 10 文字)までです。
- グループ名は同名のものは作成できません。

1 軸単位、2 軸単位をグループごとに指定します。これらの単位はグラフ表示に使用されます。

- ▶ 1 軸単位は必ず設定してください。
- 2 軸単位は任意です。
- 1 軸単位と2 軸単位を同じ単位に設定はできません。

設定した後、[作成]ボタンをクリックするとグループが作成され、グループリストに表示されます。

③ ポイント設定

ポイント設定リストにはポイント設定で設定したポイント、デマンドポイント、原単位ポイントが表示されます。

下記の手順でグループにポイントを追加します。

- (1) グループリストツリーの中からグループを選択します。
- (2) ポイント設定リストからポイントを選択します。
- (3) 集計方法を設定します。 集計方法は合計値のみの場合、最大値のみの場合、および最大値、最小値、平均値の中 から選択できる場合があります。ポイントによって異なり、使用できる集計方法だけが表示 されます。
- (4) [追加]ボタンをクリックします。
- 一つのグループには 16 ポイントまで設定できます。
- ▶ 一つのグループに同一ポイントを複数設定はできません。
- ④ 削除

グループを削除するには、グループリストツリーからグループを選択し[削除]ボタンをクリックします。 ポイントは残りますので、計測データは削除されません。

グループからポイントを削除するには、ポイントを選択し[削除]ボタンをクリックすると、グループから ポイントを削除します。

ポイントそのものを削除するわけではないので計測データは削除されません。

8-4-2. 原単位設定

原単位の設定や削除を行います。

原単位とは、生産を一定量行うために必要な生産要素の量のことを言います。 ここでの原単位設定と後述の生産量設定を組み合わせて使用します。 原単位は下記の計算で求められます。

原単位ポイント表示値=(該当する時限の電力量合計値)/生産量 たとえば日報の場合、原単位ポイント表示値=1日の電力量合計/生産量 となります。

🖉 (📊 🗐)	原単位/生産量設定 - エコノ見分録	
🖩 表示 🔂 表示設定 📑 モジュール設定 🔧	: 環境設定 📫 メンテナンス 🍧 印刷 🕜 ヘルプ 💆 オプション	📒 配色、
グループ設定 原単位設定 生産量設定 換算設定 単位認	定	
表示設定		
原甲位設定 生產量設定	丙州片_ 殿	ARCA 0+55'
原単位ポイント2 変更 ポイント追加 シンセント コンセント 屋上08 = 3- 合計値 屋上08 = 3- 合計値 屋上08 = 3- 合計値 空間 第3- 2 合計値 空間 第60	 ● 原単位ポイント1 生産量:設定なし ● 原単位ポイント2 生産量:設定なし ■ 照明 ×1 ● 空調 ×1 ■ コンセント ×1 	道·伊州除 2018年
係数 ×追加		削除
ብላንኮው 1	が発生!	A0292

画面 8.57 原単位設定画面

原単位設定画面を表示すると、ポイント追加リストにはポイント設定済みのポイント(単位が kWh に設定 されているポイントのみ)を表示されます。原単位一覧リストに設定済みの原単位が表示されます。

1. 原単位作成

原単位作成欄にポイント名を入力し[作成]ボタンをクリックします。原単位が作成され、原単位一覧リ ストに表示されます。

原単位名には下記の制限があります。

- 原単位名の最初や最後にスペースは入力できません。(取り除かれます)
- 原単位名に OS 予約語を含むことはできません。
- 原単位名に禁止文字を含むことはできません。
- 原単位名をブランクまたは空白のみに設定はできません。
- 原単位名とポイント名称とを重複して設定はできません。
- 原単位名称の文字数は半角 20 文字/全角 10 文字以内です。

原単位は10個まで登録できます。

禁止文字:
 Windows 禁止文字:
 1~31 の ASCII 文字または Unicode 文字、引用符(´´)、
 不等号(< と >)、パイプ(|)、null(¥0)、コロン(:)、アポストロフィ(')、
 アスタリスク(*)、クエスチョンマーク(?)、スラッシュ(/)、バックスラッシュ(¥)
 その他禁止文字:
 キャリッジリターン文字、ラインフィード文字、改行文字、タブ文字、バックスペース文字
 Windows OS 予約語:
 AUX、CON、NUL、PRN、COM1~COM9、LPT1~LPT9

2. ポイント追加

原単位にポイントを追加します。

- ① 右側の原単位一覧ツリーで原単位を選択します。
- ② 左側ツリーのポイント追加で追加するポイントを選択します。
- ③ その追加するポイントが加算処理なのか減算処理なのかを選択し、係数を設定します。
- ④ 係数は 0.001~99999999.999 の範囲で設定してください。
- ⑤ [追加]ボタンをクリックして原単位のポイントに設定したポイントが追加されます。

原単位追加には下記の制限があります。

- すでに原単位に設定しているポイントは追加できません。
- 原単位にポイントは 10 個まで登録可能です。

3. 原単位変更

すでに設定している原単位を変更します。

- ① 右側の原単位一覧ツリーで変更する原単位傘下のポイントを選択します。
- ② ポイント追加欄に現在の設定が表示されますので加減算処理/係数を変更します。
- ③ [変更]ボタンをクリックして設定します。

4. 原単位削除

原単位または原単位傘下のポイントを削除します。

1) 原単位削除

右側の原単位一覧ツリーから原単位を選択します。[削除]ボタンをクリックすると原単位が 削除されます。原単位の削除の際には、傘下のポイントも削除されます。メッセージが表示さ れますので削除してよいなら[OK]ボタンをクリックします。 削除処理をキャンセルしたいときは[キャンセル]ボタンをクリックします。

2) ポイント削除

右側の原単位一覧ツリーから、原単位傘下のポイントを選択して[削除]ボタンをクリックする とポイントが削除されます。 削除してよいなら[OK]ボタンをクリックし、処理をキャンセルしたいときは[キャンセル]ボタン をクリックします。

5. 選択解除

原単位一覧リストの選択を解除したいときは、[選択解除]ボタンをクリックします。

8-4-3. 生産量設定

生産量設定画面を表示すると下記の画面が表示されます。 すでに設定されている場合は、原単位選択リストに原単位が表示され、月指定入力部に生産量値が表示されます。

1. 月指定入力

月指定入力を指定した場合は下記の画面になります。 各月の1日ごとに生産量を指定してください。

- > 過去の日付の生産量を設定すると、該当月の原単位が再集計されます。
- 原単位選択リストに原単位設定で作成した原単位が表示されますので、生産量を設定したい原 単位を選択してください。
- ② 設定したい年月を選択し月指定入力欄に設定値を入力してください。
- ③ 設定値は 1~100,000,000 の範囲で入力してください。
- ④ 入力が終了したら[設定]ボタンをクリックして設定します。

設定は原単位ごとにできます。

(単位/生産) 原単位/生産	量設定 - エコノ見	分録			_ 0 <mark>_ X</mark> _
🖩 表示 🛃 表示設定 🔋 モジュール設定 🔧 環境設定 📑	メンテナンス 🦨	「印刷 🕜 へル	ブ 🛛 🚽 オプショ	>	📕 配色 -
*					
表示設定					
原単位設定 生産量設定					
原単位選択	月指定入力	b	_	_	
設定なし: 原単位ポイント1			2013年11月 👻		
設定なし: 原単位小イント2	1日	2日	3日	4日	5日
	6日	7日	8日	9日	10日
		400	100		
		12日	13日	14日	15日
	16日	17日	18日	19日	20日
	21日	22日	23日	24日	25日
● 月指定入力 〇 生産量ポイント指定	26日	2/日	28日	29日	30日
					設定
」イベントログ発生!				A	0292

画面 8.58 生産量設定(月指定入力)画面

2. 生産量ポイント指定

生産量ポイントを設定したい場合は、下記のように操作します。 生産量ポイント指定は下記の画面になります。

🎾 👔 🗐 原単位/生産!	星設定 - エコノ見分録	- • • ×
🔳 表示 🛃 表示設定 🔋 モジュール設定 🔧 環境設定 📫	メンテナンス 🍧 印刷 🕜 ヘルプ 💆 オプション	<mark> </mark> 配色 ~
表示設定		
原単位設定生産量設定		
原単位選択	生産量ポイント指定	
設定あり:月 原単位ポイント1 設定あり:ポイント 原単位ポイント2	カウンタ入力1-6V	
	J.5.29 A.J.2-0V	
◎ 月指定入力 ◎ 生産量ポイント指定		
	解除 設定	
		A0292

画面 8.59 生産量設定(生産量ポイント指定)画面

生産量設定リストには原単位設定で作成した原単位が表示されます。

- 生産量ポイントリストにはポイント設定済みのカウンタ入力要素ポイントが表示されます。
- 生産量ポイントを設定したとき、設定時点以降の原単位に反映され集計されます。
 - 1) 生産量ポイント設定
 - ① 生産量設定リストから設定したい原単位を選択します。
 - ② 選択した原単位に設定する生産量ポイントを生産量ポイント指定リストから選択します。
 - ③ [設定]ボタンをクリックして設定します。
 - 2) 生産量ポイント解除

設定した生産量ポイント指定を解除したいときは下記のように操作します。

- 設定を解除したい原単位ポイントをクリックします。
 設定済み生産量ポイントに生産量ポイント名が表示されます。
- ② [解除]ボタンをクリックして設定を解除します。

(1) 原単位/生産	量設定 - エコノ見分録	
🖩 表示 🔜 表示設定 📋 モジュール設定 🔧 環境設定 📑	メンテナンス 🍧 印刷 🕜 ヘルプ 🚽 オプション	📕 配色 -
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
表示設定		
原単位設定 生産量設定		
原単位選択	生産量ポイント指定	
設定あり:月 原単位ポイント1	カウンタ入力1-6V	1
設定あり:ボイント 原単位ボイント2	カウンタ入力2-6V	
	4	
○ 月損ルヘノノ ◎ 生産量小イント損定 設定済み生産量ポイント		
カウンタ入力1-6V	解除 設定	
(c).5=5%#+1		40202
1/(ノ/ロ/発生!		A0292

画面 8.60 生産量ポイント解除画面

8-4-4. 換算設定

電力量を料金に換算、または CO2 に換算し、グラフ・帳票画面で表示します。 換算は設定された係数をかけることにより行われる簡易計算です。グラフ・帳票画面にて目安としてご覧 ください。

🎽 👔 換算設定 - エコノ見分録	- • • ×						
🔳 表示 🔜 表示設定 💿 モジュール設定 🔧 現実設定 📫 メンテナンス 🦧 印刷 🛞 ヘルプ 🛃 オプション	📕 配色						
*1:							
表示設定							
換算設定							
換算設定で設定した係数は、グラフ表示と帳票表示の換算表示を選択時に使用します。							
料金換算設定							
電力量1kWhあたりの料金の係数を入力します							
係数: 20.06 円/kWh (20.06円/kWhは東京電力高圧契約のビーク時単価情報に基づいています。平成26年4月現在)							
CO2換算設定							
電力量1kWhあたりのCO2量の係数を入力します							
係数: 0.406 kg/kWh (0.406kg/kWhは環境省の情報に基づいています。平成25年12月現在)							
設定							
データ収集中(WTMDMD01) イベントログ発生! デマンドログ発生!	.0292						

(1) 料金換算設定

料金換算設定の係数欄に係数を入力してください。 電力量 1kWh あたりの料金(円)の係数を入力します。 係数の入力範囲は 0.001~99999.999 です。

- ➢ 初期値(20.06円/kWh)は 2014年4月現在の東京電力高圧契約のピーク時単価情報に基づいています。変更する場合は各電力会社のWebなどをご覧のうえ設定してください。
- (2) CO2 換算設定

CO2 換算設定の係数欄に係数を入力してください。 電力量 1kWh あたりの CO2 量(kg)の係数を入力します。 係数の入力範囲は 0.001~99999.999 です。

初期値(0.406kg/kWh)は 2013 年 12 月現在の環境省情報に基づいています。変更する場合は環境 省の Web などをご覧のうえ設定してください。

8-4-5. 単位設定

用意されているデフォルト単位のほかに、ユーザーが任意の単位を作成することができます。作成した ユーザー単位はポイント設定やグラフ・帳票画面で表示することができます。 リボンアイテムの単位設定を選択しますと以下の画面を表示します。

🖉 👔 🔳	単位	立設定 - エコノ見	分録				
🔳 表示 🛃 表示設定 🔋 モジュール設定	😚 環境設定	📫 メンテナンス	🛃 ED RAI	🕜 ヘルプ	🚽 オプション		📕 配色。
*	位設定						
							12210 67080
甲位設定	登録単位	720	_	_	_	_	選択解除
単位記号	No. 単位記号 1 A	単位名称 電流				Â	選択解除
	2 V	電圧					
里位名称	3 kW	有効電力					
- man	4 kVer	無効電力					
	5 %	力率					
边 fm 亦雨	6 Hz	周波数					
JOIN & C	7 kWh	有効電力量					
	8 kVarh	無効電力量				=	
削除	9 %	歪率					
	10 %	湿度					
	11 °C	温度					
	12 円	料金					
	13 🗉	カウント					
	14 sw	ONOFF					
	15 min	時間					
	16 Nm3	流量					
	17 m3/h	水道量					
	18 kg	CO2					
	19 原単位	原単位					
	- no law	1177.23年					40202

画面 8.62 単位設定

ここではユーザーが任意の単位を登録/削除することができます。 ただし、デフォルト単位は変更/削除できません。 また、現在使用されているユーザー単位も削除できません。

設定欄に単位設定項目(記号と名称)を入力して[追加]ボタンをクリックしてください。 登録単位リストに登録した単位が追加されます。

登録には以下の制限があります。

- すでに登録されている単位記号(デフォルト単位を含む)と単位名称(デフォルト単位を含む)は登録できません。ただし、単位記号と単位名称が同じ組み合わせでない場合は登録できます。
- 単位記号と単位名称は同一にはできません。またどちらも空白に設定することはできません。
- ユーザー単位は 30 個まで(デフォルト単位と合わせて 50 個まで)登録できます。

表示項目	設定内容
単位記号	単位を表す記号。
	5 文字以内。(半角、全角ともに)
	禁止文字(半角): "<"、">"、"&"、", "、"'"
単位名称	単位名称を表す。
	10 文字以内。(半角、全角ともに)
	禁止文字(半角):"<"、">"、"&"、","、"""

表	8.11	単位設定画面設定項目	一覧
---	------	------------	----

2 ONE 7 7 7	<i>/// - - - - -</i>
単位記号	単位名称
A	電流
V	電圧
kW	有効電力
kVar	無効電力
%	力率
Hz	周波数
kWh	有効電力量
kVarh	無効電力量
%	歪率
%	湿度
°C	温度
円	料金
回	カウント
sW	ONOFF
min	時間
Nm3	流量
m3/h	水道量
kg	CO2
原単位	原単位
kW	デマンド電力

表 8.12 デフォルト単位一覧

8-5. ヘルプ

8-5-1. ヘルプタブ

ヘルプタブにはメニューウィンドウ表示と取扱説明書表示があります。

🌌 👔 🔳 単位設定 - エコノ見分録							
📰 表示 🛛 🔜 表示設定	🗐 モジュール設定	🔧 環境設定	📫 メンテナンス	🛃 印刷	0 NJJ	🛃 オプション	配色 ~

画面 8.63 ヘルプタブ

8-5-2. メニューウィンドウ(サーバーのみ)

メニューウィンドウは初回起動時に表示され、設定の手順をアシストします。 また、リボンユーザーインターフェース内の[メニューウィンドウ]ボタンをクリックした際にも別ウィンドウと して表示されます。

-ב־א 👼
-ב־א
Step 1 基本設定
集計開始月・日・時間、および集計間隔を設定 します。
Step 2) モジュール設定
モジュールを設定し、名称やコメントを設定します。
Step 3) ポイント設定
設定モジュールで使用するポイントを設定します。
(Step 4) グループ設定
グループを作成し、グループごとにポイントを 割り当てます。
Step 5 グラフ表示
作成したグループ単位でグラフや帳票を表示 します。
□ 起動時にこの画面を表示する

画面 8.64 メニューウィンドウ

各項目を上からクリックすると該当する画面を表示します。 初回起動時は、基本設定が完了しないと他の項目をクリックしても画面遷移しません。

×ボタンを押下するとメニューウィンドウだけ閉じます。そのまま設定を継続することもできます。 『起動時にこの画面を表示する』のチェックを外した状態でプログラムを終了しますと、次回起動時はメニ ューウィンドウを表示しません。

8-5-3. 取扱説明書

リボンアイテムの[取扱説明書]アイコンをクリックすると本ソフトウェアの取扱説明書を表示します。(現在、ご覧になっている取扱説明書です)

使用するパソコンに PDF ビューアがインストールされていない場合、下記のメッセージが表示されます。 PDF ビューア(Adobe Reader)をインストールしてください。

Windows	J
このファイルを開けません。 ファイル・エコノ見分録_取扱説明書pdf このファイルを開くには、そのためのプログラムが必要です。インターネットで自動的にプログラムを検 索するか、またはコンピューターにインストールされたプログラムの一覧から手動で選択してください。	
動作を選択してください。 Web サービスを使用して正しいプログラムを探す(W) インストールされたプログラムの一覧からプログラムを選択する(S) 	
<u> </u>	

画面 8.65 PDF ビューアがインストールされていない場合

8-6. オプション

オプションタブでは本ソフトウェアのバージョンを見ることができます。





8-6-1. バージョン

メイン画面の[オプション]タブをクリックし、[バージョン]ボタンをクリックすると下記の画面を表示します。 本ソフトウェアのバージョンを確認できます。

🔎 👔 🔳 🗌		٦١.	-ジョン・エコノ!	記分録			
🔳 表示 🛛 🌄 表	示設定 🔋 モジュール設定	😚 環境設定	📫 メンテナンス	🕌 ED RAJ	🕜 ヘルプ	🛃 オプション	📕 配色
	าหั						
	יב אר						
バージョン情報	2	_	_	_	_	_	
	x	_	_	_	_	_	
	エコノ日公録						
	バージョン: X.XX						
Econo	Copyright(C) Since	2013					
—							
	watanab	e					
	渡辺電機工業	株式会社					
	Å	いたロガ茶生」					40292
	1/	OLONGE					A0292 ;;

画面 8.67 バージョン表示画面

8-6-2. イベントログ(サーバーのみ)

1. イベントログ表示

本ソフトウェアを起動中に発生したイベントを表示します。 エラーに関するイベントログが発生したときは、本ソフトウェア下部のステータスバーに「イベントログ 発生!」と表示されます。(イベントログ画面を表示・更新すると消えます)

ø 🔒 🔳		イベントログ - エコノ見分録	
田 表示 兄 表示 兄 表示 兄 表示	設定 🗐 モジ:	1-ル設定 🏾 🤹 現現設定 📫 メンテナンス 🦨 印刷 🔞 ヘルプ 🔽 オプション	= 配色 -
i) 🗲			
バージョン イベントロク	i		
バージョン イベントログ	5		
イベントログ			
			最新データを表示
No. 日付	時間	内容	
1 2013/11/21	11:21:00	yyyy/MM/dd HH:mmにデータベースのバックアップを実行しました。	
2 2013/11/21	11:16:00	xxxxxxにyyyyのデマンド設定を行いました。	
3 2013/11/21	11:11:00	CSV入力でxxxxのyyyy/MM/dd~yyyy/MM/ddのデータを変更しました。	
			A0292

画面 8.68 イベントログ

表示されるイベントは当日のイベントです。

ここでの「当日」とは、0時から翌日の0時直前までです。(翌日の0時は含みません) 基本設定の日報開始時間ではありません。

前日までのイベントは次項のとおり CSV 形式でファイルに保存されます。

2. イベントログの保存について

前日以前のイベントログは CSV ファイル形式で「8-3-1. 環境設定」で指定したフォルダに日ごとに保存されます。

保存ファイル名は以下の通りです。 CSV フォーマット: yyyy-MM-dd イベントログ.csv CSV ファイルパス: C¥RialHost¥KBR¥Log¥Event(初期設定の場合)
3. イベントログ内容

イベントログは、日付、時刻、内容の順にカンマ区切りで出力されます。 1 行目にはヘッダーが出力され、2 行目からイベントログ内容が出力されます。 ・出力例:

日付,時間,内容

2014/02/25,20:21:07,WJM001 のデータ収集に失敗しました。 2014/02/25,20:21:21,WTMDMD6V のデータ収集に失敗しました。 2014/02/25,20:21:22,モジュールの設定が一致しないため、WTM-PW のデータ収集に失敗しました。再登録が必要です。

イベントログの内容は下表の通りです。 下表の【グループ名】には、実際のグループ名が表示されます。 【原単位名称】には、実際の原単位名称が表示されます。 【モジュール名】には、実際のモジュール名が表示されます。 【デマンド名】には、実際のデマンド名が表示されます。 【ポイント名】には、実際のポイント名が表示されます。 yyyy/MM/dd には、該当する年月日が表示されます。 yyyy/MM/dd HH:mm には、該当する年月日時分が表示されます。 X 個の期間には非連続の欠損期間の個数が表示されます。

イベントログ内容	発生条件
抽出期間にデータが存在しないため、【グループ名】のCSV出力に失敗しまし	CSV 出力時
<i>t</i> =	
【モジュール名】の差分計算で異常が発生したためデータを無効にしました。	集計処理時
【原単位名称】で使用中のポイントの設定画面が開かれていたため集計が不	集計処理時
完全です。	
【原単位名称】で使用中のポイントに通信以上が発生していたため集計が不	集計処理時
完全です。	
【デマンド名】で yyyy/MM/dd HH:mm 以降の時限で X 個の期間の欠損が発	集計処理時
生しました。	
イベントログ書き込みに失敗しました。(空き容量不足)	イベントログ時
イベントログの書き込みに失敗しました。	イベントログ時
モジュール変更時、モジュール側で定格変更がありました。	モジュール設定時
データベースアクセスエラー	データ収集時
【モジュール名】のデータ収集に失敗しました。	データ収集時
モジュールの設定が一致しないため、【モジュール名】のデータ収集に失敗し	データ収集時
ました。再登録が必要です。	
モジュールの MAC アドレスが一致しないため、【モジュール名】 のデータ収	データ収集時
集に失敗しました。再登録が必要です。	
デマンドログ書き込みに失敗しました。(空き容量不足)	デマンドログ時
デマンドログ書き込みに失敗しました。	デマンドログ時
【モジュール名】に【デマンド名】のデマンド設定を行いました。	デマンド設定時
【モジュール名】に【デマンド名】のデマンド設定を変更しました。	デマンド設定時
【モジュール名】に【デマンド名】のデマンド設定を削除しました。	デマンド設定時
CSV ファイル保存データの作業を次回バックアップ時に変更しました。	バックアップ時
データベースバックアップに失敗しました。	バックアップ時
補間で【ポイント名】の yyyy/MM/dd~yyyy/MM/dd のデータを変更しました。	データ変更時
CSV 入力で【ポイント名】の yyyy/MM/dd~yyyy/MM/dd のデータを変更しま	データ変更時
した。	
出力を停止することができませんでした(モジュール:【モジュール名】チャン	ポイント設定終了
ネル:【チャンネル No】)	時
yyyy/MM/dd HH:mm に、補正時間超過のため、【モジュール名】の NTP 時刻	NTP 時刻補正時
補正に失敗しました。	
yyyy/MM/dd HH:mm に、データベースをリストアしました。	リストア時

8-7. メンテナンス(サーバーのみ)

8-7-1. **バックアップ**

万がーデータベースやパソコンが壊れた場合などにそなえてバックアップを行います。 ▶ バックアップファイルは適宜、別の場所に保管しておくことを推奨します。

リボンの[バックアップ]ボタンをクリックすると下記画面を表示します。

🖆 💼 🔲		データベースバックアップ	- エコノ見分録			
🔳 表示 🔜 表示設	定 📑 モジュール設定 🔧	環境設定 📑 メンテナンス	🚄 印刷	0 NVJ	🚽 オプション	二 記色 -
「シックアップ リストア CSN 」 「シックアップ リストア 」 、	バスカ 補間 非アクティブポイント	2 削除 非アクティブボイント引継ぎ	基本設定			
データベース管理	データ管	理	基本設定			
データベースバック	リアップ		_	_	_	
データベースバッ? データベースバッ? バックアップファイ。 自動バックアッ 手動バックアッ バックアップファイ。	フアップファイルについて フアップされたファイルに ルの保存先および名和 ブファイル:C:¥MSS ブファイル:C:¥MSS ル保存先に既存のバッ	こ ま、PC故障/PC交換 れは固定です。 SQL7¥KBR¥KBR SQL7¥KBR¥KBR SQL7¥KBR¥KBR	時の復旧) .BAK MANUAL 在する場合	用に使用しる _BAK ら、上書き作	ます。 F成となります。	
自動バックアップフ	与法		_	_	手動バックアップ	
◎ プログラム終了時						
 ⑦ プログラム終了時 ⑦ 指定時刻 	バックアップファイル作成時間	0時 🔻		設定	手動バックア	ップ実行
 プログラム終了時 指定時刻 	バックアップファイル作成時間	0時 🔻		設定	手動バックア	ップ実行
 ・ プログラム終了時 ① 指定時刻 	バックアップファイル作成時間	0時 •		設定	手動バックア	ップ実行
 ● プログラム終了時 ● 指定時刻 	バックアップファイル作成時間	0 時 ▼		設定	手動バックア	ップ実行
 ⑦ プログラム終了時 ⑦ 指定時刻 	バックアップファイル作成時間	088 -		設定	手動バックア	ップ実行
 ⑦ 丁ロクラム終了時 ⑦ 指定時刻 	バックアップファイル作成時間	010 -		設定	手動バックア	ップ実行

画面 8.69 バックアップ ここではデータベースのバックアップに関する設定を行います。

バックアップ処理中はほかの操作はできません。(別の画面への移動もできません) バックアップは上書き保存ですので、フォルダ内にバックアップファイルは1つだけ作成されます。

バックアップには、自動バックアップと手動バックアップの二通りあります。

1. 自動バックアップ

自動バックアップの方法を設定します。

[プログラム終了時]を選択しますと、本ソフトウェアを終了するときにバックアップします。 [指定時刻]を選択しバックアップファイル作成時間を設定しますと、毎日指定時刻にバックアップします。

▷ [指定時刻]を設定した場合、指定した時刻にサーバーが起動していないとバックアップしません。

設定後は[設定]ボタンをクリックしてください。

- ▶ 更新時には古いファイルは最新のファイルで上書きされます。
- 自動バックアップ開始時に本ソフトウェアがデータ収集であった時は収集終了後にバックアップします。

⚠注意

- 自動バックアップファイルの保存先フォルダおよびファイル名は下記のとおりです。変更はできません。 C:¥MSSQL7¥KBR¥KBR. BAK
- 2) 自動バックアップファイルを別の場所に保管するときは、KBR フォルダ内にある下記のフォルダを中 身ごと同じ場所に保管してください。
 C:¥MSSQL7¥KBR¥BAKFile

2. 手動バックアップ

[手動バックアップ実行]ボタンをクリックするとファイル指定ダイアログボックスが表示されます。保存 するフォルダを指定して直ちにバックアップ処理が開始されます。

- > 更新時には古いファイルは最新のファイルで上書きされます。
- 本ソフトウェアがデータ収集中のときはバックアップしません。

⚠注意

- 1) 手動バックアップファイルの保存先フォルダおよびファイル名は下記のとおりです。変更はできません。 C:¥MSSQL7¥KBR¥KBRMANUAL.BAK
- 手動バックアップファイルを別の場所に保管するときは、KBR フォルダ内になる下記のフォルダを中 身ごと同じ場所に保管してください。
 C:¥MSSQL7¥KBR¥BAKFileManual
 - CSV ファイル保存について 本プログラムが表示する収集データの保存期間は5年です。
 本プログラムの収集データが5年を超えた場合、本プログラムは下記の処理を行います。
 - 保存期間が1ヶ月以上(月報開始日設定による)超えた5分データを月毎に CSV ファイル作成 します。

CSV ファイルの保存先、ファイル名は下記のとおりです。

保存先 C:¥RialHost¥KBR¥BackUp

ファイル名 [ポイント名]-yyyy-MM. csv
 CSV 出力されたデータはデータベースから削除されます。
 ただし、年報データは年報開始月に対しまたがった期間のデータが存在する場合に、年報データが削除されます。

8-7-2. Jストア

バックアップされたデータベースをリストア(復旧)します。

データベースが壊れた場合などにリストア機能を使用します。リストアするとすべてのデータはバックアップファイルのデータに書き換えられますのでご注意ください。

バックアップが実施されたのが昨日の場合、すべての収集データおよび設定データは昨日のデー タに置き換えられます。バックアップを取った時点からリストアを実行した時点までに収集されたデ ータはなくなります。

またその間に変更された設定も戻りますので、ポイント再登録などが必要になる場合があります。

メンテナンスタブから[リストア]ボタンをクリックすると下記の画面が表示されます。

ø 👔 🔳 🗌		データベ	ニスリストア・エ	コノ見分録			
🔳 表示 🛛 🌄 表	示設定 🔋 モジュール	設定 🛛 🔧 環境設定	■= メンテナンス	🥌 印刷	のヘルブ	📝 オプション	三 配色 ~
	CSV入力 補間 非アク	ティブボイント削除 非アクラ	ころになっていた。	基本設定			_
データベース管理		データ管理		基本設定			
データベース!	リストア						
データベース	リストアについて						
PC で ータベーフ	/父換時の復旧用 バックマップしたファ	1に使用します。 メルを使用し エ		いいたにある	短 / ガニフル	『西デークを	
ノータベースノ	マイル作成状態に	「ルを使用し、」 厚します。	コノ兄刀跡の		FIX/ 7 J J 141	「気」」してて	
リストア方法は	雞択		_	_	_	_	
) 自動バックアップファイル	しを使用する					
	チャル・クラップファイル	*****				IJXI	トノ実行
	ジ 手動ハックアッフファイル	を使用する					
		イベントログ発生!					A0292 .;;

画面 8.70 リストア

1. リストアするバックアップファイル選択

リストアするファイルを選択します。

- 自動バックアップファイルからのリストア
 [自動バックアップファイルを使用する]を選択して[リストア実行]ボタンをクリックします。
 自動バックアップファイル(KBR.BAK)からのリストアを行います。
- 手動バックアップファイルからのリストア
 [手動バックアップファイルを使用する]を選択して[リストア実行]ボタンをクリックします。
 手動バックアップファイル(KBRMANUAL.BAK)からのリストアを行います。

2. リストア実行

[リストア実行]ボタンをクリックするとリストア処理を実行します。

- フォルダに指定したバックアップファイル(自動バックアップ時:KBR.BAK、手動バックアップ時: KBRMANUAL.BAK)がない場合はリストア処理を行いません。
- 本ソフトウェアがデータ収集中の場合、リストア処理はできません。

バックアップファイルが作成された時点の状態と現在の状態が異なっている場合、ポイントの再設定が必要です。

⚠注意

- 1) 別のパソコンなどからバックアップファイルを持ってきた場合は、KBR フォルダに下記のフォルダを 中身ごとコピーしてください。また、通常時のリストア処理と同様に自動バックアップ時は KBR. BAK、手動バックアップ時は KBRMANUAL.BAK が必要となりますので、同時にコピーしてください。
 - 自動バックアップファイルのとき、保存してある BAKFile フォルダをフォルダごと C:¥MSSQL7¥KBR¥BAKFile にコピーします。
 - 手動バックアップファイルのとき、保存してある BAKFileManual フォルダをフォルダごと C:¥MSSQL7¥KBR¥ BAKFileManual にコピーします。

8-7-3. CSV 入力

停電などが原因でモジュールでのデータ蓄積が行われずデータが欠損してしまうことがあります。CSV 入力機能を使って、そのデータ欠損部分を任意の値に設定することができます。

- ▶ ただし、非アクティブポイント、原単位、デマンドポイントは CSV 入力できません。
- CSV 入力は1ポイントずつ行います。

メンテナンスタブから[CSV 入力]ボタンをクリックすると下記の画面が表示されます。

基本的な操作手順は以下の通りです。

- ① 「雛形出力」の一覧からポイントを選択します。
- ② 出力期間を設定します。(1か月を超えることはできません)
- ③ [雛形出力]ボタンをクリックして、修正 CSV ファイルを作成します。
- ④ 「CSV ファイル入力」の[CSV 入力]ボタンをクリックします。(プレビューに表示されます)
- ⑤ プレビューのリストで値を修正します。
- ⑥ 画面右下にある「確定」の「確定」ボタンをクリックして、修正 CSV ファイルを反映させます。



画面 8.71 CSV 入力



1. CSV ファイル入力

[CSV 入力]ボタンをクリックするとファイル指定ダイアログボックスが表示されます。修正 CSV ファイ ルを指定し、[開く]ボタンをクリックしてください。修正ファイルの情報がプレビューに表示されます。

修正 CSV ファイルは、次項の雛形出力機能を使って作成するのが簡単です。 そこで作成された修正 CSV ファイルを読み込んでプレビュー画面で直接編集することができます。(テキストエディタなどで変更してから読み込むこともできます)

修正 CSV ファイルのフォーマットが正しくないときは処理を行いません。

修正 CSV ファイルの作成には以下の注意事項があります。

- データ部の値は-100,000,000~100,000,000 の範囲内にしてください。また、数字以外は指定しないでください。
- 修正 CSV ファイルの日付の期間が1か月を超えることはできません。

2. 雛形出力

雛形出カリストには現在設定されているポイントが表示されます。(非アクティブポイント、原単位、デマンドポイントは表示されません)
 出力期間と時間を設定します。出力期間に未来の日時は指定できません。
 [雛形出力]ボタンをクリックして、雛形となる修正 CSV ファイルを出力します。

3. ファイルフォーマット

雛形のフォーマットは下記の通りです。 ヘッダー行 日時、<xxxxxxx> データ行 yyyy/MM/dd HH:mm, DDDDDD

(xxxxxxxxx は ポイント名称です)(DDDDDD は 数値データです)

4. 確定

[確定]ボタンをクリックして CSV 入力処理を確定します。

> CSV 入力処理を確定した後に、元に戻すことはできません。

▶ CSV 入力処理で修正した箇所と修正していない個所を区別することはできません。

CSV 入力を実行したとき5分日報には直ちに反映されますが、その他の日報、月報、年報への集計 は次回のデータ収集処理の後に反映されます。

8-7-4. 補間

```
データを補間します。
```

収集データに抜けができてしまった場合、その抜けを補間データで埋めます。

- 補間は1ポイントずつ行います。
- > 非アクティブポイント、原単位ポイント、デマンドポイントは補間できません。

■ 表示 ■ 表示 「 3 表示設定 ① モシュール設定 1 4 項 「 3 少 7 少 7 小 7 小 7 小 7 小 7 小 7 小 7 小 7 小 7	焼設定	 ・ 印刷 ・ の へルプ ・ 見 オブシ ・ ・ 基本設定 ・ ・ 	⇒> ■ 配色
ぼう	▶ 非アクティブボイント引継ぎ	基本設定	
テータバース管理 テータ管理 データ管理 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		甘水沙学	
補間ポイント選択		至今政化	
THE PARTY I A TANK I A TANKI I A TANKI A TANKI I A TANKI A TANKI I A TANKI	プレビュー		
1/1/1/1	日時 -	屋上QB 三3	*
	2013/11/19 00:00	0.000	
至上Q8 旦3 日 間 至上Q8 単3-1	2013/11/19 00:05	0.000	
量上QB 単3-1 合計值	2013/11/19 00:10	0.000	
■上QB 単3-2 ■上QB 単3-2 合計値	2013/11/19 00:15	0.000	
	2013/11/19 00:20	0.000	
空調	2013/11/19 00:25	0.000	
	2013/11/19 00:30	0.000	
	2013/11/19 00:35	0.000	
	2013/11/19 00:40	0.000	
補問期間選択	2013/11/19 00:45	0.000	
	2013/11/19 00:50	0.000	
処理期間 2013年11月19日 ▼ 0 ▼ 時	2013/11/19 00:55	0.000	
~ 2013年11月21日 ▼ 0 ▼ 時	2013/11/19 01:00	0.000	D
	2013/11/19 01:05	0.000	
補間期間は、テーダ欠摂則後を言のた期間を選択してくたさい。	2013/11/19 01:10	0.000	
***********	2013/11/19 01:15	0.000	
	2013/11/19 01:20	0.000	
○ 平滑化 テーダ大浜即道後の値を分割しデータ欠損部 に振り分けます	2013/11/19 01:25	0.000	
・ 平均化 データ欠損部前の値を平均しデータ欠損部に	2013/11/19 01:30	0.000	確定
振り分けます	2013/11/19 01:35	0.000	
プレビュー表示	2013/11/19 01:40	0.000	確定
	2012/11/10 01:45	0.000	

画面 8.72 補間画面

1. 補間方法について

補間方法には下記の2種類があります。 平滑化は主に電力量などの積算値に使用します。 平均化は電流などの瞬時値に使用します。 なお、補間処理期間内のデータが全て欠損していた場合および全て欠損していない場合は処理しま せん。

 ① 平滑化 平滑化は、処理期間内のデータ欠損部直後のデータ値を分割 し、データ欠損部に設定します。

 ▶ データ欠損部直後の値も変更されます。

下記の計算式にしたがって平滑化処理を行います。 補間データ = 欠損復帰直後の値 / (データ欠損件数 + 1)

② 平均化

平均化は、処理期間内のデータのうちデータ欠損部前の データを平均してデータ欠損部に設定します。

▶ データ欠損部前のデータは変更されません。

指定期間内の正常データから欠損が始まる前までの値の平均値で、欠損データ部分を更新します。





2. 補間ポイント選択

補間画面のポイントリストには現在のポイントが表示されます。

▶ ただし、非アクティブポイント、原単位ポイント、デマンドポイントは表示しません。

3. 補間期間選択

補間処理を行う期間を選択します。期間開始と終了の日付および時間を設定してください。

期間開始と期間終了にシステム日付の翌日以降を選択することはできません。

補間期間を設定するとき、下記の注意事項があります。

- 期間開始と期間終了は逆転しないようにしてください。
- 期間開始と期間終了に同一日時を設定しないようにしてください。
- 選択期間には、下図のようにデータ欠損前後を含めた期間を指定してください。補間できない場合はエラーメッセージが表示されます。



補間期間

4. 補間方法選択

補間方法は、平滑化か平均化かを選択します。 [プレビュー表示]ボタンをクリックするとプレビューリストに表示されます。

データに欠損がない期間を設定して[プレビュー表示]ボタンをクリックするとエラーメッセージが 表示されます。

5. プレビュー

補間処理期間が1カ月を超える場合は補間処理が実施できません。

6. 確定

[確定]ボタンをクリックすると、選択した補間方法の処理を行います。

- ▶ 補間した後に元に戻すことはできません。
- また補間した箇所と元のデータを区別することはできません。

エラーがあった場合はエラーメッセージが表示されます。

補間処理を実行したとき5分日報には直ちに反映されますが、その他の日報、月報、年報への集計 は次回のデータ収集処理の後に反映されます。

8-7-5. 非アクティブポイント削除

非アクティブポイントを削除します。

非アクティブポイントとは、モジュール削除時、もしくはポイント削除時に「過去データを残す」を選択して 削除したポイントで、現在は収集を行っていない状態のポイントのことをさします。

🖉 👔 🔳	非アクティブ	ポイント削除 - エコノ見分録	ł	
📠 表示 🔜 表示設定 🗐 モジュール	設定 🛛 😚 環境設定 📄	🖆 メンテナンス 🛛 🍠 印刷	🕜 ヘルプ 🛛 🢆 オプション	📒 配色 🗸
「ジックアップ リストア 「SV入力 補間 非ア	ティブポイント削除 非アクティン	1ポイント引継ぎ 基本設定		
データベース管理	データ管理	基本設定		
非アクティブポイント削除				
送択 □ 1 cb1 N即至压,至压 ()()		非アクティブなポイント		
1ch1相電流:電流(A)				
1ch2相電流:電流(A)				
全選択 全羅除				前除
	イベントログ発生!			A0292 .;;

画面 8.73 非アクティブポイント削除

非アクティブポイント削除画面を表示すると、現在の非アクティブポイントが表示されます。

削除したい非アクティブポイントのチェックボックスをチェックしてください。全選択チェックボックスをチェッ クするとすべての非アクティブポイントがチェックされます。

[削除]ボタンをクリックすると選択された非アクティブポイントが削除されます。

削除した非アクティブポイントを削除前の状態に戻すことはできません。

8-7-6. 非アクティブポイント引継ぎ

非アクティブポイントを引継ぎます。

1 #アクティブポイント	引継ぎ - エコノ見分録
🔳 表示 🔜 表示設定 🗐 モジュール設定 🔧 環境設定 📫 メン	テナンス 🧉 印刷 🕜 ヘルプ 🔽 オプション 🔎 尾色。
	引艇ざ 蘇本設定
データベース管理	基本設定
非アクティブポイント引継ぎ	
	モジュール名指定 全て表示 ▼
非アクティブなポイント	アクティブなポイント
1ch1-N間電圧:電圧(V)	1-1有効電力量:有効電力量 (kWh)
1ch1相電流:電流(A)	10-1有効電力量: 有効電力量 (kWh)
1ch2相電流:電流(A)	11-1有効電力量 : 有効電力量 (kWh)
	12-1有効電力量:有効電力量 (kWh)
	13-1有効電力量 : 有効電力量 (kWh)
	14-1有効電力量:有効電力量 (kWh)
	15-1有効電力量 : 有効電力量 (kWh)
	16-1有効電力量:有効電力量(kWh)
	17-1有効電力量:有効電力量(kWh)
	18-1有効电力量: 有効电力量 (kWh)
	19-1有効电力量: 有効电力量 (kWh)
	1ch力率:力率(%)
	1ch刀半最大:刀半(%)
	1ch周波数:周波数(Hz)
	1CD间波数跟入: 向波数 (HZ)
	データ引進さ
イベントログ発生!	A0292

画面 8.74 非アクティブポイント引継ぎ

非アクティブポイント引継ぎ画面を表示したとき、左側の非アクティブなポイントリストに現在の非アクティブポイントが表示されます。

右側のアクティブなポイントリストにアクティブポイントが表示されます。 引継ぎ元の非アクティブポイントと引継ぎ先のアクティブポイントを選択し、[データ引継ぎ]ボタンをクリッ クします。

引継ぎには以下の注意点があります。

- デマンドデータ、原単位は引き継ぐことはできません。
- アクティブなポイント(引き継ぎ先)のもっとも古いデータよりも新しい非アクティブポイント(引き継ぎ元)のデータは削除されます。

引継ぎが完了すると、引き継がれた非アクティブポイントは削除されます。

8-7-7. 基本設定

サーバーの初回起動時、またはリボンアイテムの基本設定を選択しますと以下の画面を表示します。

☞(💼 💷) 基本設定・エ	
■表示 ■表示設定 目モジュール設定 体現現設定 ■エメンデ	トンス 🥌 印刷 💿 ヘルプ 🔯 オプション 🔤 配色・
ハックアップ リストア CSVスパ 補簡 チドクティブルインド朝は チドアクティブルインド	
	经全议上
設定を変更した場合、過去のデータを 設定の際にはご注意ください。 年報開始月 4月 ・ 月報開始日 蓄積インターバル 5分 ・ 設定	削除します。設定情報は残ります。 1日 • 日報開始時間 0時 •
基本設定クリア	
注意 蓄積インターバルを変更するためには、 過去のデータ、モジュールの設定情報を ^{設定クリ}	設定クリアが必要です。 消除します。 ア



初回設定時、各項目を設定して[設定]ボタンをクリックします。 初回起動時にはこの設定を行わないと他画面へ移動できません。

2回目以降設定時は、現在の設定を表示しています。
 設定を変更するには[データを削除して設定]ボタンをクリックします。
 その際、今まで収集されたデータはすべて削除されます。(設定は残ります)
 蓄積インターバルを変更する場合は、まず[初期化]ボタンを押して初期化を行ってください。
 初期化を行うと、今まで収集されたデータと設定がすべて初期化されます。
 その後蓄積インターバルが設定できるようになりますので、変更後、[設定]ボタンをクリックしてください。

設定できる項目は下表のとおりです。

表 8	.13	基本	設定	画面	表示	:項E] — 覧
-----	-----	----	----	----	----	-----	-------

1.0			
	項目	設定内容	初期値
	年報開始月	1月~12月	4 月
	月報開始日	1日~27日、月末	1日
	日報開始時間	00 時~23 時	00 時
	蓄積インターバル	5分、30分	5分

1. 年報開始月

年報を開始する月を設定します。

▶ 年報開始月を9月に設定した場合、年報は9月から翌年8月までです。

2. 月報開始日

月報を開始する日を設定します。

月報開始日を15日に設定した場合、月報は15日から翌月の14日までです。 月報開始日を月末に設定した場合、月報は月末から翌月末の1日前までです。

▶ たとえば 10月の場合、10月 31日から 11月 29日までが 10月の月報です。

3. 日報開始時間

日報を開始する時間を設定します。

- 日報開始日を8時に設定した場合、日報は8時から翌日の7時55分(蓄積インターバルが5 分の場合)、または8時から翌日の7時30分(蓄積インターバルが30分の場合)です。
- 4. 蓄積インターバル

データを蓄積する間隔を設定します。設定できる時間は5分または30分です。

8-8. 印刷

現在表示されている画面を印刷します。(印刷範囲については下表をご覧ください) 印刷タブを選択しますと下記のメニューが表示されます。

🧉 👔 🗉)		非アクティ	ブポイント引継ぎ·	・エコノ見分詞	禄		
_ ■ 表示	🌄 表示設定	🔋 モジュール設定	😚 環境設定	📫 メンテナンス	台印刷	🕝 ヘルブ	🛂 オプション	「 配色 ~

画面 8.76 印刷タブ

[印刷]ボタンをクリックして、使用するプリンタを選択してください。(印刷はプリンタの設定に従います)

分類		画面	印刷範囲		
	グラフ表示		グラフ部分のみ		
**	帳票表示		帳票部分のみ		
敌小	CSV 出力		CSV 出力画面		
	デマンドログ		デマンドログリスト(すべて印刷されます)		
	グループ設定		グループ設定画面		
	原単位設定		原単位設定画面		
表示設定	生在量設定		生産量設定画面(月指定入力か生産量ポイント指		
我不敢定			定の表示されている画面)		
	換算設定		換算設定画面		
	単位設定		登録単位リストのみ		
		LAN モジュール登録	登録モジュールリスト		
	モジュール設定	LON モジュール登録	登録モジュールリスト		
		モジュール変更/再登録	登録モジュールリスト		
モンユール		モジュール削除	登録モジュールリスト		
		定格設定	定格設定画面		
		ポイント設定	ポイント設定リスト		
	デマンド設定		デマンドの各設定画面		
理倍設史	環境設定		環境設定画面		
垛 况設定	クライアント設定		クライアント設定画面		
	バックアップ		バックアップ画面		
	リストア		リストア画面		
	CSV 入力		CSV 入力画面		
メンテナン	補間				
^	非アクティブポイン	シト削除	非アクティブポイント削除画面		
	非アクティブポイン		非アクティブポイント引継ぎ画面		
	基本設定				
印刷			(印刷できません)		
	メニューウィンドウ	7	(印刷できません)		
ヘルプ	······································		(印刷できません。PDF ビューアの印刷機能をご		
	取扱況明書		使用ください)		
	バージョン		バージョン画面		
オフション	イベントログ		イベントログリストのみ		

表 8.14 印刷範囲一覧

9. グラフ·帳票表示

グラフまたは帳票でデータを表示します。

下記画面の赤枠内の設定内容は、グラフ表示・帳票表示共通で反映されます。 グラフ表示と帳票表示の切り替えは、グラフタブまたは帳票タブで行います。

	⚠注意
1)	最新データは収集間隔で更新しています。したがって、表示間隔に達していなくても随時更新されます。
	例:蓄積間隔が 5 分で 30 分日報を表示しているとき
	30 分日報の最新値は 5 分ごとに更新されます。 例えば、10:23 の時点では 10:00~10:20 のデータが最
	新データとして更新されます。10:31 を過ぎた時点で 30 分日報の 10:00 のデータが確定します。(確認の
	際には[最新データを表示]ボタンを押してください)
2)	原単位およびデマンド値には5分データはありませんので、グラフや帳票には表示されません。

表示タブの[グラフ表示]ボタンをクリックすると下記の画面が表示されます。 表示状態は記憶していますので、再度この画面を表示したときは前回の設定で表示されます。

この画面では自動的に表示を更新しません。

最新データを表示したい場合は[最新データを表示]ボタンをクリックしてください。 グラフの場合は「9-2-2. 最新データを表示」、帳票の場合は「9-3-1. 最新データを表示」をご覧ください。



画面 9.1 表示設定画面

9-1. グラフ・帳票表示操作

グラフ・帳票画面の表示方法や表示するデータを変更します。

1 表示データ選択

表示したいグループまたはポイントを選択します。グループツリーを展開すると、グループに 組み込まれているポイントを表示します。

- > 選択結果は直ちにグラフ・帳票に反映されます。
- グラフ・帳票選択

表示したい形式(5分日報、30分日報、60分日報、月報、年報)から選択します。 瞬時値データの場合はその時点の収集値です。 それ以外のデータは以下のようになります。

- 5 分日報 :(例)12:00 の位置に表示される値は、12:00 から 12:05 までの値
- 30 分日報 :(例)12:00 の位置に表示される値は、12:00 から 12:30 までの値
- 60 分日報 :(例)12:00 の位置に表示される値は、12:00 から 13:00 までの値
- 月報 :(例)4月1日の位置に表示される値は、4月1日分の値
- 年報 :(例)4月の位置に表示される値は4月分の値

(月報と年報は基本設定での設定が有効になりますので、1日の開始時間や月の開始日が カレンダーとは異なる場合があります)

> 選択結果は直ちにグラフ・帳票に反映されます。

①注意

- デマンドデータの 30 分データは確定した時限のデータがグラフ・帳票表示されます。
 ▶ 未確定の時限はグラフ・帳票表示されません。
 - デマンド監視に使用しているポイントに通信異常等でデータ欠損が発生している時限は グラフ・帳票で表示されません。
- 2) デマンド値をグラフ・帳票で表示する場合、5分データ、60分データは表示されません。
- ③ 換算表示

電力量を料金に換算、または CO2 に換算し、グラフ・帳票画面で表示します。 [OFF]が選択されているときは換算なし、[料金]が選択されているときは料金(円)、[CO2]が 選択されているときは CO2(kg)に換算します。 換算は設定された係数をかけることにより行われる簡易計算です。目安としてご覧ください。

④ 表示日時選択(カレンダー)

表示したい日付を選択します。

選択結果は直ちにグラフ・帳票に反映されます。

[前年]ボタンをクリックすると前年の同月同日に移動します。 [翌年]ボタンをクリックすると翌年の同月同日に移動します。

▶ ただし未来の日付を指定した場合は今日の日付を表示します。

9-2. グラフ表示

設定された内容でグラフ表示を行います。 ウィンドウサイズを変更するとグラフの大きさが変更されます。(グラフの表示範囲は変わりません)



画面 9.2 グラフ表示画面

その際、X軸や Y軸の目盛数値表示がウィンドウサイズに合わせて調整されます。

グループ設定での設定内容が反映されます。

1 軸単位、2 軸単位で設定されていない単位のデータは表示しません。(帳票には表示します) 基本設定画面で設定した集計設定(年報開始月、月報開始日、日報開始時間)に応じてグラフを表示します。

9-2-1. 表示グラフ形式

集計方法によってグラフ形式が異なります。

- 積層棒グラフ 集計方法が合計値で設定されたものは積層棒グラフで表示 します。 グラフ上部に最大使用量と合計使用量を表示します。
- 5 分日報の時はグラフ下部にスクロールバーを表示します。 ② 棒グラフ
- こ (キワリン デマンドグラフは棒グラフで表示します。 グラフ上部に最大値を表示します。 また、グラフ下部にスクロールバーを表示します。(ポイ ントグラフのときは表示されません)



画面 9.3 スクロールバーの例(5分日報)

- ③ 折れ線グラフ
 合計値以外の集計方法で設定されたものは折れ線グラフで表示します。
 グラフ上部に最大値を表示します。
 5 分日報の時はグラフ下部にスクロールバーを表示します。
- 9-2-2. 最新データを表示

[最新データを表示]ボタンをクリックすると今日の最新データが表示されます。 基本設定画面で設定した集計の開始設定(年報開始月、月報開始日、日報開始時間)が反映されますの でご注意ください。

例えば日報開始時間を 12 時に設定した場合、現在日時が 2013 年 10 月 24 日 11 時ならば、最新 データは 2013 年 10 月 23 日です。12 時を過ぎると最新データは 2013 年 10 月 24 日になります。

9-2-3. グラフ操作

グラフを拡大して表示できます。

1. スクロールバー操作

5 分日報グラフ、またはデマンドグラフのときにグラフ下部にスクロ ールバーが表示されます。 スクロールバーの左端にある三角マーク(▼)をクリックすると、X 軸 の倍率を変更するメニューが表示されます。

表 9.1 倍率変更項目の説明

項目	表示説明
1:1	グラフ全てを1画面に表示します
1:2	グラフの 1/2を1 画面に表示します
1:4	グラフの 1/4を1 画面に表示します
1:8	グラフの 1/8を1画面に表示します
1:16	グラフの 1/16を1 画面に表示します



画面 9.4 倍率変更

グラフの幅が細すぎて見にくいときなどにご使用ください。 この設定は記憶されませんので、グラフを更新すると元の倍率に戻ります。 また、グラフをダブルクリックしても元の倍率に戻ります。

2. Y 軸設定

Y軸のスケールを設定します。

グラフ画面上で右クリックするとY軸設定ウィンドウが表示され ます。1軸スケールまたは2軸スケールの最大値、最小値を設 定してください。

2軸がない場合は2軸スケールの設定はできません。

非常に大きい数値を設定する場合は指数の欄に数値を設定します。この指数は 10 の累乗の指数を表します。

- 最大値、最小値の欄には±1000000000.000(±1.000E10)
 まで入力できます。
- ▶ 指数部と組み合わせて、±4.464E31 まで入力できます。

画面 9.5 Y 軸設定

値を設定したら[設定]ボタンをクリックして表示します。

[キャンセル]ボタンをクリックすると、ここでの設定を破棄して元のグラフ画面に戻ります。 最大値より最小値を大きく設定することはできません。その場合、[設定]ボタンをクリックしたときに下 記のエラーが表示されます。

V軸是大値はV	「前是小値上り大	きくかるように設定してください
設定を終了しま	すか。	
設定を終了する	5ときは[はい]を、	設定を続けるときは[いいえ]を
クリックしてくださ	さい。	
クリックしてくだる	さい。	

画面 9.6 表示確認

[はい]をクリックし値を破棄して設定を終了するか、[いいえ]をクリックし値を設定し直すかを選択して ください。

この設定は記憶されませんので、グラフを更新すると元の倍率に戻ります。また、グラフをダブ ルクリックしても元の倍率に戻ります。

9-3. 帳票表示

表示タブの[帳票表示]ボタンをクリックすると下記の画面を表示します。 帳票には、グループに設定されたすべてのポイントが表示されます。

🌶 👔 グラフ/裾栗表示 - エコノ見分録						
🔲 表示 🛃 表示設定 📋 モジュール)設定 🛛 🔧 環境設定	ミ 📫 メンテナ	ンス 🍧 印刷 (🕜	ヘルブ 🛛 オプシ	a>	📕 配色 -
グラフ表示 修興表示 CSV出力 デマン	5 FDグ					
表示データ選択						
□. 索力使用最(2F)	<u></u>	7	ものの日本			
● 工場		屋上OB 三3	屋上QB 三3 合計値	屋上QB 単3-1	屋上QB 単3-1 合計値	屋上~
	日時	kW	kWh	kW	kWh	
	2013/10/10 00:00	0.000	0.010	2.239	2.380	
クラノ・帳票選択	2013/10/10 01:00	0.000	0.000	1.180	1.140	
5分日報 30分日報 60分日報	2013/10/10 02:00	0.000	0.000	1.176	1.150	
月報 年報	2013/10/10 03:00	0.000	0.000	1.118	1.080	
換算表示	2013/10/10 04:00	0.000	0.050	1.184	1.150	E
OFE 料金 CO2	2013/10/10 05:00	0.000	0.000	1.265	1.260	
	2013/10/10 06:00	0.057	0.020	1.946	1.920	
表示日時選択	2013/10/10 07:00	7.038	5.490	2.629	2.250	
<<前年 翌年>>	2018/10/10 08:00	23.4/2	23.690	8.096	7.730	_
4 2012年10月 1	2013/10/10 03:00	19.555	10.040	10.877	10.900	
2013#10/9	2013/10/10 11:00	19.373	19 170	11 450	11 340	_
日月火水木金土	2013/10/10 12:00	14.947	15.250	9,138	9,110	
29 30 I 2 3 4 5	2013/10/10 13:00	16.899	17,210	10.651	10.630	
13 14 15 16 17 18 19	2013/10/10 14:00	18.963	18.570	10.594	10.450	
20 21 22 23 24 25 26	2013/10/10 15:00	17.458	16.910	10.473	10.480	
27 28 29 30 31 1 2	2013/10/10 16:00	16.994	17.900	10.715	10.650	
3 4 5 6 7 8 9	2013/10/10 17:00	9.398	9.810	9.108	9.360	*
今日: 2013/11/21			III			•
					A0292	

画面 9.7 帳票表示画面

グラフと帳票はタブで切り替えができます。(左側の「表示データ選択」部と「表示日時選択」部はグラフ表示画 面と共有です)

基本設定画面で設定した集計設定に応じて年報開始月、月報開始日、日報開始時間を表示します。 行末に合計値、最大値、最小値、平均値、負荷率を表示します。

平均値は有効なデータのみから算出します。原単位の場合、生産量が0または元データの合算値が0の ときは計算には含まれません。

ポイント種別によって表示されない値があります。表示されない場合は空欄になります。下表をご覧ください。 表 9.2 表示される値(ポイント別)

ポイント種別	表示される値(O:表示、×:表示されない)						
	合計値	最大値	最小值	平均值	負荷率		
積算値ポイント	0	0	0	0	0		
瞬時値ポイント	×	0	0	0	0		
デマンドポイント	×	0	0	0	0		
原単位ポイント	×	0	0	0	×		

※負荷率の算出方法は[平均値/最大値]です。最大値が0のとき、負荷率は0です。 ※原単位ポイントを表示する場合、生産量が0または元データの合算値が0のとき原単位のデータは

"-" (ハイフン)で表示されます。

9-3-1. 最新データを表示

[最新データを表示]ボタンをクリックすると今日のデータが表示されます。

基本設定画面で設定した集計の開始設定(年報開始月、月報開始日、日報開始時間)が反映されますの でご注意ください。

例えば日報開始時間を12時に設定した場合、現在日時が2013年10月24日11時ならば、最新 データは2013年10月23日です。 はの時まずでしたまで、10月23日です。

12 時を過ぎると最新データは 2013 年 10 月 24 日になります。

9-4. CSV 出力

表示タブの[CSV 出力]ボタンをクリックすると下記の画面を表示します。 ここでは任意のグループやポイントを指定し、そのデータを CSV ファイル形式で出力することができます。 ここで出力された CSV ファイルを「8-7-3. CSV 入力」で使用することはできません。 出力した CSV ファイルは、Microsoft Excel などの表計算ソフトでご利用することができます。 操作方法についてはご使用になる表計算ソフトのマニュアルをご覧ください。

🖉 🔒 🔳)	CSV	/出力 - エコノ見分録		
小設定	🔧 環境設定	📫 メンテナンス 🛛 着 印刷	🔞 ヘルブ 🛛 オブション	二 配色 -
グラフ 咀票 CSV デマンドログ				
CSV出力 グループ(ポイント深祝				
グループ別 ポイント別				
出力選択 グループ名 電力使用量(2F)				
全選択 全解除				
出力種類 5分日報 四於年日日 2013年11月20日		1報について 1報は最大1年間のの	~SV出力が可能です	
終了年月日 2013年11月20日		「積インターバルが「3	30分」の場合、	•
	出力 5	分日報は出力出来る	ません。	
				A0292

画面 9.8 CSV 出力画面

- グループ別/ポイント別切り替え
 [グループ別]/[ポイント別]ボタンをクリックすると、存在するグループ/ポイントをそれぞれリストに表示します。
- ② 出力選択 出力したいグループ/ポイントをチェックします。
- ④ 出力種類
 出力種類は5分日報/30分日報/60分日報/月報/年報から選択します。
- ⑤ 開始年月日/終了年月日 最初に画面を開いたとき、開始年月日/終了年月日は前日の日付を表示します。 年月日のプルダウンメニューを押下するとカレンダーが表示されます。年月日を直接入力することも できます。 ここでの設定は基本設定画面で設定した集計の開始設定(年報開始月、月報開始日、日報開始時

間)が反映されますのでご注意ください。 > 例えば年報開始月を9月に設定した場合、出力種類が年報で開始年月日と終了年月日が 2012年とすると出力されるデータは2012年9月から2013年8月までのデータです。

⑥ 出力ボタン

[出力]ボタンをクリックすると、保存ダイアログが表示されますので保存パスを指定してください。[OK] ボタンをクリックすると CSV ファイルを出力します。

- ▶ ポイント別で積算値の場合は、集計方法が合計値のデータを出力します。
- > 積算値以外の場合は、集計方法が平均値、最大値、最小値のデータを出力します。
- データが存在しない場合、出力は行われません。

9-4-1. CSV ファイルフォーマット

CSV 出力のフォーマットは下記のとおりです。

- 1. ポイント別 CSV ファイル
 - ポイント別 CSV ファイルのファイルフォーマットは下表のとおりです。 ▶ ファイル名は、ポイント名の後に「P]をつけて、ポイントであることを明示しています。

瞬時値ポイントのときは最大値、最小値、平均値を出力します。(5分日報を除く) そのときのファイルフォーマットは下記の通りです。

ファイル名	[ポイント名]P-yyyy-MM-dd[出力種類].csv		
ヘッダーフォーマット	日時,[ポイント名][単位記号]最大値,[ポイント名][単位記号]		
	最小値,[ポイント名][単位記号]平均値		
データフォーマット	yyyy/MM/dd hh:mm, [最大データ],[最小データ],[平均デー		
	タ]		

それ以外のとき(積算値ポイント、または5分日報以外の瞬時値ポイント)のファイルフォーマットは 下記の通りです。

ファイル名	[ポイント名]P-yyyy-MM-dd[出力種類].csv
ヘッダーフォーマット	日時,[ポイント名][単位記号][集計方法]
データフォーマット	yyyy/MM/dd hh:mm,[データ]

2. グループ別 CSV ファイル

グループ別 CSV ファイルのファイルフォーマットは下表のとおりです。

▶ ファイル名は、グループ名の後に[G]をつけて、グループであることを明示しています。

ファイル名	[グループ名]G –yyyy–MM–dd[出力種類].csv
ヘッダーフォーマット	日時,[ポイント名][単位記号][集計方法],…(×ポイント数)
データフォーマット	yyyy/MM/dd hh:mm,[データ] ,…(×ポイント数)

9-5. デマンドログ

表示タブの[デマンドログ]ボタンをクリックすると、デマンドログをリスト表示します。 デマンド設定をしていて、デマンド警報が発生した場合に表示されます。

🧉 💼 🔳 👘		デマンドログ - エコノ見分録	- 0 <u>- X</u> -
🔳 表示 🛛 🔜 表示	示設定 📑 モジ	ュール設定 🔺 環境設定 📫 メンテナンス 🔮 印刷 🕜 ヘルプ 💆 オプション	📕 配色 🗸
グラフ表示 帳票表示	示 CSV出力 ラ	4 7 5727509	
グラフ 帳票	CSV 7	デマンドログ	
デマンドログ			
デマンド監視選択	すべて表示	T	最新データを表示
	1		ADOMITY Y CRACK
No. 日付	時間	以 容	^^
1 2013/11/22	17:30:22	WJM(第1工場受电テマンド):デマンド制御(警報復旧,警報电力超過(監視No2),DEMAND)	_
2 2013/11/22	17:30:22	WJM(第1工場受電テイント):デマンド制御(警報復旧,巡断警報(監視 No2),DEMAND)	_
3 2013/11/22	17:30:22	WJM(第1工場受電テイント):7"マント"制御(警報復旧,注意警報(監視 No2),DEMAND)	_
4 2013/11/22	17:00:22	WJM(第1上場受電テイント):デマンド制御(警報発生,注意警報(監視No2),DEMAND)	_
5 2013/11/22	17:00:22	WJM(第1工場受電テイント):7 [*] マント*制御(警報発生,遮断警報(監視No2),DEMAND)	E
6 2013/11/22	17:00:22	WJM(第1上場受電テイント):プマンド制御(雪報発生,言報電力超過(監視No2),DEMAND)	_
/ 2013/11/22	16:30:22	WJM(第1上場受電ティント):ブマンド制御(言報復旧,言報電刀超遠(監視No2),DEMAND)	_
8 2013/11/22	16:30:22	WJM(第1上場受電ティント):7 マント 初御(書報復旧,遮断書報(監視 NO2),DEMAND)	_
9 2013/11/22	16:30:22	WJM(第1上場受電ティント):デマント"制御(書報復旧,注意書報(監視 No2),DEMAND)	_
10 2013/11/22	16:28:22	WJM(第1工場受電ディンド):ディト 制御(言報先生,注意言報(監視NO2),DEMAND)	_
11 2013/11/22	16:28:22	WJM(第1工場受電ディンド):7 イト 制御(言報先生,巡問言報(監視NO2),DEMAND)	_
12 2013/11/22	16:28:22	WJM(第1工場受电ディンド):7 ペト 制御(言報先生,言報电力通道(監視NO2),DEMAND)	_
13 2013/11/22	15:00:22	WJM(第1工場受电ディンド):7 イト 制御(言報後旧,言報电力通道(監視NO2),DEMAND)	_
14 2013/11/22	15:00:22	WJM(第1工場受电ディンド):7 ペト 制御(言報後旧,巡師言報(監視NO2),DEMAND)	_
15 2013/11/22	15:00:22	WJM(第1工物交电ティンド):ア・マンド 利仰(言取後旧,注意言取(監視NO2),DEMAND)	_
16 2013/11/22	14:36:22	WJM(第1工物交电ティンド):ア・マンド 利仰(言取発生,注意言取(監視NO2),DEMAND)	
19 2013/11/22	14:36:22	WJM(第1上物文电ディンド);7 V/F 約19(言取先生,)遮明言取(監視 NO2),DEMAND)	
10 2013/11/22	17:30:22	WJM(第1上物文电ディンド);7 Y/F 約1m(言取発生,言致电力超速(監視NO2),DEMAND)	
2013/11/19	17:29:19	W JM(第1工物文电デマノド)デマノド制御(喜歌復信,宮歌电力超過(監佛NO2),DEMAND) W JM(第1工作系表示マンド)にでいい制御(整報信信,海底整報(能量N=2)のFMAND)	_
20 2013/11/19	11/129:19	wom(millimiterrove) * 21 // * * * * * * * * * * * * * * * * * *	10000
			A0292 ;;

画面 9.9 デマンドログ画面

9-5-1. デマンドログ表示

- 1) デマンド監視選択で選択した監視系統ごとにログを表示します。
- 2) 「すべてを表示」を選択しますと、31日前までのすべてのデマンドログを表示します。

9-5-2. デマンドログの保存について

- 1) デマンドログはデータベースに 31 日分まで保持し、CSV ファイルに保存します。
- 2) 31 日を超えた場合、古い1日分のログから削除し、CSV ファイルに保存されます。
- 3) CSV ファイルは月ごとにまとめて保存されます。
- 4) 保存される場所は環境設定で設定されたフォルダです。保存ファイル名は以下の通りです。 ファイル名: yyyy-MM デマンドログ.csv

9-5-3. デマンドログ内容

デマンドログは、日付、時刻、内容の順にカンマ区切りで出力されます。 1 行目にはヘッダーが出力され、2 行目からデマンドログ内容が出力されます。

出力例:

日付,時刻,内容 2014/01/24,16:34:30,1 階監視(WTM-DMD6):デマンド制御(注意-発生-現在電力:56.00kW/目標電力:250kW) 2014/01/24,16:34:30,1 階監視(WTM-DMD6):デマンド制御(遮断-発生-現在電力:56.00kW/遮断電力:30kW) 2014/01/24,16:34:40,1 階監視(WTM-DMD6):デマンド制御(遮断-復帰-現在電力:56.00kW/遮断電力:30kW) 2014/01/24,16:35:30,1 階監視(WTM-DMD6):デマンド制御(这一ル異常-注意-発生-現在電力:56.00kW/目標電力:250kW)

デマンドログの内容は下表の通りです。

下表の【デマンド名】には、実際のデマンド名が表示されます。

【ポイント名】には、実際のポイント名が表示されます。

【メール内容】には、(注意、超過、遮断、復帰)-(発生、復帰)または(時限終了)、および(現在電力:00kW /設定値:00kW)が表示されます。詳しくは WTM-DMD6V の取扱説明書をご覧ください。

デマンドログ内容	発生条件
【デマンド名】(【ポイント名】):デマンド制御(注意,発生,現在電力:00kW	注意警報発生時
/目標電力:00kW)	
【デマンド名】(【ポイント名】):デマンド制御(注意,復帰,現在電力:00kW	注意警報復帰時
/目標電力:00kW)	
【デマンド名】(【ポイント名】):デマンド制御(遮断,発生,現在電力:00kW	遮断警報発生時
/遮断電力:00kW)	
【デマンド名】(【ポイント名】):デマンド制御(遮断,復帰,現在電力:00kW	遮断警報復帰時
/遮断電力:00kW)	
【デマンド名】(【ポイント名】):デマンド制御(超過,発生,現在電力:00kW	超過警報発生時
/警報電力:00kW)	
【デマンド名】(【ポイント名】):デマンド制御(時限終了,現在電力:00kW	注意警報中 時限終了時
/目標電力:00kW)	
【デマンド名】(【ポイント名】):デマンド制御(時限終了,現在電力:00kW	遮断警報中 時限終了時
/遮断電力:00kW)	
【デマンド名】(【ポイント名】):デマンド制御(時限終了,現在電力:00kW	超過警報中 時限終了時
/警報電力:00kW)	
【デマンド名】(【ポイント名】): デマンド制御(メール異常-【メール内	メール送信失敗時
容】)	時限パルス異常
【デマンド名】(【ポイント名】): デマンド制御(最大デマンドクリア)	クリア操作時

10. クライアント

クライアントをインストールすると、サーバーに接続してデータを閲覧することができます。 閲覧のみで設定はできませんので、誤って設定を書き換えたりすることがありません。

10-1. 導入手順



10-2. ソフトウェアの起動

起動の際には「管理者として実行」で起動してください。

▶ 「管理者として実行」を行わなかった場合、プログラムが終 了します。

下記の手順で本ソフトウェアを起動します。

Windows10 の場合:

- ① [スタート]をクリックし、アプリの一覧より、[リアルリンク ツール]を選択します。
- ② [エコノ見分録]アイコンを右クリックし、「その他」から「管 理者として実行」を左クリックします。

「管理者として実行」項目がない場合はそのまま起動してください。



画面 10.1 管理者として実行

※Windows10の例です。その他の対応 OS は多少画面が異なります。



「管理者として実行」を行わなかった場合、プログラムが終了します。 「管理者として実行」で起動してください。

管理者として実行しますと、ユーザーアカウント制御画面が表示されます。

•	ユーザー アカウント制御
Û	次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変 更を許可しますか?
	プログラム名: エコノ見分録.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: このコンピューター上のハードドライブ
\odot	詳細を表示する(D) はい(Y) いいえ(N)
	<u>これらの通知を表示するタイミングを変更する</u>

画面 10.2 ユーザーアカウント制御

[はい]ボタンをクリックしてください。

10-2-1. 初回起動時

初回起動時のみ、認証キーの入力が求められます。

- 1. 認証キーの入力
 - 起動すると認証キーの入力画面が表示されます。 ▶ バージョンアップ時などには表示されないことがあります。

\$(h =)		基本設定 - エコノ見	分録		
🔲 表示 🔜 表示設	定 🥫 モジュール設定 🔩	環境設定 📫 メンテナンス	🥌 印刷 🛛 🔞 🔨	ರ್ಶ 💆 ಸರ್ರೇಖ	🔳 配色 🕶
「ジックアップ リストア 」 「シックアップ リストア 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 「 」 」 「 」 」 」 」 」 」 「 」 」 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 「 」 」 「 」 」 」 」 」 」	(入力 補間 非アクティブボイン)	剤除 非アクティブボイント引継ぎ	基本設定		
データベース管理	データ管	理	基本設定		
2004		1098E			
ジェス 認証キーに 電話番号: メールアドレ	は有効期限があります 03-3400-6141 ス:support@wa	r。認証できない場合 tanabe-electric.	は渡辺電機工賞 co.jp	僕(株)までご連絡 く	ださい。
					A0292 ,;;

画面 10.3 認証キー入力画面

認証キーを入力して[認証]ボタンをクリックしてください。

エラーが表示されて認証できない場合は、認証キー発行のため画面に記載されている弊社サポート へご連絡ください。

10-2-2. クライアント設定

リボンアイテムのクライアント設定タブをクリックし、[クライアント設定]ボタンをクリックすると以下の画面 を表示します。

[サーバーのコンピューター名]欄に接続するサーバーのコンピューター名を設定します。

「愛(山 回) クライアント設定・エコノ見分録	
🔳 表示 🛛 4 環境設定 🗐 印刷 🕜 ヘルプ 🔯 オプション	🔳 配色 🕶
	_
グラフ 転票 CSV テマンドログ	
クライアント設定	
サーバーのコンピューター名 softKBR	
※ サーバーIPアドレスでの入力も可能です。	
BT	
	A0292 ,;;

画面 10.4 クライアント設定画面

設定する項目は下表のとおりです。

表 10.1 クライアント設定画面表示項目一覧

項目		初期値
サーバーのコンピューター名	サーバーのコンピューター名を設定する。	空欄
	サーバーの IP アドレスでの入力も可能。	

サーバーのコンピューター名か IP アドレスを入力し[設定]ボタンをクリックします。

1. 接続に失敗したとき

接続に失敗した場合、エラーメッセージを表示します。

サーバー側のプログラムが起動しているか、サーバーのコンピューター名(または IP アドレス)が正し いかどうかをご確認ください。

- サーバーの設定に関しては「11-5. クライアントを使用するためのサーバー設定」をご覧ください。
- サーバーが終了したとき クライアント接続中にサーバーが終了したとき、クライアント側にエラーメッセージが表示され、プログ ラムが終了します。 クライアントを終了するか、サーバー側のプログラムを起動してください。

11. 付録

11-1. LAN モジュールの IP アドレス設定

エコノ見分録をご使用になる前に、モジュールの IP アドレスを設定する必要があります。 この設定を行わないとエコノ見分録とモジュールとの通信ができません。

11-1-1. LAN モジュールの IP アドレスを設定する前に

サーバーPCとは別の PC をご用意いただき、モジュールと PC を直接接続してください。 WJM、WTM-PW、WTM-DMD6V は初期設定で、下記のように設定されています。

• •	
IP アドレス	: 192.168.1.10
サブネットマスク	: 255.255.255.0

1. 設定

モジュールに IP アドレスを設定する PC の IP アドレス・サブネットマスクを設定します。 以降、 (32bit)の画面で説明します。

- ① コントロールパネルを開いてください。
- ② 「ネットワークとインターネット」をクリックしてください。

ァイル(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(H)	
コンピュ	ーターの設定を調整します	表示方法: カテゴリ 🗸
R	システムとセキュリティ コンピューターの状態を確認 バックアップの作成 開墾の発見上が ³¹	ユーザー アカウント 愛 アカウントの億気の変更 デスクトップの加スタマイズ マーフログ目
Q	ネットワークとインターネット キットロークの特徴とクスクの表示 ホームグループと共有に関するオプションの選択	デスクトップの背景の変更 画面の紀歳度の調整
-0	 ハードウェアとサウンド デバイスとブリンターの表示 デバイスの追加 プロジェクターへの接続 共通で使うモビリティ役定の調整 	 ●時末: 査託 および均均 キーボードまたは入力方法の変更 →ンピューターの簡単操作 ● ひをの想気の表示 規算ディスプレイの最適化
	プログラム プログラムのアンインストール プログラムの取得	

画面 11.1 ネットワークとインターネット

③ 「ネットワークと共有センター」をクリックしてください。



画面 11.2 ネットワークと共有センター

④ 「ローカルエリア接続」をクリックしてください。

🎬 ネットワークと共有センター		
G	ターネット • ネットワークと共有センター • 😰 コントロ	ールパネルの検索
コントロール パネル ホーム	基本ネットワーク情報の表示と接続のセットアップ	0
アダプターの設定の変更	👰 —— 💐 ——	() フル マップの表示
共有の詳細設定の変更	WIN-PA5AGGNVHP6 wdomx.local ~ (このコンピューター)	インターネット
	アクティブなネットワークの表示 wdomx.loca	日本の一日本の目的目的 日本の目的
	wdomx.local アクセスの種類 パブリックネットワーク 接続	(シターネッ) ♀ ローカル エリア接続
	ネットワーク設定の変更 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	
	新しい接続またはネットワークのセットアップ ワイヤレス、ブロードバンド、ダイヤルアップ、アドホック、または VPN 接続 またはアクセス、ポイントをセットアップします。	売をセットアップします。あるいは、ルーター
	ネットワーグに接続 ワイヤレス (無線)、ワイヤード (有線)、ダイヤルアップ、または VPN ネ す。	ットワーク接続を確立または再確立しま
関連項目 Windows ファイアウォール インターネット オプション	■ 問題のトラブルシューティング ネットワークの問題を診断して修復します。または、トラブルシューティン:	りに関する情報を入手します。

画面 11.3 ローカルエリア接続

■ ローカル エリア接続の状態			
全般			
接続			
IPv4 接続:			インターネット
IPv6 接続:		ネットワ	フーク アクセスなし
メディアの状態			有対
期間:			00:13:5
速度:			100.0 Mbp:
動作状況			
送	di — 💄	<u> </u>	— 受信
1941×	1,653		3,44
🛞 ७०/९५२(<u>२)</u> 🛞 स्र	hにする(<u>D</u>)	診断(<u>G</u>)	

画面 11.4 ローカルエリア接続のプロパティ

⑥ 「インターネット プロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」をダブルクリックしてください。

豊 ローカル エリア接続のプロパティ	×
ネットワーク	_
接続の方法	
Intel(R) 82567LM-3 Gigabit Network Connection	
構成(C) この接続は次の項目を使用します(Q):]
 ✓ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント ✓ ■ OoS パケット スケジューラ ✓ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンター共有 ✓ ▲ インターネット プロトコル パージョン 4 (TOP/IPv6) ✓ ▲ インターネット プロトコル パージョン 4 (TOP/IPv6) 	
🗹 🔺 Link-Layer Topology Discovery Responder	
<u>インストール(N)…</u> EMBR	
руун Г	
OK キャンセル	

画面 11.5 インターネットプロトコルバージョン 4

全般	
- うットローカで「の報告K社+老」トされている。	
そうドラークじこの機能がリホートされている。 きます。サポートされていない場合は、ネット	場合は、IF設定を目動的に取得することがで ワーク管理者に適切な IP設定を問い合わせ
てください。	
○ TP フドレフを白動的に取得する(∩)	
- (C) 20 IP 2 KL7を使う(S)	
10 7/kL/2(0)	102 169 1 200
n y i v z z z z z z	132 . 100 . 1 . 200
サブネット マスク(山):	255 . 255 . 255 . 0
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):	
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に引	(()守する(日)
- ○ 次の DNS サーハーのアドレスを使う(D:
優先 DNS サーバー(<u>P</u>):	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	
▶ 終了時に設定を検証する(L)	詳細設定(V)
	OK +++>\tru

画面 11.6 IP アドレスの設定

WJM または WTM-PW、WTM-DMD6V の IP アドレスの設定を行ってください。

11-1-2. WJM の IP アドレスを設定

WJM の IP アドレスの設定は Telnet で行います。 操作する PC に Telnet クライアント機能がインストールされていない場合は、インストールしてから操作 してください。

1. 設定

設定手順は下記のとおりです。 ※「ム」のところには半角のスペースを入れてください。

① コマンドプロンプトを開き、「telnet△192.168.1.10」と入力します。

🛤 コマンド プロンプト	- 🗆 🗙
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600] (C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.	
C:¥Documents and Settings¥Administrator>telnet 192.168.1.10_	-

- ② login:に「watanabe」と入力し、「Enter」キーを入力してください。
- ③ Password:に「rial」と入力し、「Enter」キーを入力してください。

🚳 Telnet 192.168.1.10	- 🗆 🗙
Welcome to Telnet Utility For RiALLink	
login: watanabe Password: ****	-

④ メニュー画面が表示されます。

「eipΔ×××.×××.×××.×××.2と入力し「Enter」キーを入力してください。XXX.….XXX には WJM の IP アドレスを入力します。 (下記の例では 192.168.1.18 に設定) 「Enter」キー入力後、「再起動後、設定内容が有効になります」メッセージをご確認ください。 ※ メッセージが表示されるまでに時間がかかることがありますが、その間 WJM の電源等は 切らずに、そのままお待ちください。



「Enter」キー入力後、「再起動後、設定内容が有効になります」メッセージをご確認ください。 必要に応じて、同様にデフォルトゲートウェイ(egw)の設定も行ってください。

※ メッセージが表示されるまでに時間がかかることがありますが、その間 WJM の電源等は切らず に、そのままお待ちください。



⑥「rst」と入力し、「Enter」キーを入力します。 「Enter」キー入力後、「ホストとの接続が切断されました。」のメッセージをご確認ください。



11-1-3. WTM の IP アドレスを設定

1. WTM-PW の場合

LAN モジュールが WTM-PW の場合の説明を行います。

 PC の Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.1.10/」を入力し、「Enter」キ ーを入力してください。

🖉 http://192.168.1.10/ -

② WTM データモニタの画面が表示されますので左側メニューで「設定」をクリックしてください。 設定変更メニューを開くかの確認画面が表示された場合は、「OK」をクリックしてください。

		WTM データモニタ		
	×==-			
	■ 表示 			
C	- 122 - 122			
			₩TM 1/1.32 Wetenabe Electric Industry Co⊥TD	

- ③ 左側のメニューで「LAN 設定」をクリックしてください。LAN 設定の画面が表示されます。
- ④ モジュールの IP アドレスを入力(ここでは 192.168.1.17 に設定)し、サブネットマスク(ここでは 255.255.255.0 に設定)、必要に応じてデフォルトゲートウェイを入力し、[設定]ボタンをクリック してください。
- ⑤ 変更の確認画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。
- ⑥ 画面下の[再起動]ボタンをクリックし、再起動の確認画面が表示されますので、[OK]ボタンをク リックしてください。

	WTM LAN設定
×=	
■ 表示	IPアドレス : 192 , 168 , 1 , 17
	サブネットマスク : 255 , 255 , 0
<u></u>	デフォルトゲートウェイ : 0 . 0 . 0
■設定	MACアドレス : 00-02-B7-00-00
	通信ボートNo : 16200 (16140-16141-16140を陸/1004~6555の範囲で指导)
	(10140,10141,101422)時(1024-003030)和西口目(2)
► <u>アーダモーダ設定</u> ► 積質プリセット	モジュール名 : WTM
└ <u>簡易誤配線検出</u>	設定 再起動
	設定後再起動するとLAN設定が有効になります
	WTM V1.32 Watanabe Electric Industry Co.LTD

⑦ Web ブラウザを閉じてください。

2. WTM-DMD6V の場合

LAN モジュールが WTM-DMD6V の場合の説明を行います。

 PC の Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.1.10/」を入力し、「Enter」キ ーを入力してください。

```
🦉 http://192.168.1.10/ 👘
```

② WTM データモニタの画面が表示されますので左側メニューで「LAN 設定」をクリックしてください。

DMD6V-02 デマンドモニタ				
×=	DMDデマンド設定デマンド監視中			
<u>テマンドモニタ</u> LAN設定 テマンド監視設定	時限 2014/01/25 15:00 監視時間 15:19 残以時間 10分 調整電力 -1285.71kW 前時限 (kW) 500			
	375			
	0.00 15:15 15:30			
	目標現在電力 292.50kW 現在電力 0.00kW 予測電力: 0.00kW 警戦電力: 500kW 目標電力: 450kW 返明電力: 30kW 復帰電力: 50kW ステータス: 警報なし 逆断状態 1 2 3 (復帰 復帰 復帰 最大デマンド電力 2013/12/27 11:00~11:30 2166.00kW 50r デマンド電力 2013/12/27 11:00~11:30 2166.00kW 50r			
	デマンドログCSV作成 2014年 01月 25日 ~ 2014年 01月 25日 作版 WTM VI 00 Watanabe Electric Industry Co.LTD			

③ 設定変更メニューを開くかどうかの確認画面が表示された場合は、ログインユーザ、パスワードを入力して「OK」をクリックしてください。
 初期設定でユーザー名: watanabe、パスワード: rial に設定されています。

④ モジュールの IP アドレスを入力(ここでは 192.168.1.24 に設定)し、サブネットマスク(ここでは 255.255.255.0 に設定)、必要に応じてデフォルトゲートウェイを入力し、[設定]ボタンをクリック してください。(NTP サーバー、DNS サーバーにイントラネットワーク外のサーバーを使用する 場合はデフォルトゲートウェイの設定を行ってください。)

ここで、ログインユーザとパスワードの初期設定から変更はしないでください。エコノ見分録か らモジュールが使用できなくなります。

ログインユーザとパスワードを初期設定から変更していた場合は、ログインユーザ:watanabe パスワード:rial に設定を戻してください。

	DMD6V-02 LAN設定
メニュー デマンドモニタ	Pアドレス* : 192, 168, 1, 24 サブネットマスク* : 255, 255, 0 デフォルトゲートウェイ* : 0, 0, 0, 0
LAN設定 デマンド監視設定	NANO / FUX : 00 102 - 01 140 - 01 - 92 通信ボートNo* : 16200 (16140, 16141, 16142を除く1024~65535の範囲で指定) モジュール識別名 : [DMO 94-02 メール デマンドメール デマンドメール SMT Pサーバーアドレス : [11.11 差出人メールアドレス : [Sarder-01@watanaba~electric.co.jp
	ポート : 23 認証方式 : 5523なし ▼ ログイン2.−ザ : wetanabe パスワード : •••• パスワード確認 : ••••
	設定ファイルダウンロード 実行 設定ファイルアップロード ・ 曹積データ作成 ・ 量古データ : 2014/01/24 20 30
	時計設定 : 2014年 01月 25日 15時 51份 20秒 設定 パソン時計設定
	WIM VI.00 Watanabe Electric industry Co.,LTD

5 変更の確認画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。



⑥ 画面下の[再起動]ボタンをクリックし、再起動の確認画面が表示されますので、[OK]ボタンをク リックしてください。

Web ページ	ごからのメッセーミ	~ ×
?	再起動してよろし	,いですか?
	ОК	キャンセル

⑦ Web ブラウザを閉じてください。

11-2. LAN モジュールの IP アドレス/サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ設定変更

モジュールの IP アドレス等の変更が必要になった場合、下記を参考に設定を変更してください。 ※「△」のところには半角のスペースを入れてください。

11-2-1. WJM の場合

WJM の IP アドレスの設定は Telnet で行います。 操作する PC に Telnet クライアント機能がインストールされていない場合は、11-6. を参考に TELNET をインストールしてから操作してください。

 コマンドプロンプトを開き、「telnetムXXX.XXX.XXX.XXX」と入力します。XXX.....XXX には WJM の IP アドレスを入力します。



以下、11-1-2. 1.WJM の IP アドレスを設定②以降と同様に IP アドレス等の設定を行ってください。

11-2-2. WTM-PW の場合

LAN モジュールが WTM-PW の場合の説明を行います。

- PC の Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://XXX.XXX.XXX.XXX.XXX/」を入力し、「Enter」キーを入力してください。XXX.….XXX には WTM-PW の IP アドレスを入力します。
 http://xxx.xxx.xxx.xxx/
- ② 以下、11-1-3.1.WTM-PW の場合②以降と同様に IP アドレス等の設定を行ってください。

11-2-3. WTM-DMD6V の場合

LAN モジュールが WTM-DMD6V の場合の説明を行います。

- PCのWebブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://XXX.XXX.XXX.XXX./」を入力し、「Enter」キーを入力してください。XXX.….XXX にはWTM-DMD6VのIPアドレスを入力します。
 http://xxx.xxx.xxx.xxx/
- ② 以下、11-1-3. 2.WTM-DMD6V の場合②以降と同様に IP アドレス等の設定を行ってください。
11-3. NTP サーバー設定の確認(手動時刻補正)方法

WTM-DMD6V に NTP サーバー設定を行った場合、NTP サーバーとの通信確認および補正時間超過の場合の 手動時刻補正は Telnet で実施します。

操作する PC に Telnet クライアント機能がインストールされていない場合は、「11-6. TELNET 有効設定」を参照 し、Telnet をインストールしてから操作してください。

11-3-1. NTP サーバー設定確認および手動時刻補正手順

設定確認および手動時刻補正の手順は下記のとおりです。 ※「△」のところには半角のスペースを入れてください。

コマンドプロンプトを開き、「telnetム(該当モジュールの IP アドレス)」と入力します。
 ※下記例は、IP アドレスが「192.168.1.11」の場合です。



- ② login:に「watanabe」と入力し、「Enter」キーを入力してください。
- ③ Password:に「rial」と入力し、「Enter」キーを入力してください。

Telnet 192.168.1.11	
>login:watanabe >password:****	

④ メニュー画面が表示されます。
 「ntm」と入力し「Enter」キーを入力してください。

Telnet 192.168.1.11		x
>login:watanabe		
>password:米米米 t almat Mar1 00 - 2016/10/25 02・52・49		
(rst)本体リヤット		
(evd)内部イベント		
(Ist)LAN情報 w/l)LAN信号 (法律学会)		
*(Tan/LAN通信速度、通信力式) (err)エラーステータス広答参昭/設定		
(ntm)SNTP時刻補正		
(svd)Slave機器簡易誤配線検出/データ参照		
(out)本体UUIPUI状態/手動操作 *(ipi)工場中荷時設定		
☆\/////上场山间时設定 >ntm _		
		-

5 NTP サーバーとの通信が成功し時刻補正された場合は、設定日時が表示されます。

Telnet 192.168.1.11	X
> >ntm 2016/10/25 09:01:47 >_	•

※NTP サーバーとの通信が失敗した場合は、下記メッセージが表示されることがあります。 エラーメッセージが表示された場合は、「8-2-4. モジュール変更/再登録」を参照し、 NTP サーバーや DNS サーバーの設定を確認・修正してください。

「addr error!」は、NTP サーバーの DNS 解決に失敗した場合に表示されます。

Telnet 192.168.1.11	x
> >ntm addr error!	
	-

「sntp error!」は、NTP サーバーとの通信に失敗した場合に表示されます。

Telnet 192.168.1.11		X	Γ
> >ntm sntp error! >		• •	

確認が終了しましたら、「bye」または「logout」と入力し、「Enter」キーを入力します。
 「Enter」キー入力後、「ホストとの接続が切断されました。」のメッセージをご確認ください。
 下記例は「bye」を入力した場合です。

■ 管理者: コマンド プロンプト	
> >bye	
ホストとの接続が切断されました。	Ŧ

11-4. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express の確認方法

Microsoft SQL Server Express がインストールされているかどうかの確認は、下記の手順で行います。 SQL Server 2012 Express を例に説明します。 なお、ここではインストールの確認だけでアンインストール操作は行いません。

11-4-1. コントロールパネル

コントロールパネルを開いて、「プログラムと機能」をクリックします。



画面 11.7 コントロールパネル

表示方法が「カテゴリ」に設定されている場合は「プログラムのアンインストール」をクリックします。



画面 11.8 コントロールパネル(表示方法がカテゴリのとき)

11-4-2. Microsoft SQL Server 2012 Express の確認

「プログラムと機能」ダイアログの「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が開きますので、名前一覧に「Microsoft SQL Server 2012」があるかどうかを確認します。 (「Microsoft SQL Server 2012(64 ビット)」と表示されている場合もあります)

-		
(3) ▼ (1) × 1) × 10 × 10	ネル トプログラム トプログラムと機能 🛛 🗸 😽 プログラム	と機能の検索・
ファイル(F) 編集(E) 表示(V)	ツール(T) ヘルプ(H)	
コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更	
インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [変更]、または [修復] をクリックします。	[アンインストール]、
 Windows の機能の有効化また は無効化 	整理 ▼ アンインストールと変更	≣ - 0
ネットワークからプログラム	名前	発行元 ^
ペインストール	🔒 Microsoft SQL Server 2008 R2 管理オブジェクト	Microsoft Corporation
	目 Microsoft SOL Server 2008 セットアップ サポート ファイル	Microsoft Corporation
	📄 Microsoft SQL Server 2012 (64 ビット)	Microsoft Corporation
	Microsoft SQL Server 2012 Native Client	Microsoft Corporation
	Microsoft SQL Server 2012 Setup (English)	Microsoft Corporation
	Microsoft SQL Server 2012 Transact-SQL Compiler Service	Microsoft Corporation
	Microsoft SQL Server 2012 Transact-SQL ScriptDom	Microsoft Corporation
	Microsoft SQL Server System CLR Types	Microsoft Corporation
	Microsoft Sync Framework Runtime v1.0 SP1 (x64) ja	Microsoft Corporation
	Microsoft Sync Framework SDK v1.0 SP1 ja	Microsoft Corporation
	Microsoft Sync Framework Services v1.0 SP1 (x64) ja	Microsoft Corporation
	Microsoft Sync Services for ADO.NET v2.0 SP1 (x64) ja	Microsoft Corporation
	Microsoft System CLR Types for SOL Server 2012 (v64)	Microsoft Cornoration
	Microsoft Corporation ヘルブのリンク: http://go.microsoft	t.com/fwlink/?LinkId=154
1 個選択		

画面 11.9 プログラムのアンインストールまたは変更画面

この表示があれば、すでに Microsoft SQL Server 2012 Express はインストールされています。

11-5. クライアントを使用するためのサーバー設定

クライアントからサーバーに接続するためにサーバーの設定を変更します。 できるだけ「11-5-1. 接続規則を設定」で行うことをお勧めします。 ネットワークが外部に接続されていないときや、クライアントからサーバーに接続できないときの問題の切り分け の際に一時的に「11-5-2. ファイアウォールの無効設定」で設定する場合があります。

11-5-1. 接続規則を設定

必要なポートおよびサーバー側の本ソフトウェアの接続を許可する設定を行います。

1. UDP ポート規則の作成

タスクバーの検索ボックスに「wf.msc」と入力して Enter キーを押し、「セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォール」画面を開きます。

1)40 900 0 000						
-10-22-6-9-9	9世 長氏の規制					操作
受傷の規則	80	グループ	プロファイル	有助	() ()	
ALC: NORM	Qエコノ見分解		プライベート	(#U)	251	🧱 新しい規則
1002 F107 F0088	1 〇 エコノ売分談		プライベート	(45)	112	V 70774007409-
2201	BranchCache コンデンジ酸塩 (HTTP	BranchCache - DOFD	すべて	002	16	V KBC741/2-
	BranchCache ビ가快出 (WSD-뜻信)	BranchCache - ピア税出 (324	UNR	57	V 11-777464-
	BranchCache ホスト型キャッシュ サ	BranchCache - ポスト型	<u>র</u> ংহ	いいえ	18	
	(BISCSI サービス (TOP 受信)	ISCS1 サービス	ドメイン	いいえ	397	
	BCCSIサービス (TCP 営業)	ISOSI #-EX	プライベート	002	IR .	
	Hedia Center Extender - HTTP スト	Media Center Extender	すべて	いいえ	297	→ -■のエクスホート
	Media Center Extender - gWave (TC	Media Center Extender	すべて	いいえ	197	2 A57
	Media Center Extender - qWave (UD	Media Center Extender	すべて	いいえ	20	BranchCache コンテンジ教徒 (ト
	Media Center Extender - RTSP (TCP	Media Center Extender	324	いいえ	297	O ###25984t
	Media Center Extender - SSDP (UDR	Media Center Extender	すべて	いいえ	18	¥ 1958tb
	Modia Center Extender - WHDRM-N	Modia Conter Extender	すべて	UNR.	37	25 - 12 -
	Media Center Extender - XSP (TCP	Media Center Extender	すべて	いいえ	IR	100 JC
	Media Center Extenders - Media スト	Modia Center Extender	すべて	UN2	297	× nae
	Netlogon サービス (NP 受情)	Netlogon サービス	すべて	いいえ	5 52	
	a classic contraction in the state of the state	Concern Contract State State	***	a	10	2 NV2

画面 11.10 新しい規則を作成

UDP ポート 1434 の接続を許可する規則を作成します。

まず、[受信の規則]をクリックし、[新しい規則 …]をクリックします。



〈戻る(B) 【次へ(N)〉 キャンセル



画面 11.12 UDP ポートの設定

プロトコルとボートの詳細を表示します

画面 11.13 接続を許可する

[接続を許可する(A)]を選択し、[次へ]ボタンを クリックします。



IM-0650-25

2. SQL Server プログラムの接続許可設定

SQL Server プログラムの接続許可設定を行います。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	×
th:tst3or/1909-Ju038900億速を選択してください。 2757. 3 700754. 3 707774. 3 Can 4 Wing 5 Can 5 C	
23.77 単約6番目 第70754 270754 第第 707574 70776 7027540 第第 702764 70776 7027540 第第 702764 第第 702764 第第 84 第第二 7027540 第第二 7027540 第第二 70774 第第二 707754 第二 707754 第二 70774 第二 70774 第二 70774 第二 70774 第二 70774 第二 70774 第二 70774 <td< th=""><th></th></td<>	
(RXE) (XXUD) * 画面 11.17 [プログラム]を選択 # M ● M ● M ● M ● M ● M ● M ● M ● M	+
	esten X
整理 ▼ 新しいフォルダー ▼	

[受信の規則]をクリックし、[新しい規則…]をクリッ クします。 [プログラム]を選択し、[次へ]ボタンをクリックしま す。

ファイル選択ダイアログボックスが表示されますの で、sqlservrファイルを選択し、[開く]ボタンをクリッ クします。

(Windows の設定によって、sqlservr.exe と表示され ることもあります)

画面 11.18 SQL Server プログラムを選択

Sqlservr ファイルが存在する場所は下記のとおりです。

- Windows8.1/10 の場合:
- ① 32bit Windows:

·]) ダウンロード

🍃 ライブラリ

📕 ビデオ

ドキュメント
 ピクチャ

🎝 ミュージック

🌉 コンピューター

📃 最近表示した場所

DIITmp32

ja Resources Templates

DatabaseMai

DCEXEC
 SQLAGENT

SOLIOSIM

📧 sqlservr

💽 xpadsi

マイル名(N): sqlservr

C: ¥Program Files ¥Microsoft SQL Server ¥MSSQL11.KBR ¥MSSQL ¥Binn ¥

2014/02/11 14:55

2014/02/11 14:55

2014/02/11 14:55 2014/02/11 14:55

2012/02/11 10:11

2012/02/11 10:14 2012/02/11 10:14

2012/02/11 10:14

プログラム (*.exe) 開く(0) マ キャンセル

2012/02/11 10:11 アプリ

2 64bit Windows:

C:¥Program Files (x86)¥Microsoft SQL Server¥MSSQL11.KBR¥MSSQL¥Binn¥

Windows11 の場合:

C: ¥Program Files ¥Microsoft SQL Server ¥MSSQL15.KBR ¥MSSQL ¥Binn ¥

🔗 新規の受信の規則ウィ	·ザード
プログラム	
この規則の一致するノロクラ.	ムの元王はフロクラムのハムと美行可能ノアイル名を指定していたさい。
ステップ	
● 規則の種類	すべてのプログラムと特定のプログラムのどちらにこの規則を適用しますか?
 プログラム 	
● 排作	○ すべてのプログラム(A)
■ プロファイル	他の規則のフロハナれに一致する、コンビューター上のすべての接触に規則を知明します。
4前	◎ このプログラ しのパス (T)・
	*ProgramFilesW#Microsoft SQL Server#MSSQL11.KBR#MSSQL#Binn#: 参照(B)
	(94) c.¥osht¥orogramizek 36°rogramii ilesWorowserWtrowserzke
	20752の指定の詳細を表示します

画面 11.19 選択状態

画面は図のようになりますので、[次へ]ボタンをクリ ックします。



[完了]ボタンをクリックして設定を完了します。

画面 11.22 名前と説明の指定

< 戻る(B) 売了(E) キャンセル

E) 👾 (A) 表示 (V. 2) 💽 📄 🔡 🗔	ヘルプ(目)					
ル コンピューター のセ	受信の規制					操作
100 MILEN	58	グループ	プロファイル	例約	181 ·	受信の規則
の規則	②エコノ見ジ粉(SQL Server)		すべて	(#U)	297	第日しい時間
1272U770000	(2) エコノ県分譲(UDP1434)		すべて	(40)	192	▼ Ju274ルで24ルター
	Q 13/898		プライベート	(\$1)	29	V 8077414-
	(2) エコノ見分録		ブライベート	(\$1.)	55	V 11-777414-
	BranchCache コンデンジ収録 (HTTP)	BranchCache - コンデン…	すべて	いいえ	177	
	●BranchCache ピア検出 (WSD 중信)	BranchCacho - ピア検出 (すべて	いいえ	397	
	BranchCache ホスト型キャッシュ サ	BranchCache - ホスト型	すべて	いいえ	111	A mmontes.em
	() ISCSI サービス (TCP 天臣)	ISCS1 #-ビス	ドメイン	ເມນຊ	397	- MOL9AR-P
	GIGCSL リービス (TCP 受信)	ISCS1 9-ビス	ブライベート	いいえ	89 2	1 AV2
	Media Center Extender - HTTP スト	Necla Center Extender	すべて	ເກເກຊ	29	選択された項目
	Media Center Extender - qWave (TC	Media Center Extender	すべて	いいえ	197	〇 規則の有効化
	Media Center Extender - qWave (UD	Media Center Extender	すべて	いいえ	in:	④ 規則の無政化
	Media Center Extender - RTSP (TCP	Modia Center Extender	すべて	いいえ	39	2 th1000
	Media Center Extender - SSDP (UDR	Media Center Extender	すべて	いいえ	NL:	B TP-
	Hedis Center Extender - WMDRM N	Modia Center Extender	すべて	nug	37	¥ 819
	Media Center Extender - XSP (TCP	Media Center Extender	440	nns	194 ₋	
	C III	Node Contro Principal	+		1	1 1 No. 2

画面 11.23 設定後の状態

設定完了後の状態は図のようになります。

受信の規則リストに、「エコノ見分録(SQL Server)」 が追加されています。

3. エコノ見分録プログラムの接続許可設定 エコノ見分録プログラムの接続許可設定を行います。

エコノ兄方政ノロクラムの接続計可設定を11により。

	わせ 受信の利用					現作
四 受信の規則	50	グループ	プロファイル	何約	()	Silvers
CLOOKED 10	●エコノ見分録(SQL Server)		すべて	(#U)	397.0	調 新しい開設
1010 C+3 07 1000	G エコノ発分課(UDP1434)		すべて	(20)	111	¥ 70774007409-
news.	BranchCache コンアンジ形型 (HTTP	BranchCache - コンアン	すべて	ung.	297	V X077419-
	BranchCache ピア物出 (WSD-受情)	BranchCache - ピア線出 (すべて	0.03	19 2	V 01-77741-8-
	BranchCache ホスト型キャッシュ サ	BranchCache - 木スト型	すべて	いいえ	297	
	GIGCSI サービス (TCP 受信)	iSCSI サービス	ドメイン	いいえ	197	W AREA MADE - MADE
	(● ISCSI サービス (TCP 受益)	15051 サービス	プライベートー	いいえ	10	
	Media Center Extender - HTTP スト	Media Center Extender	すべて	いいえ	197	
	Media Center Extender - qWave (TC	Nedia Center Extender	すべて	いいえ	111	2 ∧1.7
	Media Contor Extender - qWave (UD	Modia Center Extender	すべて	いいえ	397	エコノ県分談 (SQL Server)
	Media Center Extender - RTSP (TCP	Media Center Extender	すべて	いいえ	111	④ 規則の制政化
	Media Center Extender - SSDP (UDR	Nocia Center Extender	すべて	ມມາຊ	297	¥ 19989
	Media Center Extender - WMDRM-N	Media Center Extender	すべて	いいえ	19 4	B TP-
	Media Center Extender - XSP (TCP	Necia Center Extender	すべて	ເມເຊ	14	¥ 119
	Media Center Extenders - Media 2.1	Media Center Extender	すべて	いいえ	1972 -	a daura.
	●Netlogon サービス (NP 受信)	Netiogon サービス	すべて	いいえ	10	20/5-7
	Secure Socket トンネリング プロトコ	Secure Socket NORU	すべて	いいえ	37	2 ALT

画面 11.24 [新しい規則]を選択

規則の種類 作成するファイアウォールの規	則の種類を選択してください。
ステップ: - 規則の種類	どの種類の規則を作成しますか?
 フロラム 操作 フロアイル 名前 	

画面 11.25 [プログラム]を選択

 新規の受催の規則ウイザード
 ▲

 プログラム この規則が一款するプログラムの完全なプログラムのパンと取行可能フィイルを告留型して(次たい、
 スフク ののプラム

 フログラム 200万シム
 すべてのプログラムと特定のプログラムのどわらこの規則を適用しますが?

 フログラム
 すべてのプログラムのどわらこの規則を適用しますが?

 クログラム
 のズログラムのアムにつきまたの 他の規則のプロパティ(ニー数する、コンピューター上のサベての規範に規則を適用します)?

 うてのプログラムの化ス(T):
 ●

 サ
 e%scoll

 サ
 expediativegrammere %ProgramFilesWoresentRecover ave

 プログラムの指定の経験を表示します

 (
 (

 アログラムの加速の経験表示します

画面 11.26 [参照]を選択

[受信の規則]をクリックし、[新しい規則…]をクリッ クします。

[プログラム]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

💻 [参照]ボタンをクリックします。

A BI <				×
RialHost + K	BR 🕨	• \$	KBRの検索	٩
整理 ▼ 新しいフォルダー			8≡ ▼	
🔰 ダウンロード 🔺 名前	ē ^		更新日時	種類
 デスクトップ 最近表示した場所 	Log		2014/02/13 13:17	ファイルフ
	エコノ見分録		2014/03/02 18:40	アプリケー
 □ ドキュメント □ ビクチャ □ ビクチャ □ ビデオ → ミュージック 				
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		111		÷.
ファイル名(N): エコノ見分録	-	ブログラム (*.exe) 開く(<u>Q</u>) マ キ	・ リンセンマ ii.

ファイル選択ダイアログボックスが表示されます ので、エコノ見分録ファイルを選択し、[開く]ボタン をクリックします。 (Windows の設定によって、エコノ見分録.exe と表

(Windows の設定によって、エコノ見分球.exe と表示されることもあります)

画面 11.27 エコノ見分録プログラムを選択

エコノ見分録プログラムファイルが存在する場所は下記のとおりです。 C:¥RialHost¥KBR¥

プログラム	
20000000-109570997	ムの元王ネノロクラムのハベと来けで引起ノアリル合を指定していことも。
A 1977	すべてのプログラムと特定のプログラムのどちらにこの規則を適用しますか?
a 70/51	
• 10/T	◎ すべてのプログラム(A)
ブロファイル	他の規則のプロパティに一致する、コンピューター上のすべての接続に規則を適用します。
- 2前	▲ 「ຄາງອິສ=1 ຄະໄວ ເປັນ
	CO/U/U/XIII System DriveWRialHost¥KBB#エコノ最分類 eve 参照(B)
	94 c.¥osth¥krowsen %Program FilestMbrowsen/throwsen axe
	<u>プログラムの指定の詳細を表示します</u>

画面 11.28 選択状態

操作 規則で指定された条件を接	洗が高なす場合に、実行される操作を指定します。
ステップ: ● 規則の種類	接続が指定の条件に一致した場合に、どの操作を実行しますか?
 フログラム 沖介: フロファイル 名前 	 構築を装すする(A) Pase: を利用して営業がたりた場所と学議会れていない場所の成市方を含みます。 セネリラィで保護されている場合の多様をも参すする(A) Pase: を登用して営業がには場合のあまま。場所は、Free プロパライやの設定と推続 できなりたいです。利用しードやの規則使の用して、セペラパライ体通されます。 カスタイズ(2) 撮影をプロックする(A)
	操作の詳細を表示します (戻る(B) 2次へいり) キャンセル

画面 11.29 接続を許可する

画面は図のようになりますので、[次へ]ボタンをクリックします。

[接続を許可する]を選択して、[次へ]ボタンをクリッ クします。



画面 11.30 規則の適用時期

🔗 新規の受信の規則ウイザード		×
名前 この規則の名前と説明を指定してくな	č0 ₀	
ステライ ● 所引の行き ● フロラム。 ● 月71 ● フロッイル ● フロッイル ● コロッイル ● 名約	名前(1) エス男 別 説明 (イナシェン区) (民以田 東7(1) 年や之初	ŀ

画面 11.31 名前と説明の指定

イル(E) 編作(A) 表示(V	~↓ブ(H)					
) 🛛 🖬 🗟 🖬 🖬						
ーカル コンピューター のも	受信の規制					误作
受価の構制	50	グループ	ブロファイル	何約	慶 -	受信の規制
迷信の規則	●エコノ見分録		100	(±u)	35	EUUNRE
接続セキュリティの規則	③エコノ発分録 (SQL Server)		すべて	(21)	112	V 70774NT74NA-
2012	(○工二ノ見分配(UDP1434)		すべて	(#U)	297	V 8877444-
	BranchCache コンデンジ系等 (HTTP	BranchCache - コンテン	すべて	uuz.	192	V (1=777(1))=
	BranchCache ビア決比 (WSD-安星)	BranchCache - 已开铁时 (すべて	ມມາສ	29	37
	BranchCache ホスト型キャッシュ サ	BranchCache - 东スト型	すべて	いいえ	97	Etch
	(1) ISCSI サービス (TCP 受信)	15C51 サービス	ドメイン	いいえ	10	
	③rscSl サービス (TCP 受信)	iscsi サービス	プライベート	いいえ	397	- MOIOX#- N
	Hedia Center Extender - HTTP 72.1	Media Center Extender	すべて	いいえ	171	
	Media Contor Extender - qWave (TC	Modia Center Extender	すべて	いいえ	397	選択された項目
	Media Center Extender - gWave (UD	Media Center Extender	すべて	いいえ	112	● 相称之物致化
	Media Contor Extender - RTSP (TCP	Modia Center Extender	すべて	ເມນສູ	297	2 mmm
	Media Center Extender - SSDP (UDP	Media Center Extender	すべて	0.02	193	a strange
	Hedis Center Extender - WMDRM-N	Necia Center Extender	すべて	ເກເກຊ	29	S 30-
	Media Center Extender - XSP (TCP	Media Center Extender	すべて	いいえ	197	× MA
	Media Center Extenders - Media スト	Media Center Extender	すべて	いいえ	10	■ ~62
	●Netlogon サービス (NP 受信)	Netlogon サービス	すべて	いいえ	37	
	1				7	

画面 11.32 設定後の状態

規則の適用時期が図のようになっていることを確認して[次へ]ボタンをクリックします。

[名前]欄にわかりやすい名前を入力します。 (例:エコノ見分録など) 必要ならば、[説明]欄に説明を入力します。

[完了]ボタンをクリックして設定を完了します。

設定完了後の状態は図のようになります。

受信の規則リストに、「エコノ見分録」が追加されて います。

11-5-2. ファイアウォールの無効設定

クライアントからサーバーにアクセスするためにファイアウォールを無効に設定する方法がありますが、 セキュリティが脆弱になるのでお勧めしません。

クライアントからサーバーにアクセスできないときなど、原因の切り分けに使用することができますが、そ のあとはファイアウォールを有効に戻してください。

1. コントロールパネル

P	-חאכב	ール パネル			- 🗆	×
ⓒ ⋺ - ↑ 😨 - ⊐	ントロール パネル	v	Ċ	コントロール パネルの検索		Q
コンピューター	の設定を調整します			表示方法: カテコ	IJ ▼	
シス コンC ファイ 保存 問題	テ <u>ムとセキュリティ ューターの水原で確認</u> ル履歴でファイルのバックアップコピーを の発見と解決	\$	ユーザ <i>ーフテ・</i> () アカウ () アネ	ー アカウントとファミリー イ ウントの種類の変更 リー セーフティの設定	t	
ネット () ネット ホーノ 択	ト ワークとインターネット ワークの状態とタスクの表示 」がループと共有に関するオプションの選	S	デスク テーマの デスクトッ 画面の創	トップのカスタマイズ 変更 ップの背景の変更 解像度の調整		
	ドウェアとサウンド (スとブリンターの表示 (スの追加 で使うモビリティ設定の調整	Ð	時計、 言語の注 入力方注 日付、開	言語、および地域 ^{追加} 法の変更 持刻、または数値の形式の変更	<u>I</u>	
ם" ליסד אומר	グラム ラムのアンインストール		コンピ: 設定の打 視覚ディ	ユーターの簡単操作 堤案の表示 バスプレイの最適化		

画面 11.33 コントロールパネル

コントロールパネルを開いて「システムとセキュリティ」をクリックします。



2. ファイアウォール設定

Windows ファイアウォールをクリックします。

画面 11.34 ファイアウォール設定

Windows ファイアウォール設定画面が表示されますので、「Windows ファイアウォールの有効化または無効化」をクリックします。



画面 11.35 Windows ファイアウォールの有効化または無効化

設定のカスタマイズ画面が表示されますのですべての Windows ファイアウォールを無効化してください。

設定が終了したら[OK]ボタンをクリックします。表示されているウィンドウは閉じてください。



画面 11.36 Windows ファイアウォール無効化

これで設定は終了です。

11-6. TELNET 有効設定

Windows の初期状態では TELNET が無効に設定されています。ご使用前に有効に設定してください。

11-6-1. プログラム選択

() () () · => h=-1/174/1 ·	 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	[コントロールパネル]を開いて[プログラム]をクリックします。
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I)	ヘルプ(圧)	
コンピューターの設定を調整します	表示方法 カデゴリ -	
システムとセキュリティ コンピューターの現象を知 コンピューターの現象を知 マンタファゴクトは、 取録の見えと知識 キャトコークとイシターネッ ホットコークとイシターネッ ホットコークとイシターネッ ホットコークとイシターネッ ホットコークとパースを コンタンストー コンタスムとセキュリティ マンタファーの現象を見つ レークシュークの現象 スプレークの現象を見つ レークシュークの現象を見つ アンタンの見ていた。 マンタント コンタンの見ていた。 マンタント コンタンの見ていた。 マンタント コンター コンタント コンタント コンタント コンタント コンタント コンタント コンター コン コン コン コン コン コン コン コン コン コン	エーザーアカウント ●アカウントの種紙の要 ・ シーン ・ フレン ・ スレーン ・ マーマの定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
▶ コンピューター	1	

11-6-2. Windows 機能の有効化または無効化選択



[プログラムと機能]項目から[Windows の機能の有効化または無効化]をクリックします。

画面 11.38 Windows の機能の有効化または無効化

11-6-3. Telnet クライアント選択



Windows の機能から[Telnet クライアント]にチェックを入れ、[OK]ボ タンをクリックします。

画面 11.39 Telnet クライアント

Microsoft Windows	
しばらくお待ちください 処理には数分かかること	。機能に変更を加えています。この があります。
	キャンセル

「しばらくお待ちください」と表示されます。

設定完了後、再起動を促す画面が表示されたときは再起動を行ってください。

画面 11.40「しばらくお待ちください」画面

11-7. ソフトウェアのアップデート

本ソフトウェアは、インストール前にエコノ見分録をアンインストールする必要があります。 アップデートを行う場合は、事前にデータベースの手動バックアップを行う事をおすすめいたします。

アップデートの際は、下記の手順で行ってください。アップデートしても設定やデータは引き継がれます。 アップデートのときには Microsoft SQL Server Express をアンインストールする必要はありません。

11-7-1. エコノ見分録アンインストール

コントロールパネル表示



コントロールパネルを表示して、「プログラ ムのアンインストール」をクリックすると、ア ンインストール画面が表示されます。

本ソフトウェアを選択

1	プログラムと機能	- 🗆 🗙
🛞 🌛 🔹 🕇 🧱 « ፓርሃንム	▶ プログラムと機能 > C プログラムと機能	の検索・ク
コントロール パネル ホーム インストールされた更新プログラムを 表示	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して (ア たは [修復] をグリックします。	ンインストール】、[変更]、ま
無効化	整理 ▼ アンインストール 変更 修復	E • 🔞
	名前	発行元 ^
	ill インテル® コントロール・センター	Intel Corporation
	35 インテル® マネジメント・エンジン コンポーネント	Intel Corporation
	● エコノ見分録	Watanabe Electric Indi
	S =>0/7	キングソフト株式会社
	(B) ソプラ Evel 変更(C)	株式会社ジャストシステム
	ig/ソフラ Flick 修復(E)	株式会社ジャストシステム
	199975 Wikipedia75947	休丸安住ンヤストシステム Microsoft Corporation
	- 大和 TEilter 64Pwト田	特式会社ジャフトシステム
		株式会社ジャストシステム
	■ 一大郎2012 承 コンテンツ	株式会社ジャストシステム
		>
	Watanabe Electric Industry 製品パージョン: 1.00 ヘルプのリンク: http	0.00 p://www.watanabe-elect
画面 11.42	2 アンインストール画面	

「プログラムと機能」ダイアログの「プログラム のアンインストールまたは変更」画面が開き ますので、「エコノ見分録」を探します。 「エコノ見分録」を右クリックすると、アンイン ストールメニューが表示されますので左クリッ クしてください。

アンインストール



確認メッセージが表示されます。[はい]をク リックしてください。 「次の不明な発行元からのプログラムにこ のコンピューターへの変更を許可します か?」というメッセージが表示されることが あります。その場合は[はい]をクリックしてく ださい。

本ソフトウェアがアンインストールされるまでしばらくお待ちください。

11-7-2. エコノ見分録インストール

ここまでの手順は、「6-1-1. インストールファイルの解凍」、「6-1-2. インストーラーの起動」をご覧ください。

	.91		- D ×
こノ見分録 セットアップ ウィザードへようこそ シストーラーは エコ/見分録 をインストールすなために必要な手順を示します。 の製品は、著作物に薄すなお話からだ理解会約により得種されています。この製品の全部 「ないない」 キャンセル く 居く(の) 、 本へのり ・	13.	エリノ兄ガ録	
ンストーラーはエコ/名分録をインストールするために必要な手機を示します。 の発怒した著作物に関する法律あたび理解会なことり信頼されています。この知道の全部 たけこの部と単純で確認したり、単純で確認特徴活動中すると、著作物の使者をなりますのでに 違ったる、 キャンセル 〈原この 〉 次へのり>	エコノ見分録 セットアッフ	Ĵ ウィザードへようこそ	Econo
ンストーラーはエコノ見分録をインストールするために必要な手機を示します。 の発怒した 著作物に関する古地ただ 内部除み持ったり(目前されています。この知らの全部 だけったが全部所で確認したり、単新でな話的特定時中すると、著作物の後者をなりますのでご 違くだえ、 キャンセル 〈良い(の) 次へのり〉			
の期回え、著作物「類する計会」とバロ教会はことバ保護されています。この知道の全部 たけ二部定期所で確認人たり、単新で確認的を装持すなと、著作物の得害ないますのでご 達なたら、 キャンセル 〈良く(の) 次へのり〉	インストーラーは エコノ見分録 を	インストールするために必要な手順を	示します。
の利用は、都作物に取すた時代また「変形を対す」とり接続されています。この相応の大部 ただ一部を判断で確認したり、制所で確認時代を通らすとと、副作権の使者となりますのでご 違うたち、 キャンセル 〈 戻っ(の) 次へのり >			
の制品は、都作物に面する時代おどの面积を対ことり「様本行」で、ます。この製品の全部 たけ二部を開始で確認したり、単新で確認的を始めますなど、著作物の供表だらりますのでで 達なたち、 キャンセル (戻っ(回 、 次へのり)			
の制品は、単行物に取すた時はたけで開始合わったり活動されています。この知品のな部 たけ一部が理断で対象制にたり、単新で容易時を接所すると、著作権の快速となりますのでで 達ったちい キャンセル 〈 戻と回 〉 次へのり 〉			
の想起は、単行権に避すた時にたび問題を知ったり提供なれています。この知识のを想 したこれを離析で推測したび、単新で推動特定編集すると、著作権の快速とのしますのでで 達なたち、 キャンセル 〈良と回 次へのひ〉			
	この製品は、著作権に関する法律	あよび国際条約により保護されている	ます。この製品の全部 通常とれいますのです。
キャンセル く戻う回 次へ似>	注意ください。	Sen Creating Control 5 Section 1 Practs	RECASE SOUL
++ンセル 〈戻ふ(8) 法へ(N) >			
		土本* #211 。 (戸ろ(日	0 (MO)
		115 60	74 4077
画 面 11 44 ヤットアッフワイ・	面面 114	は「ヤットア	゙゚ゕプウィ・

画面 11.44 マットアッノワイス ようこそ」画面

i 9	エコノ見分録	<mark>×</mark>
インストールの)確認	Econo
エコノ見分録 をイン	ストールする準備ができました。	
[次へ]をクリックしつ	てインストールを開始してください。	
	de charante de la	(T7/0)
	++/2//	(RO(B) //(NO)
क रू	11 45 11.7	トニー ロ 7本 部 1
回闾	11.40 インス	「「ル唯認」

ø	エコノ見分録	- 🗆 🗙
インストールが完了	しました。	Econo
エコノ見分録 は正しくインス	トールされました。	
終了するには、 [閉じる]をク	リックしてください。	
Windows Lindate 17 NET F	ramework の重要な重新があるれどうれる	5歳辺してくだねい。
	キャンセル ノ東西	
	11500 (200	1990 2007
面面 11	146 インストー	ール完了i
		167611

「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピュータ ーへの変更を許可しますか?」というメッセージが表示さ れることがあります。その場合は[はい]をクリックしてくだ さい。 しばらくしてインストールが完了すると次の画面が表示さ

「エコノ見分録セットアップウィザードへようこそ」画面が表

インストール確認の画面が表示されますので、[次へ]ボ

タンをクリックしインストールを開始してください。

示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

[閉じる]ボタンをクリックしてください。

アップデート後に本ソフトウェアを起動した際、『データベースの接続、または更新に失敗しました。 エコノ見分録を起動し直してください。』と表示される場合は弊社までお問い合わせください。

11-8. データベースを出荷状態に戻す(サーバーのみ)

基本設定を初期化した場合でもユーザー設定が一部残ります。 データベースを出荷時状態に戻すには下記の操作を行います。 起動時には認証キーが必要ですのでお手元にご用意ください。

11-8-1. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express のアンインストール

Microsoft SQL Server Express に関連するプログラムをアンインストールします。(クライアントではインストールされていません) 画面例では、SQL Server 2012 Express を使用しています。 まず、Microsoft SQL Server 2012/2019 Express のアンインストールから説明します。

1. コントロールパネル表示



画面 11.47 コントロールパネル



コントロールパネルを表示して、「プログラム と機能」をクリックします

表示方法がカテゴリに設定されている場合 は、コントロールパネルの「プログラムのアン インストール」をクリックします。

画面 11.48 コントロールパネル(表示方法がカテゴリのとき)

2. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express のアンインストール



画面 11.49 Microsoft SQL Server 2012 Express アンインストール実行画面

 SQL Server 2012 ×
 道加 機能を追加します。
 酸塩
 製品を修復します。
 範疇
 製品を削除します。

画面 11.50 削除開始画面



「プログラムと機能」ダイアログの「プログラム のアンインストールまたは変更」画面が開きま す。「(2) Microsoft SQL Server 2012/2019」 を右クリックしたあと「アンインストールと変更」 をクリックします。

※Windows11 をご使用の場合、「Microsoft SQL Server 2019」を選択してください。

アンインストールの実行中に、操作 するウィンドウが他のウィンドウの裏に隠れて いる場合がありますのでご注意ください。

ウィンドウが表示されますので、「削除」をクリックします。

完了したら左の画面が表示されます。 [OK]ボタンをクリックしてください。

3. インスタンスの選択

9		SQL Server 2012	2 の削除		
インスタンスの選択 変更する SQL Server	のインスタンスを描定します。				
インスタンスの選択 機能の選択 判除ルール	削除する SQL Sei 除】を選択して【次 機能を削除するイン	rver インスタンスを選択し (へ] をクリックします。 ィスタンス:	ます。管理ソールと共有機	能のみを削除するに	は、【共有機能のみを別
明瞭の準備完了 明瞭の準行対応	KBR		~		
完了	インストール済みの1	(ンスタンス:			
	インスタンス名	インスタンス ID	機能	エディション	バージョン
	KBR	MSSQL11.KBR	SQLEngine,SQLE	Express	11.0.2100.60
	1		< 戻る(<u>8</u>) 次へ	(<u>N</u>) > ≠₽)	til Nij

画面 11.52 インスタンスの選択画面

	SQL SEIVEI 2012 OHIHK	
機能の選択 このコンピューターにインス をオンにしてください。	トールされている SQL Server 機能を以下に示します。機能を削除する	こは、機能名の増にあるチェックボックス
422922の道根 機動の道釈 前総か準備まて 前総か準備まて 利能の進行状況 完了	第載(E): KR 図 = 000 (2000)	提明(D):
	すべて進択(5) すべて進択解除(山)	

画面 11.53 機能の選択画面

画面 11.54 削除ルール操作完了画面

しばらくすると左の「インスタンスの選択」画面が表示されます。 [次へ]ボタンをクリックしてください。

「機能の選択」画面が表示されますので、「すべて 選択」をクリックしてチェックを入れ、[次へ]ボタンを クリックします。

しばらくして処理が完了すると左の画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

4. 削除開始

1	SQL Server 2012 の削除 - □ 🔀					
削除の準備完了 ^{削除する SQL Server}	112の機能を確認します。					
42,292,200道税 相約(通根) 副除か。 周期から 電荷 一 同時から 石 デ 了	SQL Sarver 2012 の構体の整備表了: ■ 15年 ● 15年 ● 25年 ● 25年 ● 26年時日 ● 26年時日 ■ - ラージャースコンジラービス SQL Server (ンジンジーンスン SQL Server (ンジンジーンスン SQL Server (ンジンジーンス) SQL Server (ンジンジーン) SQL Server (ンジンジーン) 					
	構成ファイルのパス:					
	C:\Program Files (x86)\Microsoft SQL Server\110\Setup Bootstrap\Log\20130904_101345\Confi					

画面 11.55 削除の準備完了画面

1	SQL Server 2012	2 の削除 🛛 🗕 🗖 🧱
完了 SQL Server 2012 の	N除が正常に完了しました。	
インスタンスの選択	セットアップ操作または実行可能な次の手順に	:関する情報(I):
機能の進択	機能	状態
用語シール	🔗 データペース エンジン サービス	成功
HILLAND ON THE TO I	SQL Server レプリケーション	成功
削除の進行の対	SQL Browser	成功
	が悪いがつっくいの没たち。	
	C:\Program Files (x96)\Microsoft Si ¥Summary Junya-PC 20130904 101	DL_Server¥110¥Setup_Bootstrap¥Log¥20130904_101345 345.txt
		聞じる ヘルプ

画面 11.56 アンインストール完了画面

「削除の準備完了」画面が表示されます。[削除]ボ タンをクリックしてください。

削除の進行状況が表示されます。 しばらくすると左の画面が表示され、アンインスト ールが完了します。 [閉じる]ボタンをクリックしてください。

Microsoft SQL Server 2012 Native Client のアンインストール 5.

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H) コントロール/(ネル ホーム プログラムのアンインストールまたは変更		
コントロール パネル ホーム プログラムのアンインストールまたは変更		
インストールされた男柄プロ プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して (アンインス 男)、または (後期) をクリックします。 愛 Windows (分離の予防化また	ストール]、[変	
は無効化 整理 マ アンインストール 変更 修復	(E •	0
ネットシークから JUDウム 名前 をパンストール Morosoft StyChrve Morosoft StyChrve Mo	Corporation Corporation Corporation Corporation Corporation Corporation Corporation Corporation Corporation Corporation Corporation	√> ^ 201: 201: 201: 201: 201: 201: 201: 201:
Microsoft Corporation 転転パーション: 11.0.2100.60 ヘルプのリンク: http://go.microsoft.com/fwlink	?LinkId=19</th <th>1752</th>	1752

Microsoft SQL Server 2012 Native Client をアンイ ンストールします。 「Microsoft SQL Server 2012 Native Client」を右ク

リックしたあと「アンインストール」をクリックします。

プログラムと機能	アンインストールの確認が表示されますので、[は
Microsoft SQL Server 2012 Native Client をアンインストールしますか?	い]ボタンをクリックしてください。

画面 11.58 実行開始画面

「次のプログラムにこのコンピューターに対するソフトウェアの更新を許可しますか?」というメッセー ジが表示されることがあります。その場合は[はい]ボタンをクリックしてください。

いいえ(N)

アンインストールが完了します。

□ 今後、このダイアログ ボックスを表示しない はい(Y)

6. Microsoft SQL Server 2012/2019 Setup のアンインストール



画面 11.59 アンインストール実行画面

プログラムと機能
Microsoft SQL Server 2012 Setup (English) をアンインストールしますか? 今後、このダイアログ ボックスを表示しない
はい(Y)
いいえ(N) Microsoft SQL Server 2012/2019 Setup をアンイ ンストールします。

Microsoft SQL Server 2012/2019 Setup (English) 上で右クリックし、アンインストールをクリックしてく ださい。

※Windows11 をご使用の場合、「Microsoft SQL Server 2019 Setup(English)」を選択してください。

上記の(English)は、(日本語)などの表記になっていることもあります。

アンインストールの確認が表示されますので、[は い]をクリックしてください。 「次のプログラムにこのコンピューターに対するソ フトウェアの更新を許可しますか?」というメッセー ジが表示されることがあります。その場合は[はい]

画面 11.60 実行開始画面

進行状況が表示されたのち、アンインストールが完了します。

ここまでの作業で、「Microsoft SQL Server 2012/2019 Transact-SQL ScriptDom」と「Microsoft VSS Writer for SQL Server 2012/2019」もすでにアンインストールされています。

をクリックしてください。

11-8-2. エコノ見分録アンインストール

1. コントロールパネル表示



コントロールパネルを表示して、「プログラ ムのアンインストール」をクリックすると、ア ンインストール画面が表示されます。

2. 本ソフトウェアを選択



「プログラムと機能」ダイアログの「プログラム のアンインストールまたは変更」画面が開き ますので、「エコノ見分録」を探します。 「エコノ見分録」を右クリックすると、アンイン ストールメニューが表示されますので左クリッ クしてください。

3. アンインストール

_		_
250	エコノ見分録	
インストールが完?	アレました。	the search tes
エコノ見分録」は正しくイン	ストールされました。	
- 8/4 アフトないこけま、1999にのあり3	ミクリックしてください。	
hadronia i la data III - hill	The second se	and the second sec
windows opdate ct ste		
	キャンセンレー < 戻る(B) BBC%(C)
indinan 1163	~ アンインストー 儿碑	影响而
	ノンコンハニ ル唯	

確認メッセージが表示されます。[はい]をク リックしてください。 「次の不明な発行元からのプログラムにこ のコンピューターへの変更を許可します か?」というメッセージが表示されることが あります。その場合は[はい]をクリックしてく ださい。

本ソフトウェアがアンインストールされるまでしばらくお待ちください。

11-8-3. データベースファイル削除

データベースファイルを削除します。 データベースファイルは下記のフォルダに保存されています。

C:¥MSSQL7¥KBR¥

KBR フォルダだけを削除してください。 MSSQL7 フォルダに KBR ではないフォルダがある場合は、それらのフォルダは削除しないでください。 (ほかのプログラムで使用されている可能性があります)

- 「11-8-1. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express のアンインストール」を実行しないとデータベ ースファイルが削除できない場合があります。
- 11-8-4. インストールファイルの解凍

インストールするサーバー用 zip ファイルを解凍します。 zip ファイルを右クリックして、「すべて展開」をクリックします。 展開先の場所を聞いてきますので、十分に容量のある場所を指定して解凍してください。

11-8-5. インストーラーの起動

解凍したフォルダ内の Setup ファイルを右クリックし、「管理者として実行(A)…」をクリックして起動します。

(Windows の設定によって、Setup ファイルが Setup.exe と表示されることがあります)

サーバー用 <u>×</u>:¥(解凍先フォルダ名)¥WRS-KBR¥Setup

――― 解凍先のドライブ名

「KBR.msi」を起動すると正常にインストールされません。ご注意ください。

11-8-6. Microsoft SQL Server 2012/2019 Express インストール

Microsoft SQL Server Express をインストールします。 ご使用の PC の OS によって、インストールされる SQL Server のバージョンが異なります。 以下では、SQL Server 2012 Express を例に説明します。

インストール中にコマンドプロンプト画面(黒い画面)が表示されますが閉じないようにご注意ください。インストール終了後に自動的に閉じます。

Microsoft SQL Server 2012 Express のインストール確認画面が表示されます。 [はい]ボタンをクリックしてください。

e de la companya de l	エコノ見分録	×
エコノ見分録にはSQL Server 2012 をインストールしますか?	Expressが必要です。SQL Server 2012 Expre	ISS
はい(?)	ししえ(N)	

画面 11.64 インストール確認画面

インストール途中でいくつか画面が表示されます。インストールには時間がかかりますので、終了するま でしばらくお待ちください。

途中で指示が表示された場合はその指示に従ってください。

11-8-7. エコノ見分録インストール



ようこそ」画面

1	エコノ見分録		- 🗆 🗙
インストールの確認			Econo
エコノ見分録 をインストールする3	着ができました。		
[次へ]をクリックしてインストール・	を開始してください。		
	キャンセル	< 戻る(B)	;汝へ(N) >
画面 11.66	インスト	ールな	推認画面

1	エコノ見分録		- 🗆 🗙
インストールが完了しま	した。		Econe
エコノ見分録は正しくインストー。	しされました。		
終了するには、【閉じる】をクリック	っしてください。		
Windows Update "E, NET Frame	ework の重要な更新が変	るかどうかを確認し、	c(izan)
	キャンセル	< 戻る(B)	閉じる(0)
画面 11.67	7 インスト	ール完	了画面

「エコノ見分録セットアップウィザードへようこそ」画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

インストール確認の画面が表示されますので、[次へ]ボ タンをクリックしインストールを開始してください。

「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピュータ ーへの変更を許可しますか?」というメッセージが表示さ れることがあります。その場合は[はい]をクリックしてくだ さい。

しばらくしてインストールが完了すると次の画面が表示されます。

[閉じる]ボタンをクリックしてください。

起動時には認証キーが必要ですのでお手元にご用意ください。

11-9. トラブルシューティング

本ソフトウェアをご使用中に異常が発生した場合、下記をご参照ください。

11-9-1. Windows10 で設定値を入力中に画面がフリーズする

バージョン 2004 以降の環境でご使用の場合、下記画像赤枠内のような入力ボックスにカーソルを 設定時、プログラムが反応しなくなることがあります。

ø 👔 💷			モジュー	小設定 - エコノ見分(尿			-	
🔄 表示	🛃 表示設定	📕 モジュール設定	🔧 環境設定	ゴミ メンテナンス	📑 छान्न	😢 ヘルプ	🛃 オプション		📕 配色 -
ビングロール設定	定 デマンド設定								
モジュ	ール設定								
モジュール	し設定		登録モジ	ュールリスト					
接続したモ	ジュールは		モジュール名	称 コメント IPア	15VX				
ジョイント	Eジュールです。								
通信IF	· ፖቮレス : 192.1	68.1.12							
_1−0×	ID:0008085	97901							
下記パラ クリックし	ラメーター入力し、 ってください。	登録ボタンを							
モジュー	-ル名称								
4ckc									
	戻る	登録							

画面 11.68 入力ボックス参考画像

下記手順を参考に、Microsoft IME の設定変更を実施してください。

1. 設定画面を表示する



2. 日本語 IME の設定を表示する

	· · · ·	4949		輸用	911289 9112897		
	927ム ディスフレイ、サウンド、透明、電音		ME	「ションモ編集 異なる入力方	× 38 或を使用する 2523	•	ネットワーク。 Wi-Fi 毎つ
	個人用設定 容素, D>2面面, 色	E 7	7) 24931-6、反王道、77242 9前	8	7カウント 7カウント、メール、同時、敏徳、家 家	APP APP	時刻と賞録 堂戸臣語、日
8	ヴーム Abox Game Bar, キャプテャ、記 信、ゲームモード	ۍ ،	単操作 レーター、拡大線、ハイコントラスト	Q	後期 〒(7516, 75セス計可の株面	A	プライバン- 場所、カメラ
C	夏斯とセキュリティ Windows Update, 田道, パック アップ						

画面 11.70 設定画面

スタートメニューより、設定をクリックします。

表示された設定画面内の検索ボックスに 「IME」と入力し、表示される「日本語 IME の 設定」をクリックしてください。

表示された Microsoft IME 画面内の「全般」

をクリックしてください。

3. 全般画面を表示する



画面 11.71 Microsoft IME 画面

4. Microsoft IME の設定を変更する

	← 設定	-		×
	命 全般			
	既定の設定			
	IME を既定の設定に戻す			
	復元			
	互換性			
	Microsoft IME は新しいパージョンにアップグレードされましたが、すべての 換性があるわけではありません。問題が発生した場合は、以前のパージョ とができます。	機能に3 ンに戻す	5 12	
ſ	以前のバージョンの Microsoft IME を使う			
l	ー オン			
	詳細情報			
		-		
	画面 11.72 全般画面			

表示された全般画面内の互換性項目内に ある「以前のバージョンの Microsoft IME を 使う」を ON に変更して下さい。 以上で設定変更作業は終了になります。 本プログラムの再起動を実施してください。

ご注意 本ソフトウェアおよび本取扱説明書の内容は、お断りなく変更する場合もありますのでご了承ください。

<u>
山atanabe</u> 渡辺電機工業株式会社 本 社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6丁目16番19号 TEL 03-3400-6141(代) FAX 03-3409-3156

http://www.watanabe-electric.co.jp/

IM-0650-25